

NEC

P C 9 8 -

NX

PC98-**NX** SERIES

LaVie

LL800R・LL700R

(Windows® Millennium Edition インストール)

活用ガイド ソフトウェア編

添付アプリケーションについて

添付アプリケーションの追加と削除

パソコンのメンテナンスと管理

トラブル解決Q&A

マニュアルの 主な内容

このパソコンには、次のマニュアルが用意されています。



『はじめにお読みください』

添付品の確認やWindowsのセットアップ手順について説明しています。

- 添付品の確認
- Windowsのセットアップ
- マニュアル紹介



『活用ガイド ハードウェア編』

このパソコンの取り扱い方法などを説明しています。

- キーボード、ハードディスク、CD-ROMドライブなどの取り扱い
- 周辺機器の接続と利用方法
- システム設定について



『活用ガイド ソフトウェア編』

アプリケーションの利用方法、追加と削除の方法について説明しています。また、さまざまなトラブルへの対応方法をQ&A形式で説明しています。

- アプリケーションの利用方法
- トラブル解決Q&A



『活用ガイド 再セットアップ編』

このパソコンを再セットアップする場合の方法について説明しています。

- 再セットアップの方法



はじめに

このマニュアルは、パソコンにインストールまたは添付されているアプリケーションについて説明しています。

また、パソコンを使用中にトラブルが起こったときの対応や解決方法について説明しています。

2001年 5月 初版

対象機種

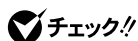
(Windows Meインストールモデル)

LL800R/74DH、LL700R/73DH、LL700R/74DR、LL700R/73AR

853-810028-136-A

このマニュアルの表記について

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明していません。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性あります。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



利用の参考となる補足的な情報をまとめています。



利用の参考となる補足的な情報をまとめています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

トラブルを解決するために確認の必要があることや、チェックポイントなどを示しています。

このマニュアルで使用している表記の意味

Office XPモデル	Office XP Personalがあらかじめインストールされているモデルのことです。
CD-R/RWモデル	CD-R/RWドライブを内蔵しているモデルのことです。
CD-R/RW with DVD-ROMモデル	CD-R/RW with DVD-ROMドライブを内蔵しているモデルのことです。
LAN内蔵モデル	LANインターフェイスを内蔵しているモデルのことです(LaVie Gシリーズのみ)
【 】	【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。
「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」	「スタート」ボタンをクリックし、現われたポップアップメニューから「プログラム」を選択し、横に現われたサブメニューから「アクセサリ」を選択する操作を指します。
「コントロールパネル」を開く	「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」 をクリックする操作を指します。 「コントロールパネル」の画面に操作したいアイコンが表示されていない場合は、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックしてアイコンを表示させてください。

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows、 Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版 またはMicrosoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
Windows 3.1	Microsoft® Windows® operating system Version 3.1 日本語版
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
インターネット エクスプローラ	Microsoft® Internet Explorer 5.5
Office XP Personal	Microsoft® Office XP Personal(Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft Outlook®、Microsoft Bookshelf® Basic 3.0)
Office XP ステップ バイ ステップ インタラクティブ	Microsoft® Office XP Personal Step By Step Interactive
MS-IME 2002	Microsoft® IME 2002
Outlook Express、 Outlook Express 5	Microsoft® Outlook® Express 5.5
インターネットするなら BIGLOBE	BIGLOBEインターネット接続ツール
アイモーニング	生活情報ポータル アイモーニング for Windows V01L04
ホームページデザイナー	ホームページデザイナー(Ver2.0)
AOL	AOL 6.0 for Windows
DIONサインアップ	DIONサインアッププログラム
InfoSphereサインアップ	InfoSphereサインアップ for Windows Ver.1.4.1
@niftyでインターネット	@niftyでインターネット for Windows® Version3.00
So-net簡単スターター	So-net簡単スターター Ver.1.2
Hi-H0入会プログラム	Panasonic Hi-H0カンタン入会プログラム
OCNサインアップ	OCNスタートパック for Windows Ver1.0N
ODNサインアップ	ODN(Open Data Network)
RealPlayer 8	RealPlayer 8 Basic
スナップショット	スナップショット Ver2.1
VideoStudio	Ulead VideoStudio Version4.0 SE Basic

Easy CD Creator	Easy CD Creator™ 4 Standard
DirectCD	DirectCD™ 3
Acrobat Reader	Adobe® Acrobat™ Reader 4.05
VirusScan	VirusScan Ver5.13a

このマニュアルで使用しているイラストと画面

- ・本書に記載のイラストや画面は、モデルによって異なることがあります。
- ・本書に記載の画面は、実際の画面とは多少異なることがあります。

LaVie Gシリーズについて

LaVie Gシリーズの各モデルについては、添付の^①LaVie Gシリーズをご購入されたお客様へ』をご覧ください。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク・ロゴは参加各国の間で統一されています。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人電子情報技術産業協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

瞬時電圧低下について

[バッテリーパックを取り付けていない場合]

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。

[バッテリーパックを取り付けている場合]

本装置にバッテリーパック実装時は、社団法人電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しますが、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

レーザー安全基準について

本機には、レーザーに関する安全基準(JIS-C-6802、IEC825)クラス1適合のCD-R/RWドライブ、CD-R/RW with DVD-ROMドライブのいずれかが内蔵されています。

ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBIT-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えします。ご購入元までご連絡ください。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じて、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® Meは本機でのみご使用ください。また、本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでしかご利用になれません(詳細は「ソフトウェアのご使用条件」および「ソフトウェア使用条件適用一覧」をお読みください。)
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Outlook、BookshelfおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

McAfee VirusScanは米国法人Network Associates, Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。

駅すばあととは株式会社ヴァル研究所の登録商標です。

ODN(Open Data Network)は日本テレコム㈱の登録商標です。

DIONはケイディーディーアイ株式会社の登録商標です。

InfoSphereは、NTTPCコミュニケーションズの登録商標です。

OCNは、NTTコミュニケーションズ株式会社の商標です。

So-net、ソネット、So-netのロゴはソニー株式会社の商標または登録商標です。

Ulead、VideoStudioは、Ulead Systems Inc.の登録商標です。

SANNETは、三洋電機株式会社の登録商標です。

RealNetworks、RealPlayerは、RealNetworks, inc.の商標または登録商標です。

@niftyは、ニフティ㈱の商標です。

アメリカ・オンラインおよびAOLは、AOLの登録商標です。

メールアドレスは、㈱宝島ワンダーネットの登録商標です。

Hayesは、米国Hayes Microcomputer Productsの登録商標です。

MNPIは、Microcom, Inc.の登録商標です。

PS/2はIBM社が所有している商標です。

AdaptecおよびAdaptec社のロゴは、Adaptec, Inc.の登録商標です。

Easy CD Creator、DirectCDは、Adaptec, Inc.の商標です。

「i-morning」「アイモーニング」は㈱デジタルアドベンチャーの商標です。

「てきばき家計簿マム」はテクニカルソフト株式会社の商標です。

筆王は株式会社アイフォアの登録商標です。

携快電話は、ソースネクスト株式会社の登録商標です。

Adobe、AcrobatおよびAcrobatロゴはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。

iモードはNTTドコモの登録商標です。

「BIGLOBE」「BIGLOBEページャ」「親子でね!っとりんく」は、日本電気株式会社の商標または登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2001

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出に関する注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出(個人による携行を含む)については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

添付アプリケーションについて	15
添付アプリケーションの紹介	16
本機に添付のアプリケーション	16
アプリケーションを使う前に	19
Office XP Personal	19
Internet Explorer5.5	20
Outlook Express	20
インターネット無料体験	20
インターネットするならBIGLOBE	21
BIGLOBE ページャ	21
親子でね! っとりんく	21
PCポータル	21
アイモーニング	21
ホームページデザイナー	22
@niftyでインターネット	22
AOL	22
DIONサインアップ	22
Hi-HO入会プログラム	22
InfoSphereサインアップ	22
OCNサインアップ	22
ODNサインアップ	23
SANNETインターネットサービス	23
So-net簡単スターター	23
メイルドール	23
ドラネットおためしメニュー	23
RealPlayer 8	23
ライブフォト/i	23
ビデオ登録君	24
スナップショット	24
VideoStudio	24
DirectCD	24
Easy CD Creator	24
Jet-Audio Player	25
Acrobat Reader	25
筆王	25
駅すばあと	25
てきばき家計簿マム2Plus/2000	25

携快電話4N	26
VirusScan	26
自動メール受信ユーティリティ	26
ワンタッチスタートボタンの設定	29
インストーラ-NX	29
バックアップ-NX	29

添付アプリケーションの追加と削除 31

追加の前に	32
追加するときの注意	32
追加の準備	32
追加のしかた	34
Office XP Personal	34
インターネット無料体験	34
インターネットするならBIGLOBE	35
BIGLOBE ページャ	36
親子でね!っとりんく	38
PCポータル	41
アイモーニング	42
ホームページデザイナー	43
@niftyでインターネット	44
AOL	45
DIONサインアップ	47
Hi-HO入会プログラム	48
InfoSphereサインアップ	49
OCNサインアップ	50
ODNサインアップ	51
SANNETインターネットサービス	52
So-net簡単スターター	53
メイルドール	54
RealPlayer 8	55
ライブフォト/i	56
ビデオ登録君	57
スナップショット	58
VideoStudio	59
DirectCD/Easy CD Creator	62
Jet-Audio Player	64

Acrobat Reader	65
筆王	66
駅すばあと	67
てきばき家計簿マム2Plus/2000	68
携快電話4N	70
VirusScan	71
削除の前に	72
削除するときの注意	72
削除の準備	72
アイコン削除の準備	73
削除のしかた	74
Office XP Personal	74
インターネット無料体験	75
インターネットするならBIGLOBE	76
BIGLOBE ページャ	76
親子でね! っとりんく	77
PCポータル	77
アイモーニング	78
ホームページデザイナー	78
@niftyでインターネット	78
AOL	79
DIONサインアップ	79
Hi-HO入会プログラム	80
InfoSphereサインアップ	80
OCNサインアップ	80
ODNサインアップ	81
SANNETインターネットサービス	81
So-net簡単スターター	82
メイルドール	82
RealPlayer 8	82
ライブフォト/i	83
ビデオ登録君	83
スナップショット	84
VideoStudio	84
DirectCD/Easy CD Creator	85
Jet-Audio Player	86
Acrobat Reader	86
筆王	86

駅すばあと	87
てきば家計簿マム2Plus/2000	87
携快電話4N	88
VirusScan	88

PART

3

パソコンのメンテナンスと管理 91

パソコンをウイルスから守る	92
コンピュータウイルスとは	92
VirusScanを使ってウイルスを駆除する	94
データのバックアップをとる	97
バックアップとは	97
バックアップが必要なデータ	97
バックアップをとるタイミング	98
バックアップ先について	98
バックアップの手順	99
バックアップ-NX	99
ハードディスクのメンテナンス	102
ハードディスクのメンテナンスをする	102
システムの復元	105
システムを復元する	105

PART

4

トラブル解決 Q&A 107

はじめて電源を入れたとき	108
電源を入れたとき	110
電源を切るとき	118
省電力機能	121
バッテリー	124
表示	126
NXパッド	134
文字入力	137
ファイル保存	141
インターネット / パソコン通信	142

ネットワーク(LAN内蔵モデルのみ)	154
サウンド	156
印刷	157
フロッピーディスク	159
ハードディスク	162
CD-ROM/CD-R/CD-RW/DVD-ROM	167
周辺機器	173
アプリケーション	177
その他	183
付録	187
他のOSを利用する	188
Windows 2000 Professionalを使う	188
アフターケアについて	189
索引	193
トラブル解決 Q&A内容一覧	194
索引	198
トラブルチェックシート	201

P A R T

1

添付アプリケーションについて

添付アプリケーションの用途、使用上の注意事項、必要な設定などを説明します。

添付アプリケーションの紹介

本機に添付のアプリケーション

本機には、次のようなアプリケーションが添付されています。

アプリケーションCD-ROMに格納されているアプリケーションを使うときは、PART2の「追加のしかた」の順にしたがってアプリケーションをハードディスクにインストールしてください。

- : プリインストール / アプリケーションCD-ROM添付
- : プリインストールのみ
- (バックアップCD-ROMで再セットアップ可能)
- : プリインストール / 専用CD-ROM添付
- : アプリケーションCD-ROM添付のみ
- : 専用CD-ROM添付のみ

おもな機能	アプリケーションの名称	添付形態
ワープロ、表計算、スケジュール管理など	Office XP Personal (Office XPモデルのみ)	
ワープロ / 表計算ソフトの操作についての解説ソフト	Office XP ステップ バイ ステップ インタラクティブ(OFFICE XPモデルのみ)	
Windows Meに添付のインターネット閲覧ソフト	Internet Explorer5.5	
電子メールの送受信ソフト	Outlook Express	
インターネット(BIGLOBE)を一定期間無料で体験できるソフト	インターネット無料体験	
NECのインターネット接続サービス「BIGLOBE」入会用のソフト	インターネットするならBIGLOBE	
BIGLOBE会員専用のサービスを利用するためのツール	BIGLOBE ページャ	
インターネット接続環境の設定	親子でね! っとりんく	
インターネット用のジャンル別メニュー	PC ポータル	
生活情報満載のカレンダー	アイモーニング	
ホームページ作成	ホームページデザイナー	
パソコン通信 / インターネット接続サービス「@nifty」入会用のソフト	@niftyでインターネット	
インターネット接続サービス「AOL」入会用のソフト	A O L	

おもな機能	アプリケーションの名称	添付形態
KDDIのインターネット接続サービス「DION」入会用のソフト	DIONサインアップ	
Panasonicのインターネット接続サービス「Hi-HO」入会用のソフト	Hi-HO入会プログラム	
NTTPCコミュニケーションズのインターネット接続サービス「InfoSphere」入会用のソフト	InfoSphereサインアップ	
NTTコミュニケーションズのインターネット接続サービス「OCN」入会用のソフト	OCNサインアップ	
日本テレコム(株)のインターネット接続サービス「ODN」入会用のソフト	ODNサインアップ	
三洋電機ソフトウェアのインターネット接続サービス「SANNET」入会用のソフト	SANNET インターネットサービス	
ソニーコミュニケーションネットワークのインターネット接続サービス「So-net」入会用のソフト	So-net簡単スターター	
キャラクターを使って電子メールを楽しむ	メイルドール	
ドラえもんと一緒に英語を学習	ドラネットおためしメニュー	
インターネットで音声 / 動画 / 写真 / テキストを見るためのメディアプレイヤー	RealPlayer 8	
インターネットでライブカメラを実現するソフト	ライブフォト/i	
デジカメ映像をインターネットに登録するソフト	ビデオ登録君	
画像の収集と加工	スナップショット	
ビデオ編集	VideoStudio	
CD-R/RWへのRead/Write用ユーティリティ	DirectCD	
CD-R/RWへのRead/Write用ユーティリティ	Easy CD Creator	
音楽CD やMP3 データ、DVD VIDEOディスクの再生	Jet-Audio Player	
PDFファイルの表示 / 印刷	Acrobat Reader	
はがき作成(住所機能付き)	筆王	
電車の所要時間、乗り継ぎ、運賃などを調べる交通情報検索ソフト	駅すばあと	
家計簿ソフト	てきばき家計簿マム2Plus/2000	

おもな機能	アプリケーションの名称	添付形態
携帯電話の着メロの作曲、携帯電話のアドレス帳とのリンク	携快電話4N	
ウイルスチェック / 駆除	VirusScan	
メール受信ユーティリティ	自動メール受信ユーティリティ	
ワンタッチスタートボタンの設定ツール	ワンタッチスタートボタンの設定	
アプリケーションの追加・削除のためのツール	インストーラ-NX	
データのバックアップを作成するツール	バックアップ-NX	

アプリケーションを使う前に

アプリケーションの紹介や使う前に知っておいていただきたいこと、使用上の注意事項、必要な設定などについて説明します。

Office XP Personal

Office XP Personalは、Office XPモデルのみにプリインストールされています。Office XP Personalは、次のアプリケーションで構成されています。

- ・Excel(表計算ソフト)
- ・Word(ワープロソフト)
- ・Outlook(メール/スケジュール管理ソフト)

添付の「Office XP ステップ バイ ステップ インタラクティブ」を使うと、ワープロや表計算ソフトの操作の解説を見ることができます。

購入後に初めて起動したときの設定

Office XP 使用許諾契約書

Excel、Word、Outlookのいずれかを初めて起動すると、「Office XP 使用許諾契約書」の画面が表示されます。契約に同意のうえ、「同意する」をクリックしてください。

Outlookの設定

Outlookを初めて起動したときには、「Outlook 2002 スタートアップ」の画面が表示されます。次の手順で設定してください。

- 1 「次へ」ボタンをクリックする
「電子メールアカウント」の画面が表示されます。
- 2 「はい」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
「サーバーの種類」画面が表示されます。
- 3 お使いの環境にあわせてサーバーの種類を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
このあとは、画面の指示にしたがってOutlookのセットアップを行ってください。

再追加後に初めて起動したときの設定

パソコンを再セットアップしたり「Office XP Personal」を削除したりしたあとで、再び「Office XP Personal」を追加し、「Excel」「Word」「Outlook」のいずれかを初めて起動したときには、以下の設定が必要です。

Office XP 使用許諾契約書

Excel、Word、Outlookのいずれかを初めて起動すると、「Office XP 使用許諾契約書」の画面が表示されます。契約に同意のうえ、「同意する」をクリックしてください。

ユーザー情報の登録

Office XP Personalの追加時にプロダクトキーを登録しなかった場合、Excel、Word、Outlookのいずれかを初めて起動すると、ユーザー情報を登録する画面が表示されます。必要な情報を入力してください。

■ プロダクトキーは「Office XP Personal 添付品」に記載されています。

ライセンス認証ウィザードについて

Excel、Word、Outlookのいずれかを初めて起動したときに、「Microsoft Office XP Personalライセンス認証ウィザード」画面が表示されます。この場合は、「Office XP Personal」に添付のマニュアルをご覧ください。ライセンス認証を行ってください。

Internet Explorer 5.5

Windows Meに標準添付されているインターネット閲覧ソフトです。

Outlook Express

Outlook Expressは、広く利用されている多機能な電子メールソフトです。アドレス帳機能や署名機能を使い、メールアドレスの管理や、送付メールへの署名追加なども簡単に行えます。

インターネット無料体験

NECのインターネット接続サービスBIGLOBE(ビッグロブ)で、接続サービス料金無料でインターネットを体験することができます。

特別な手続き無しでインターネットを体験することができるので、初めての方にもおすすめです。

インターネットするならBIGLOBE

NECのインターネット接続サービス「BIGLOBE（ビッグロブ）」への入会用の便利なツールです。パソコンと電話回線を利用して画面の指示にしたがって操作すると、入会手続きができます。またインターネットに接続するための設定も簡単に行えます。

BIGLOBEページャ

BIGLOBE会員専用のコミュニケーションサービスを利用することができます。仲の良い人たちだけでメッセージのやりとりを楽しんだり、広くいろいろな人たちと出会い、メッセージのやりとりを楽しむことができます。お気に入りのホームページ紹介や情報交換など、さまざまな楽しみ方が可能です。

親子でね!っとりんく

内蔵LANや別売のLANカード等を使って、ネットワーク接続の共有や、家庭内LANのモニタリングなどを行うためのインターネットシェアリングソフトです。使いやすいインターネット接続環境を提供します。

参照▶ 親子でね!っとりんくの使いかたについて 「スタート」ボタン 「プログラム」 「親子でね!っとりんく」 「親子でね!っとりんくヘルプ」

PCポータル

デスクトップ右上に表示されている「PCポータル」のメニューをクリックすると、インターネット上のさまざまな情報への入口にアクセスできます。マネー、くらし・教育、趣味、マルチメディアのジャンル別メニューや、各企業のご紹介情報コーナーをクリックしてください。

アイモーニング

アイモーニングは、パソコンで使うカレンダーです。食べ物や旅行、ショッピングなどのイベント別メニューやスポンサーのご紹介情報をクリックし、お好みの情報を取り出すことができます。

ホームページデザイナー

プロ制作のデザインを使ったホームページを作成できるソフトです。デジカメ写真を使ったアルバムページ作成や、絵がホームページ上を動くダイナミックアニメーションにも対応しています。また、iモード/パソコンの両方からアクセス可能な掲示板を作成することもできます。

@niftyでインターネット

パソコン通信サービスおよびインターネット接続サービス「@nifty」への入会用の便利なツールです。また、入会後の利用にも役立ちます。

AOL

パソコン通信サービスおよびインターネット接続サービス「AOL」への入会用の便利なツールです。また、入会後の利用にも役立ちます。

DIONサインアップ

KDDIが提供するインターネット接続サービス「DION」への入会用の便利なツールです。

Hi-HO入会プログラム

松下電器産業株式会社が提供するインターネット接続サービス「Hi-HO」への入会用の便利なツールです。

InfoSphereサインアップ

NTTPC コミュニケーションズが提供するインターネット接続サービス「InfoSphere」への入会用の便利なツールです。

OCNサインアップ

NTTコミュニケーションズ(株)が提供するインターネット接続サービス、「OCN」への入会用の便利なツールです。

ODNサインアップ

日本テレコム(株)が提供するインターネット接続サービス「ODN」への入会用の便利なツールです。

SANNETインターネットサービス

三洋電機ソフトウェアが提供するインターネット接続サービス「SANNET」への入会用の便利なツールです。

So-net簡単スターター

ソニーコミュニケーションネットワークが提供するインターネット接続サービス「So-net」への入会用の便利なツールです。

メイルドール

「みよ」と「みつる」のどちらか気に入った方の人形を選び、メールの送受信を行えます(人形の名前は変更することもできます)。

- ✔ **チェック!!** ・人形にメールを送受信してもらうには、相手のパソコンにも「メイルドール」がインストールされている必要があります。
- ・相手のパソコンに「メイルドール」がインストールされていない場合には、一般のメールソフトと同じようにメールの送受信ができます。

ドラネットおためしメニュー

ドラネットでは、ドラえもんと一緒に算数、漢字、作文・読解力、英語の勉強ができます(このパソコンに添付の「ドラネットおためしメニュー」では英語のみ)。

RealPlayer 8

インターネット上で音声や動画を見ることができるメディアプレイヤーです。また、音声や動画のほかに、写真やテキストも再生することができます。

ライブフォト/i

ライブフォト/iは、パソコンにUSBカメラを接続し、インターネットのライブカメラを実現するソフトです。

ビデオ登録君

ビデオ登録君は、BIGLOBEの映像配信サービス「My放送局」と連携し、デジタルビデオカメラで撮影した映像をインターネットで公開するソフトです。

スナップショット

デジタルカメラの写真などの画像から、iモード、EZweb、J-SKYなどに対応した画像を作成して、インターネットへ掲載することができます。また、オリジナルな待ち受け画面として利用したり、iモードなどに対応した携帯電話を持っている人に写真を見せて楽しむことができます。

 **チェック!!** スナップショットを利用するには、ホームページを開設できる環境が必要です。

VideoStudio

自分で録画したビデオなどをすばやく簡単に編集できるソフトです。ビデオに特殊効果を加えたり、タイトルをつけて名場面を編集したり、また、音楽CDから直接BGMを取り込んだりして、自分だけのオリジナルビデオを作ることができます。

DirectCD


DirectCDを使うと、フロッピーディスクやハードディスクと同じような感覚でCD-RやCD-RWにデータを保存したり移動したりすることができます。簡単にデータを保存することができるので、データのバックアップなどに適しています。

 **参照** DirectCDの使いかたについて 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「CD-R/RWドライブ・CD-R/RW with DVD-ROMドライブ」

Easy CD Creator

Easy CD Creatorは、CD-RやCD-RWにデータを書き込むことができるアプリケーションです。

Easy CD Creatorで書き込んだCD-RWは、マルチリード対応のCD-ROMドライブで読み出すことができます。

 **参照** Easy CD Creatorの使いかたについて 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「CD-R/RWドライブ・CD-R/RW with DVD-ROMドライブ」

Jet-Audio Player

Jet-Audio Playerを使うと、音楽CD、ビデオCDやMP3形式などの音楽データを再生することができます。

また、市販のDVD VIDEOを鑑賞することもできます。

参照 Jet-Audio Playerの使いかたについて「スタート」ボタン「プログラム」「Jet-Audio Player」の「使い方マニュアル」

Acrobat Reader

PDF形式のファイルを表示したり印刷したりすることができます。

このパソコンに添付のアプリケーションの中には、ヘルプなどを参照するときにAcrobat Readerが必要なものがあります。

筆王

年賀状、暑中見舞い、礼状や引越しの挨拶状などのはがきを作成できます。住所機能を備えているので、一度住所録を作成すれば、面倒な宛名書きを毎年繰り返す必要はありません。

駅すばあと

駅すばあとを利用すると、自宅や会社などの最寄りの駅からお出かけ先の駅までの所要時間、乗り継ぎ、交通費などをすぐに調べることができます。待ち合わせに遅れないように出かけたり、旅行のプランを練ったりするときに役立ちます。

てきぱき家計簿マム2Plus/2000

てきぱき家計簿マム2Plus/2000を利用すると、パソコンで家計簿をつけることができます。

支出や収入を入力するだけで、面倒な集計はパソコンにおまかせ。計算間違いの不安が無くなります。

しかも、実際の支出と予算を比較したり、銀行口座の残高不足を自動的にチェックするなど、家計のコントロールの強い味方になってくれます。

携快電話4N

パソコンと携帯電話を接続して、パソコン上で着信メロディやアドレス帳などを編集できます。

- ✔ **チェック!!** ・パソコンと携帯電話の接続には、別売の携帯電話接続ケーブルが必要です。
- ・お使いの携帯電話の機種により、使用できる機能が異なります。
- ・メモリダイヤルの編集を行うときには、編集の前に必ずデータを保存してください。

VirusScan

VirusScanは、パソコンがウイルスに感染していないかを検査したり、ウイルスを駆除したりするためのソフトウェアです。

参照 ➤ ウイルスのチェックと駆除について PART 3の「パソコンをウイルスから守る」

自動メール受信ユーティリティ

メールの受信方法を自動受信に設定すると、パソコンから離れて何か別なことをしている間に自動的にメールを受信することができます。

自動受信の設定を行う


ここでは、おもにOutlook Expressを使用してメールを自動受信するための手順を説明します。その他のメールソフトを使用したい場合は、メールソフトが次の機能に対応しているか確認し、設定をしておいてください。

- ・メールソフト起動時に自動受信できる
- ・接続設定が行える
- ・受信後に回線切断できる

- ✔ **チェック!!** ・Outlook Expressでメールの自動受信を行うには、あらかじめOutlook Expressでメールの送受信が行えるように設定しておく必要があります。この時「ユーザーの管理」機能を使用するとメールの自動受信は行えません。
- ・Outlook Expressの場合、初回および2回目起動時と、はじめてメールを送受信したときにキー入力が必要とするため、自動受信がうまく行えない場合があります。必ず2回以上、送受信テストを行ってから利用してください。
- ・自動受信を行うには、Outlook Expressで自動切断の設定が必要です。また、自動切断の設定直後には必ずWindowsの再起動を行ってください。

- ・自動メール受信ユーティリティをお使いになる場合には、ご使用になるプロバイダのメールサーバがPOP3プロトコルに対応している必要があります。

メール着信ランプについて

自動受信の設定をしていると、「メール着信ランプ」()を見るだけで、自分宛のメールが届いているかどうかを確認することができます。この機能を利用すると、メール着信の確認のためだけにインターネットに接続する必要がなくなります。


メールが届いていると、メール着信ランプが緑色に点灯します。



自動メール受信ユーティリティの設定をする

自動メール受信ユーティリティを始める

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「自動メール受信ユーティリティ」 「自動メール受信ユーティリティ」をクリックする
「自動メール受信ユーティリティ」の画面が表示されます。
- 2 「定期的にメールの着信チェックを行う」の をクリックして にする
メッセージが表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする
これで、設定を始めることができます。
以下の手順で自動受信の設定をしてください。

日時を設定する

- 1 「自動メール受信ユーティリティ」の画面で「毎日」「平日」「カスタム」のいずれかをクリックして  にする
選んだ曜日が緑色で表示されます。
- 2 「設定時刻1」で受信したい時刻を選ぶ

- ・  や  をクリックして自動受信したい時刻を表示させてください。
- ・ 「設定時刻2」「設定時刻3」の欄を使って、1日のうち3回まで自動受信の時刻を設定することができます。
例えば、メールの受信を朝と夕方と夜中の3回確認する、という設定もできます。

続けてメールパスワードを設定してください。

メールアドレスを設定する

- 1 「メール設定」タブをクリックする
- 2 「パスワード入力」の入力欄をクリックし、メールアドレスを入力する

- ・BIGLOBE会員の方は、「BIGLOBE会員証」の「(本)メールアドレス」を入力します。会員証が届いていないときは、「仮メールアドレス」を入力します。
- ・BIGLOBE会員以外の方は、プロバイダから指定された「(メール)パスワード」を入力してください。

- 3 「OK」ボタンをクリックする
「設定が変更されています。保存して終了しますか?」と表示されます。
- 4 「はい」ボタンをクリックする
これで、受信日時とメールアドレスの設定が終了しました。
メールを自動受信するには、以下の操作を行ってください。

待機状態にする

- 1 Outlook Express(またはその他のメールソフト)を終了させる

チェック!! Outlook Expressなど、メールを自動受信するためのメールソフトが起動している状態では、自動受信することはできません。

- 2 パソコンの電源を入れておくか、またはスタンバイ状態にしておく
これで自動受信の設定が終了しました。

メールを自動受信する

メールを自動受信している間は、画面が自動的に表示されて、次々に画面が切り替わります。すべて自動的に行われるので、操作の必要はありません。「自動メール受信の実行中にエラーが発生しました。」と表示された場合は、PART4の「自動メール受信の実行中にエラーが発生しました。」と表示された(p.153)をご覧ください。

メールが受信されたら

Outlook Expressを自動受信するメールソフトに設定している場合は、メールを受信するとメール着信ランプが点灯します。また、Outlook Express以外のメールソフトをご利用の場合には、「新しいメールが到着しています。」というメッセージが表示されます。受信したメールは、メールソフトを起動して読みます。

メールの自動受信の設定を解除するには

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「自動メール受信ユーティリティ」 「自動メール受信ユーティリティ」をクリックする
「自動メール受信ユーティリティ」の画面が表示されます。
- 2 「定期的にメールの着信チェックを行う」のをクリックしてにする
メッセージが表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする
「設定が変更されています。保存して終了しますか?」と表示されたら、「はい」ボタンをクリックしてください。
これで自動受信の設定が解除されました。

ワンタッチスタートボタンの設定

ワンタッチスタートボタンを使うと、ボタンを押すだけでアプリケーションを起動することができます。

- ✔ **チェック!!** アプリケーションを起動するには、あらかじめ設定が必要です。詳しくは『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「ワンタッチスタートボタン」をご覧ください。

インストーラ -NX

アプリケーションを簡単にインストール(追加)したり、アンインストール(削除)するためのツールです。

バックアップ -NX

アプリケーションで作成したデータや、インターネットの設定のバックアップをとるためのツールです。

P A R T

2

添付アプリケーションの 追加と削除

添付アプリケーションを追加したり削除したりする方法を説明しています。

追加の前に

次のような場合に、アプリケーションを追加する方法を説明しています。

- ・添付のCD-ROMに入っているアプリケーションを追加する場合
- ・標準でインストールされているアプリケーション、または添付のCD-ROMから追加したアプリケーションを削除した後、再追加する場合

追加するときの注意

- ・お使いの機種により「CD-ROMドライブ」を「CD-R/RWドライブ」または「CD-R/RW with DVD-ROMドライブ」に読み替えてください。
- ・「C:¥Program Files」の直下や「C:¥Windows」などのシステムが使用しているフォルダには、アプリケーションのファイルを直接インストールしないでください。
- ・CD-ROMを使用して追加した場合は、終了後にCD-ROMをCD-ROMドライブから取り出してください。
- ・追加が正しく完了すると、インストーラ-NXの「インストール」欄が×から に変わります。

追加の準備

インストーラ-NXを使用してアプリケーションを追加する場合は、次の手順を行ってください。

- 1 「スタート」ボタン「プログラム」「アプリケーション」「インストーラ-NX」をクリックする
「インストーラ-NX」の画面が表示されます。
- 2 追加(インストール)するアプリケーション名をクリックする

✓チェック!! ご自分で追加したアプリケーションは、インストーラ-NXの画面では「説明」欄に「一般AP」と表示されていることがあります。

- 3 「インストール」ボタンをクリックする
「媒体のセット」の画面が表示されます。
- 4 指定されたアプリケーションCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする
CD-ROMをセットすると、CD-ROMドライブのアクセスランプが点灯します。

5 しばらく待ってから「OK」ボタンをクリックする

ここから先は、アプリケーションによって手順が異なります。次のページからの「追加のしかた」の各アプリケーションでの操作手順をご覧ください。



追加のしかた

アプリケーションを追加する手順を各添付アプリケーションごとに説明しています。

Office XP Personal

この説明は、Office XPモデルのみを対象としています。
Office XP Personalは次のアプリケーションで構成されています。

- ・Excel(表計算ソフト)
- ・Word(ワープロソフト)
- ・Outlook(メール/スケジュール管理ソフト)

Office XP Personalをまとめて追加することも、各アプリケーションごとに追加することもできます。

追加のしかたについては、『活用ガイド 再セットアップ編』の「Office XP Personalの再セットアップ(Office XPモデルのみ)」をご覧ください。

- ・Bookshelf Basic 3.0の追加は、「Office XP Personal」に添付の「Microsoft Bookshelf Basic 3.0」CD-ROMを使って行ってください。
詳しくは、Office XPの「セットアップガイド」をご覧ください。
- ・Office XP ステップ バイ ステップ インタラクティブの追加は、「Office XP Personal」に添付の「Microsoft® Office XP Personal Step By Step Interactive」CD-ROMを使って行ってください。
詳しくは、Office XPの「セットアップガイド」をご覧ください。

インターネット無料体験

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1～5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選択されていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、再起動を促すメッセージが表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
本機が再起動します。

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「インターネット無料体験用のInstallShieldウィザードへようこそ」と表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」と表示されます。
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、「InstallShieldウィザードの完了」と表示されます。
- 6 「完了」ボタンをクリックする

インターネットするならBIGLOBE

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると再起動を促すメッセージが表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
本機が再起動します。

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う

- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「インターネットするならBIGLOBE用のInstallShieldウィザードへようこそ」と表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」と表示されます。
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「InstallShieldウィザードの完了」と表示されます。
- 6 このまま「インターネットするならBIGLOBE」を使う場合は「完了」ボタンをクリックする
使わない場合は「続けて本製品を利用する」のをクリックしてにしてから、「完了」ボタンをクリックする

BIGLOBEページャ

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備（ p.32 ）の手順1～5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「Welcome」の画面が表示されます。
- 3 「ログイン」ボタンをクリックする
再起動を促すメッセージが表示されます。
表示されない場合は、「ログイン」画面で「キャンセル」ボタンをクリックして「BIGLOBEページャ」の画面の右上のをクリックすると表示されます。
- 4 「はい」ボタンをクリックする
本機が再起動します。

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」の画面が表示されます。
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「セットアップの完了」の画面が表示されます。
- 6 「READMEファイルをいまずぐ読みます」のをクリックしてにする

READMEファイルはインストール完了後にエクスプローラなどで「C:¥Program Files¥Biglobe¥BIGLOBEページ¥Readme.txt」をダブルクリックして読むことができます。
- 7 Windows起動時にBIGLOBE ページヤを起動しない場合は、
「Windows起動時にBIGLOBEページヤも起動します」のをクリックしてにする
- 8 「完了」ボタンをクリックする
「Welcome」の画面が表示されます。
- 9 「ログイン」ボタンをクリックする
「ログイン」の画面が表示されます。
インターネットの設定が完了してこのまま「BIGLOBEページヤ」を使う場合は、ユーザー名やパスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックしてください。いまずぐ「BIGLOBEページヤ」を使わない場合には「キャンセル」ボタンをクリックして「BIGLOBEページヤ」の画面の右上のをクリックしてください。

親子でね!っとりんく

✓チェック!! 親子でね!っとりんくをインストールする前に、ネットワークに必要なケーブルを接続してください。お使いのパソコンにLAN機能が無い場合は、別売のネットワークカードの接続とネットワークアダプタのセットアップを行ってから、ネットワークに必要なリンクケーブルを接続してください。

- 1 起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了する
 - 2 添付の「アプリケーションCD-ROM Vol.1」をCD-ROMドライブにセットする
 - 3 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
 - 4 「インストールと削除」タブの「インストール」ボタンをクリックする
 - 5 「次へ」ボタンをクリックする
 - 6 ボックス内に以下のように入力する
CD-ROMドライブ名 : ¥oyakoInk¥setup.exe
- CD-ROMドライブ名 には、お使いのCD-ROMドライブのドライブ番号を入力してください。
- 7 「完了」ボタンをクリックする
「親子でね!っとりんくセットアッププログラムへようこそ」の画面が表示されます。
 - 8 「次へ」ボタンをクリックする
「親子でね!っとりんくインストール先フォルダを選択」の画面が表示されます。
 - 9 「次へ」ボタンをクリックする
「親子でね!っとりんくセットアップ開始」の画面が表示されます。
 - 10 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。

「親子でね! っとりんくの設定」画面が表示された場合は、使用するネットワークアダプタを選んで「OK」ボタンをクリックしてください。

「親子でね! っとりんく プロトコル・サービスインストール」画面が表示された場合は、「インストール」ボタンをクリックしてください。

「親子でね! っとりんくに必要なネットワークプロトコルが正しくインストールされていませんでした。」などのメッセージが表示された場合は、「完了」ボタンをクリックしてください。必要なプロトコルは後でインストールできます。

完了すると「セットアップ完了」の画面が表示されます。

11 「完了」ボタンをクリックする

再起動を促すメッセージが表示された場合は「OK」ボタンをクリックしてください。


Windowsが再起動します。

再起動後、「親子でね! っとりんくインターネット接続ウィザード」が表示された場合は、次の「親子でね! っとりんくインターネット接続ウィザード」の手順を行ってください。

親子でね! っとりんくインターネット接続ウィザード

使用するコンピュータにモデムが搭載されている場合は、親子でね! っとりんくをインストール後に、初めてコンピュータを再起動したときに「親子でね! っとりんくインターネット接続ウィザード」が表示されます。

次のように操作してください。

 **チェック!!** ADSLやCATV接続などのブロードバンドでインターネットを接続している場合は、ブロードバンド接続がデフォルトのインターネット接続として親子でね! っとりんくにより自動的に使用されます。

ダイヤルアップ接続を行わない場合は、ダイヤルアップアカウントを新たに設定する必要はありませんので、「親子でね! っとりんくインターネット接続ウィザード」で「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

1 「モデムと電話回線を使用して親子でね! っとりんくをインターネットに接続する。」にチェックが入っていることを確認して、「次へ」ボタンをクリックする

「ダイヤルアップ用のインターネットサービスプロバイダの一覧を指定します(ダイヤルアッププライオリティ順)」と表示されます。

- 2 「追加」ボタンをクリックする
「新しいプロバイダ」の画面が表示されます。
すでに設定されている既存のインターネット接続を使用する場合は、「ウィンドウズのダイヤルアップネットワークからインポートする」が選択されていることを確認し、使用する接続設定(プロバイダ)を選択してください。
新しく接続設定を作成する場合は、「新規作成」を選択してください。
- 3 「次へ」ボタンをクリックする
「プロバイダの名前を入力してください。」と表示されます。
- 4 「ウィンドウズのダイヤルアップネットワークからインポートする」を選択した場合は、プロバイダの名前に選択したプロバイダ名が表示されていることを確認し、「次へ」ボタンをクリックする
「新規作成」を選択した場合は、プロバイダの名前(例:BIGLOBE)を入力し、「次へ」ボタンをクリックしてください。
「電話番号の追加」の画面が表示されます。
- 5 手順2で「ウィンドウズのダイヤルアップネットワークからインポートする」を選択した場合は、選択したプロバイダのアクセスポイントの電話番号が表示されていることを確認し、「次へ」ボタンをクリックする
手順2で「新規作成」を選択した場合は、アクセスポイントの電話番号を入力し、「次へ」ボタンをクリックする
「アカウントの追加」の画面が表示されます。
- 6 アカウント名(プロバイダと契約しているユーザー名)とパスワードを入力し、「完了」ボタンをクリックする
設定したプロバイダの一覧が表示されます。
- 7 「次へ」ボタンをクリックする
- 8 「完了」ボタンをクリックする

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると再起動を促すメッセージが表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
本機が再起動します。

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
しばらくして「Windowsの再起動」画面が表示された場合は、「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」が選択されていることを確認して、「OK」ボタンをクリックしてください。
「Windowsの再起動」画面が表示されない場合は、「スタート」ボタン
「Windowsの終了」をクリックし、「再起動」を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。

アイモーニング

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「プログラムフォルダの選択」の画面が表示されます。
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、「アイモーニング」の画面が表示されます。
- 6 内容を確認し「OK」ボタンをクリックする

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。

- 3 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「ホームページデザイナー(Ver2.0)のセットアップへようこそ」と表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」と表示されます。
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
「プログラム フォルダの選択」と表示されます。
- 6 「次へ」ボタンをクリックする
「ファイルコピーの開始」と表示されます。
- 7 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「Readmeファイルの表示」と表示されます。
- 8 「Readmeファイルを表示する」のをクリックしてにする

Readmeファイルは、インストール完了後に、「スタート」ボタン「プログラム」「ホームページデザイナー(Ver2.0)」「[お読みください]」をクリックして読むことができます。

9 「次へ」ボタンをクリックする
「ホームページデザイナー(Ver2.0)のセットアップ完了」と表示されます。

10 「完了」ボタンをクリックする

@niftyでインターネット

自動的にインストールする

- 1** 「追加の準備 (p.32)の手順1～5を行う
- 2** 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。

3 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める


- 1** 「追加の準備 (p.32)の手順1～5を行う
- 2** 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3** 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
- 4** 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」の画面が表示されます。
- 5** 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「セットアップの完了」の画面が表示されます。

6 「Readmeファイルを表示する」のをクリックしてにする

Readmeファイルは、インストール完了後に「スタート」ボタン「プログラム」
「@niftyでインターネット」「お読みください」をクリックして読むことができます。


7 「完了」ボタンをクリックする

AOL

-  **チェック!!** AOLをインストールする前に、必ずRealPlayer 8 (p.55)をインストールしてください。

自動的にインストールする


- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
- 3 再起動を促すメッセージが表示された場合は「はい」ボタンをクリックする
Windowsが再起動します。

-  **チェック!!** 再起動後「DUN/RASファイルがインストールされました」と表示された場合は、「OK」ボタンをクリックしてください。

「AOLへ接続します」と表示されます。

他のアプリケーションなどの画面が前面に表示されることがあります。その場合は、その画面を最小化すると「AOLへ接続します」と表示されます。

- 4 「キャンセル」ボタンをクリックする
「キャンセルしますか?」と表示されます。
- 5 「はい」ボタンをクリックする
- 6 「AOL」の画面の右上のをクリックする

7 インジケータ領域(タスクトレイ)にあるを右クリックし、「終了」をクリックする

「次回コンピュータを起動した際、AOLトレイアイコンを表示させますか?」と表示されます。

8 「いいえ」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

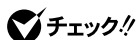
1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う

2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。

3 「はい」ボタンをクリックする
起動中のアプリケーションを閉じるように表示された場合は、画面の指示に従って、指摘されたアプリケーションのうち、「インストーラ -NX」以外を終了させ「OK」ボタンをクリックします。
「AOLへようこそ!」と表示されます。

4 「新規メンバー」をクリックする
「AOLのフォルダを選択してください。」と表示されます。

5 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。



チェック!!


- ・インストール終了後「AOL 6.0インストール」の画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。自動的にWindowsが再起動します。
- ・「AOL」の画面が表示された場合は「OK」ボタンをクリックします。自動的にWindowsが再起動します。


「AOLへ接続します」と表示されます。

他のアプリケーションなどの画面が前面に表示されることがあります。その場合は、その画面を最小化すると、「AOLへ接続します」と表示されます。

6 「キャンセル」ボタンをクリックする
「キャンセルしますか?」と表示されます。

7 「はい」ボタンをクリックする

8 「AOL」の画面の右上のをクリックする

- 9** インジケータ領域(タスクトレイ)にあるを右クリックし、「終了」をクリックする
「次回コンピュータを起動した際、AOLトレイアイコンを表示させますか?」と表示されます。

- 10** 「いいえ」ボタンをクリックする

DIONサインアップ

自動的にインストールする

- 1** 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2** 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。

「プロバイダ」の画面や他のアプリケーションなどの画面が前面に表示された場合は、その画面を最小化してください。

完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。

- 3** 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1** 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2** 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3** 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
- 4** 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」の画面が表示されます。
- 5** 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。

「プロバイダ」の画面や他のアプリケーションなどの画面が前面に表示された場合は、その画面を最小化してください。

完了すると、「セットアップの完了」の画面が表示されます。

6 「終了」ボタンをクリックする

Hi-H0入会プログラム

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備（ p.32 ）の手順1～5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備（ p.32 ）の手順1～5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、「セットアップの完了」の画面が表示されます。
- 5 「完了」ボタンをクリックする

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「セットアップの完了」の画面が表示されます。
- 5 「完了」ボタンをクリックする

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1～5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選択されていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了するとインストール完了のメッセージが表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1～5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「インストール先のディレクトリ入力」の画面が表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「OCNスタートバックのインストールを終了します。」と表示されます。
- 5 「OK」ボタンをクリックする

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」の画面が表示されます。
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、「ODNサインアップソフトウェアのセットアップは無事終了しました。」と表示されます。
- 6 「OK」ボタンをクリックする

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「製品ライセンス契約」の画面が表示されます。
- 5 契約に同意のうえ「はい」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」の画面が表示されます。
- 6 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、「セットアップの完了」の画面が表示されます。
- 7 「完了」ボタンをクリックする

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選択されていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、「インストールの完了」の画面が表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」と表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「プログラムフォルダの選択」と表示されます。
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「So-net 簡単スターターVer.1.2 セットアップ」と表示されます。
このあとSo-net 簡単スターターを起動しない場合は、「So-net 簡単スターターVer.1.2を起動する」のをクリックしてにしてください。


Readmeは、インストール完了後に「スタート」ボタン「プログラム」「プロバイダ」「So-net (ソニーコミュニケーションネットワーク)」「Readme」をクリックして読むことができます。

- 6 「完了」ボタンをクリックする

メイルドール

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると再起動を促すメッセージが表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする

 **チェック!!** 「メイルドール」の画面が前面に表示されることがあります。このような場合は、「メイルドール」の画面を閉じるか、最小化してください。

Windowsが再起動します。

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「製品ライセンス契約」の画面が表示されます。
- 5 契約に同意のうえ「はい」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」の画面が表示されます。
- 6 「次へ」ボタンをクリックする
「プログラム フォルダの選択」の画面が表示されます。
- 7 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。

- チェック!!** 「メイルドール」の画面が前面に表示されることがあります。このような場合は、「メイルドール」の画面を閉じるか、最小化してください。

完了すると「セットアップの完了」の画面が表示されます。

8 「完了」ボタンをクリックする

RealPlayer 8

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選択されていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。

3 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
しばらくすると「RealPlayerの設定」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「使用許諾契約書」が表示されます。
- 5 契約に同意のうえ、「承諾」をクリックする
フォルダを選択する画面が表示されます。
- 6 「次へ」ボタンをクリックする
インストールオプションを選択する画面が表示されます。

- 7 オプションを選択して「続行」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「設定変更:RealPlayer」の画面が表示されます。
このあとはメッセージにしたがって設定を行ってください。
詳しくは、RealPlayer 8のヘルプをご覧ください。

ライブフォト/i

- 1 CD-ROMドライブに、添付の「アプリケーションCD-ROM Vol.2」をセットする
 - 2 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
 - 3 「インストールと削除」タブの「インストール」ボタンをクリックする
 - 4 「次へ」ボタンをクリックする
 - 5 ボックス内に以下のように入力する
<CD-ROMドライブ名>:¥livephot¥setup.exe
- CD-ROMドライブ名 には、お使いのCD-ROMドライブのドライブ番号を入力してください。
- 6 「完了」ボタンをクリックする
しばらくすると「ようこそ」の画面が表示されます
 - 7 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」画面が表示されます。
 - 8 「次へ」ボタンをクリックする
「プログラム フォルダの選択」画面が表示されます。
 - 9 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「セットアップの完了」画面が表示されます。

- 10 「完了」ボタンをクリックする

- 1 CD-ROMドライブに、添付の「アプリケーションCD-ROM Vol.2」をセットする
 - 2 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
 - 3 「インストールと削除」タブの「インストール」ボタンをクリックする
 - 4 「次へ」ボタンをクリックする
 - 5 ボックス内に以下のように入力する
<CD-ROMドライブ名>: ¥vdupld¥setup.exe
- CD-ROMドライブ名 には、お使いのCD-ROMドライブのドライブ番号を入力してください。
- 6 「完了」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
 - 7 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」画面が表示されます。
 - 8 「次へ」ボタンをクリックする
「プログラム フォルダの選択」画面が表示されます。
 - 9 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「セットアップの完了」画面が表示されます。
 - 10 「完了」ボタンをクリックする

スナップショット

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選択されていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」の画面が表示されます。
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
「プログラムフォルダの選択」の画面が表示されます。
- 6 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、「セットアップの完了」の画面が表示されます。
- 7 「完了」ボタンをクリックする

- ✓チェック!!** VideoStudioを使用するには、「Microsoft NetShow Tools3.0」と「Apple QuickTime4.1」が必要です。「Microsoft NetShow Tools3.0」と「Apple QuickTime4.1」を削除した場合は「インストール内容を自分で決める」の手順でVideoStudioを再追加してください。

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1～5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選択されていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。

- 3 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1～5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「製品ライセンス契約」の画面が表示されます。
- 5 契約に同意のうえ、「はい」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」の画面が表示されます。
- 6 「次へ」ボタンをクリックする
「コンポーネントの選択」の画面が表示されます。
追加するコンポーネントに、チェックをつけてください。

チェック!! VideoStudioを使用するには、「Microsoft NetShow Tools3.0」と「Apple QuickTime4.1」が必要です。
削除した場合は、チェックをつけてください。

7 「次へ」ボタンをクリックする
「プログラムフォルダの選択」の画面が表示されます。

8 「次へ」ボタンをクリックする
「質問」の画面が表示されます。

9 「いいえ」ボタンをクリックする
「ファイル コピーの開始」の画面が表示されます。

10 「次へ」ボタンをクリックする
VideoStudioのインストールが始まります。
完了すると、手順6の「コンポーネントの選択」の画面で選択したコンポーネントのインストールが始まります。
選択したコンポーネントごとにインストール方法が異なります。
選択したコンポーネントのインストール方法 (p.61) を参照してください。

11 「セットアップ」の画面で、「オンライン登録を行います。」と「今すぐReadMeファイルを読みます。」のをクリックしてにし、「次へ」ボタンをクリックする

ReadMeファイルは、インストール完了後、「スタート」ボタン「プログラム」「Ulead VideoStudio 4.0 SE Basic」「Read Me」をクリックして読むことができます。

「セットアップの完了」の画面が表示されます。

12 「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」が選択されていることを確認し、「完了」ボタンをクリックする
Windowsが再起動します。

チェック!! 「コンポーネントの選択」の画面で「Microsoft NetShow Tools 3.0」を選択した場合コンピュータを再起動すると、「NetShow DCOMの警告」の画面が表示される場合があります。
「この警告を表示しない」をチェック後、「いいえ」ボタンをクリックしてください。

「Microsoft NetShow Tools 3.0」を選択した場合

引き続き、インストールが行われます。

「NetShowツール」の画面が表示され、「NetShow PowerPointはこのセットアップの一部としてインストールされません。」と表示された場合は「OK」ボタンをクリックしてください。

「Microsoft NetShow Tools 3.0」のみを選択した場合は、ここでp.60の手順11に戻ってください。

「Apple QuickTime 4.1」を選択した場合

「QuickTime 4 セットアップ」の画面が表示されます。

- 1 「次へ」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
- 2 「次へ」ボタンをクリックする
「ソフトウェア使用許諾契約」の画面が表示されます。
- 3 契約に同意のうえ、「同意」をクリックする
「コピー先のディレクトリを選択」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「インストールの種類を選択」の画面が表示されます。
インストールの種類を選択してください。
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
「フォルダの選択」の画面が表示されます。
- 6 「次へ」ボタンをクリックする
「QuickTime プラグインオプション」の画面が表示されます。
QuickTime Webブラウザプラグインを別のディレクトリにインストールする場合は、「ブラウザ」をクリックし、インストール先ディレクトリを入力してください。
- 7 「次へ」ボタンをクリックする
「接続速度」の画面が表示された場合は、ネットワークに接続する速度を選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

「ユーザ登録」の画面が表示されます。

QuickTime Proのユーザ登録番号をお持ちの方は、「名前」所属、「ユーザ登録番号」を入力してください。

ユーザ登録番号をお持ちでない方は、何も入力する必要はありません。

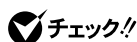
8 「次へ」ボタンをクリックする

QuickTimeのインストールが始まります。

完了すると「完了」の画面が表示されます。

READMEファイルやサンプルムービーを見ない場合は、「はい、QuickTime READMEファイルを見ます。」と「はい、サンプルムービーを見ます。」のをクリックしてにしてください。

他のアプリケーションなどの画面が前面に表示されることがあります。この場合は、それらの画面を最小化すると「完了」画面が表示されます。



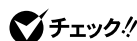
チェック!!

- QuickTime READMEファイルは、インストール完了後に「スタート」ボタン「プログラム」「QuickTime」「ReadMe」をクリックして読むことができます。
- サンプルムービーは、インストール完了後にエクスプローラなどで「C:\¥Program Files¥QuickTime¥sample.mov」をダブルクリックして見ることができます。

9 「閉じる」ボタンをクリックする

10 p.60の手順11へ戻る

DirectCD/Easy CD Creator



チェック!!

CD-RW書き込みソフトを追加するときは、「Easy CD Creator」と「DirectCD」を両方とも追加してください。


1 「Easy CD Creator™ 4 Standard/DirectCD™ 3 CD-ROM」をCD-R/RWドライブにセットする

「Master Setup」の画面が表示されます。表示されない場合は、デスクトップの「マイコンピュータ」をダブルクリックし、表示された画面でCD-R/RWドライブのアイコンをダブルクリックしてください。

2 一覧から「Easy CD Creator」をクリックする

「ようこそ」画面が表示されます。

- 3 「次へ」ボタンをクリックする
「製品ライセンス契約」画面が表示されます。
- 4 契約に同意のうえ、「はい」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」画面が表示されます。
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
「セットアップの完了」画面が表示されます。
- 6 「完了」ボタンをクリックする

 **チェック!!** Acrobat Readerのインストールを行うかどうか選択する画面が表示された場合は「いいえ」ボタンをクリックしてください。

- 7 一覧から「DirectCD」をクリックする
「DirectCD」画面が表示されます。
- 8 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」画面が表示されます。
- 9 「次へ」ボタンをクリックする
「製品ライセンス契約」画面が表示されます。
- 10 契約に同意のうえ、「はい」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」画面が表示されます。
- 11 「次へ」ボタンをクリックする
「プログラムフォルダの選択」画面が表示されます。
- 12 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、最初に表示された「Master Setup」の画面が表示されます。
- 13 「終了」ボタンをクリックする
「セットアップの完了」画面が表示されます。

- 14** 「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」が選択されていることを確認し、「終了」ボタンをクリックする
本機が再起動します。

 **チェック!!** 本機が再起動するまでCD-ROMを取り出さないでください。

- 15** インジケータ領域(タスクトレイ)の「Adaptec CreateCD」を右クリックし、「CreateCDを無効にする」をクリックする
「Adaptec CreateCD」画面が表示されます。

- 16** 「はい」ボタンをクリックする

Jet-Audio Player

自動的にインストールする

- 1** 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2** 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選択されていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。

- 3** 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1** 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2** 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3** 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
- 4** 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」の画面が表示されます。

- 5 「次へ」ボタンをクリックする
「セットアップ方法」の画面が表示されます。
- 6 「次へ」ボタンをクリックする
「ファイル コピーの開始」の画面が表示されます。
- 7 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「セットアップの完了」の画面が表示されます。
- 8 「完了」ボタンをクリックする

README ファイルは「スタート」ボタン 「プログラム」 「JetAudio Player」 「Readme」をクリックして読むことができます。

Acrobat Reader

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 2 「はい」ボタンをクリックする
しばらくすると「Acrobat Reader 4.05のセットアップ」画面が表示されます。
- 3 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「情報」の画面が表示されます。
- 5 「OK」ボタンをクリックする

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。

- 3 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「筆王用のInstallShieldウィザードへようこそ」と表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「使用許諾契約」と表示されます。
- 5 契約に同意のうえ「はい」ボタンをクリックする
「ユーザ情報」と表示されます。
- 6 名前と所属を入力する
所属は入力しなくても構いません。
- 7 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」と表示されます。
- 8 「次へ」ボタンをクリックする
「外字フォントの登録」と表示されます。

- 9 「次へ」ボタンをクリックする
「プログラムフォルダの選択」と表示されます。
- 10 「次へ」ボタンをクリックする
「ファイルコピーの開始」と表示されます。
- 11 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、「InstallShieldウィザードの完了」と表示されます。
- 12 「「お使いになる前に」を表示します。」のをクリックしてにする
READMEファイルはインストール完了後に「スタート」ボタン 「プログラム」 「筆王」 「お使いになる前に」をクリックして、読むことができます。
- 13 「完了」ボタンをクリックする

戻すばあと

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選択されていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。

- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「製品許諾契約書」の画面が表示されます。
 - 5 契約に同意のうえ「はい」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」の画面が表示されます。
 - 6 「次へ」ボタンをクリックする
「このフォルダは存在しません。セットアップで作成しますか?」と表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。
「オプションの選択」の画面が表示されますので、必要なオプションにチェックをつけてください。
 - 7 「次へ」ボタンをクリックする
「プログラムフォルダの選択」の画面が表示されます。
 - 8 「次へ」ボタンをクリックする
「ファイル コピーの開始」の画面が表示されます。
 - 9 表示された内容を確認したら「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「セットアップの終了」の画面が表示されます。
- インストールの途中で「戻すばあと 全国版」画面が前面に表示される場合があります。その場合は、そのウィンドウを最小化すると、「セットアップの終了」画面が表示されます。
- 10 「完了」ボタンをクリックする

てきぱき家計簿マム2Plus/2000

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備」(p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選択されていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。

3 「OK」ボタンをクリックする

- チェック!!** 「てきば家計簿マム2Plus/2000」を追加したあとに起動すると、「パスワード」ウィンドウが表示されることがあります。データ名にパスワードを設定した場合にはパスワードを入力してください。パスワードを設定していない場合は、そのままパスワードを入力しないで「開く」ボタンをクリックしてください。

インストール内容を自分で決める

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1～5を行う
- 2 「インストール方法の選択」画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先フォルダの選択」の画面が表示されます。
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の確認」の画面が表示された場合は「はい」をクリックしてください。
「アイコンのグループ名選択」の画面が表示されます。
- 6 「次へ」ボタンをクリックする
「ファイルのコピー」の画面が表示されます。
- 7 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「インストールの完了」の画面が表示されます。
- 8 「デスクトップにショートカットを作る」のをクリックしてにして「完了」ボタンをクリックする

- チェック!!** 「てきば家計簿マム」を追加したあとに起動すると、「パスワード」ウィンドウが表示されることがあります。データ名にパスワードを設定した場合にはパスワードを入力してください。パスワードを設定していない場合は、そのままパスワードを入力しないで「開く」ボタンをクリックしてください。

自動的にインストールする

- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「自動でインストールする」が選ばれていることを確認して「OK」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。

3 「OK」をクリックする



インストール内容を自分で決める


- 1 「追加の準備 (p.32)の手順1 ~ 5を行う
- 2 「インストール方法の選択」の画面で「インストール内容を自分で決める」を選び、「OK」ボタンをクリックする
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「ようこそ」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「アプリケーションの選択」の画面が表示されます。
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」の画面が表示されます。
- 6 「次へ」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると、「セットアップの完了」画面が表示されます。

7 「Read Meファイルを表示する。」のをクリックしてにする

Read Meファイルはインストール完了後に「スタート」ボタン 「プログラム」 「携快電話4N」 「お読みください」をクリックして読むことができます。

8 「完了」ボタンをクリックする

- 1 「追加の準備 (p.32) の手順1 ~ 5を行う
「インストール手順について」の画面が表示されます。
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「製品情報」が表示されます。
- 3 「次へ」ボタンをクリックする
「使用許諾契約」が表示されます。
- 4 契約に同意のうえ、「使用許諾契約の条項に同意します」をクリックして  にして「次へ」ボタンをクリックする
「セットアップ方法の選択」が表示されます。
- 5 「通常インストール」が  になっていることを確認して「次へ」ボタンをクリックする
「インストールの準備ができました。」が表示されます。
- 6 「開始」ボタンをクリックする
インストールが始まります。
完了すると「McAfee VirusScanのセットアップを完了します。」が表示されます。
- 7 「設定」ボタンをクリックする
「ウイルススキャン設定」が表示されます。
- 8 「次へ」ボタンをクリックする
「ウイルススキャンアップデートの起動」と「レスキューディスクを作成」にチェックがついている場合は、クリックしてチェックをはずしてください。
- 9 「次へ」ボタンをクリックする
再起動を促すメッセージが表示されます。
- 10 「はい」ボタンをクリックする
Windowsが再起動します。

 **チェック!!** 「VirusScan」を再追加するとVShieldが常駐します。VShieldが常駐すると、ディスクアクセス時にウイルス検査を行うため、アプリケーションなどの実行が遅くなります。VShieldの常駐をはずす方法は、「VirusScanのヘルプ」をご覧ください。

削除の前に

添付のアプリケーションの削除に関する注意事項を説明しています。

削除するときの注意

- ・アプリケーションを削除する場合は、ご利用にならないことをよくご確認のうえ、削除してください。
- ・インターネットエクスプローラを削除することはできません。
- ・ご自分でインストールされたアプリケーションの削除については、そのアプリケーションに添付されたマニュアルをご覧ください。
- ・ハードディスクの空き領域を増やしたい場合は、不要なアプリケーションを削除することによって空き領域を増やすことができます。
- ・CD-ROMを使用して削除した場合は、終了後にCD-ROMをCD-ROMドライブから取り出してください。
- ・削除が正しく完了すると、インストーラ-NXの「インストール」欄が × から○に変わります。

削除の準備

インストーラ-NXを使用してアプリケーションを削除する場合は、次の手順を行ってください。

1 「スタート」ボタン「プログラム」「アプリケーション」「インストーラ-NX」をクリックする
「インストーラ-NX」の画面が表示されます。

2 削除(アンインストール)するアプリケーション名をクリックする

✓チェック!! ご自分で追加したアプリケーションは、インストーラ-NXの画面では「説明」欄に「一般AP」と表示されていることがあります。

3 「アンインストール」ボタンをクリックする
「アンインストール手順について」のメッセージが表示されます。
表示されたメッセージにしたがってアプリケーションを削除してください。

ここから先は、アプリケーションによって手順が異なります。p.74からの「削除のしかた」の各アプリケーションでの操作手順をご覧ください。

- ・削除の作業中に、メッセージのウィンドウが他のウィンドウに隠れてしまった場合は、タスクバーにあるそのメッセージウィンドウのボタンをクリックして、最前面に表示してください。
- ・削除したとき、アプリケーションによってはフォルダやデスクトップ、「スタート」メニューにショートカットが残る場合があります。残ったままの状態でも他のアプリケーションなどの動作に問題はありません。なお、アイコンを削除する場合は、下記の「アイコン削除の準備」を行ってから各アプリケーションの削除方法に従って操作してください。

**チェック!!**

- ・アプリケーションによっては、削除中に「共有ファイルを削除しますか?」「共有コンポーネント」などの画面が表示される場合があります。このような画面は、インストールされているアプリケーションが共通で使用していると思われるファイルを削除しようとしたときに表示されます。このような画面が表示された場合は、「すべていいえ」や「すべて残す」を選んで、ファイルを削除しないようにしてください。
- ・アプリケーションの削除を途中で中断しても、そのままではアプリケーションを使用できないことがあります。その場合は、本機を再起動して、アプリケーションを再度インストールしてください。

アイコン削除の準備

アプリケーションを削除した後、デスクトップに残ったアイコンを削除する場合は、アイコンを削除する前に、次の手順を行ってください。


- 1 「スタート」ボタン「プログラム」「アクセサリ」「エクスプローラ」をクリックする
- 2 エクスプローラの「ツール」メニューから「フォルダ オプション」をクリックする
- 3 「表示」タブの「詳細設定」の「ファイルとフォルダの表示」で「すべてのファイルとフォルダを表示する」を選択する
- 4 「OK」ボタンをクリックする
この後、各アプリケーションの削除方法でアイコンを削除します。

削除のしかた


アプリケーションを削除する手順を各添付アプリケーションごとに説明しています。

Office XP Personal

この説明は、Office XPモデルのみを対象としています。


 **チェック!!** MS-IME 2002を削除することはできません。

Office XP Personalの削除


- 1 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
- 2 「インストールと削除」タブで「Microsoft Office XP Personal」をクリックして「追加と削除」ボタンをクリックする
「メンテナンスモードオプション」が表示されます。
- 3 「Officeの削除」をクリックして  にして、「次へ」ボタンをクリックする
「Microsoft Office XP を削除してもよろしいですか?」と表示されません。
- 4 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
「以下のプログラムが実行中です。」と表示された場合は、一覧に表示されているアプリケーションを終了させ、「無視」ボタンをクリックしてください。
- 5 「Microsoft Office XP はお使いのコンピュータから削除されました。」と表示された場合は、「OK」ボタンをクリックする
再起動を促すメッセージが表示された場合は「はい」ボタンをクリックしてください。

Windows が再起動します。

アイコンの削除

Office XP Personalを削除した後、[クイック起動]ツールバー上にOutlookの起動アイコンが残る場合があります。

アイコンは、次の手順で削除することができます。

- 1 [クイック起動]ツールバーにあるOutlookの起動アイコンを右クリックする
メニューが表示されます。
- 2 「削除」をクリックする
「ファイルの削除の確認」が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする

Bookshelf Basic 3.0とOffice XP ステップ バイ ステップ インタラクティブの削除

Bookshelf Basic 3.0の削除は、「Office XP Personal」に添付の「Microsoft Bookshelf Basic 3.0」CD-ROMを使って行ってください。

また、Office XP ステップ バイ ステップ インタラクティブの削除は、「Office XP Personal」に添付の「Microsoft® Office XP Personal Step By Step Interactive」CD-ROMを使って行ってください。

詳しくは、Office XPの「セットアップガイド」をご覧ください。

インターネット無料体験



- 1 「削除の準備」(p.72)の手順1～3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?」と表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする
削除が始まります。
「共有ファイルを削除しますか?」の画面が表示された場合は「すべていいえ」をクリックしてください。
完了すると「メンテナンスの完了」と表示されます。
- 4 「完了」ボタンをクリックする

インターネットするならBIGLOBE

- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1 ~ 3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?」と表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると「メンテナンスの完了」と表示されます。
- 4 「完了」ボタンをクリックする

✓チェック!! 「¥Program Files¥Biglobe」は他のBIG LOBEアプリケーションが使用している場合がありますので、削除しないでください。

BIGLOBEページャ

- 1 インジケータ領域(タスクトレイ)にがある場合はを右クリックし、表示されたメニューで「終了」をクリックする
「終了」の画面が表示されたら、「はい」ボタンをクリックしてください。
- 2 「削除の準備 (p.72)の手順1 ~ 3を行う
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「BIGLOBEページャ」とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示されます。
- 4 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
「共有ファイルを削除しますか?」の画面が表示された場合は「すべていいえ」をクリックしてください。
完了すると「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 5 「OK」ボタンをクリックする

✓チェック!! 「¥Program Files¥Biglobe」は他のBIG LOBEアプリケーションが使用している場合がありますので、削除しないでください。

親子でね!っとりんく

- 1 インジケータ領域(タスクトレイ)に「親子でね!っとりんく」のアイコンがある場合は、クリックして「終了」をクリックする
- 2 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
- 3 一覧から「親子でね!っとりんく 1.00」を選び、「追加と削除」ボタンをクリックする
「親子でね!っとりんくアプリケーションとその全てのコンポーネントを削除しますか。」と表示されます。
- 4 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると再起動を促すメッセージが表示されます。
- 5 「OK」ボタンをクリックする
Windowsが再起動します。

PCポータル

- 1 「削除の準備」(p.72)の手順1～3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「PCポータル」とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?と表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする
「PCポータル」はシステムから削除されました。コンピュータを再起動して、アンインストール時に使用中だったファイルを削除することをお勧めします。」と表示された場合は「OK」ボタンをクリックして、「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックし、「再起動」を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。

アイモーニング

- 1 「削除の準備」(p.72)の手順1～3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
ファイル削除を確認するメッセージが表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする

ホームページデザイナー

- 1 「削除の準備」(p.72)の手順1～3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?」と表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると「メンテナンスの完了」と表示されます。
- 4 「完了」ボタンをクリックする

@niftyでインターネット

- 1 「削除の準備」(p.72)の手順1～3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「@niftyでインターネット」とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
「共有ファイルを削除しますか?」の画面が表示された場合は「すべていいえ」をクリックしてください。
完了すると「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

- 1 「削除の準備 (p.72) の手順1 ~ 3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
しばらくすると、「AOLアンインストーラー」の画面が表示されます。
- 3 「AOL 6.0, in C:¥AOL 6.0」をクリックする
AOLを一度も使用していない場合は、「AOL 6.0, in C:¥AOL 6.0, 未使用」と表示されます。

✓チェック!! ダウンロードしたデータなどを削除したい場合は、「ダウンロード済みのファイル」**「ファイルキャビネット」**をそれぞれクリックし、をにしてください。

- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「準備完了!」と表示されます。
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると「アンインストール完了」と表示されます。
- 6 「終了」ボタンをクリックする
- 7 再起動を促すメッセージが表示された場合は「OK」ボタンをクリックする
Windowsが再起動します。

DIONサインアップ

- 1 「削除の準備 (p.72) の手順1 ~ 3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「DION (KDDI)」とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」
と表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると、「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

Hi-HO入会プログラム

- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1～3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「選択したアプリケーションとそのすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?」と表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

InfoSphereサインアップ

- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1～3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「選択したアプリケーションとそのすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?」と表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
「共有ファイルを削除しますか?」と表示された場合は「すべていいえ」をクリックしてください。
完了すると「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

OCNサインアップ

- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1～3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「OCNスタートパックのアンインストールを行ないますか?」と表示されます。

- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると「完了」ボタンが表示されます。
- 4 「完了」ボタンをクリックする
「OCNスタートパックのアンインストールは終了しました。」と表示され
ます。
- 5 「OK」ボタンをクリックする

ODNサインアップ

- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1 ~ 3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「ODNサインアップソフトウェア」とそのすべてのコンポーネントを削
除しますか?」と表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

SANNETインターネットサービス

- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1 ~ 3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「SANNET」とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示
されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

So-net 簡単スターター

- 1 「削除の準備」(p.72)の手順1～3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする

メイルドール

- 1 「削除の準備」(p.72)の手順1～3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「メイルドール」とそのすべてのコンポーネントを削除しますか? と表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
「共有ファイルを削除しますか?」と表示された場合は、「すべていいえ」をクリックしてください。
完了すると「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

RealPlayer 8

 **チェック!!** AOLを使用する場合には、RealPlayer 8を削除しないでください。

- 1 「削除の準備」(p.72)の手順1～3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「RealPlayerと、そのすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?」と表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると「RealPlayerは正常にアンインストールされました。」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

ライブフォト/i

- 1 「コントロールパネル」を開き「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
- 2 「インストールと削除」タブで「ライブフォト/i」をクリックして「追加と削除」ボタンをクリックする
「「ライブフォト/i」とそのすべてのコンポーネントを削除しますか？」と表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

ビデオ登録君

- 1 「コントロールパネル」を開き「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
- 2 「インストールと削除」タブで「ビデオ登録君」をクリックして「追加と削除」ボタンをクリックする
「「ビデオ登録君」とそのすべてのコンポーネントを削除しますか？」と表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

「ビデオ登録君」を削除しても、動画ファイルなどが残る場合があります。データを残しておく必要の無い場合は、エクスプローラなどで「C:\Program Files¥VideoUploader」フォルダを削除してください。

スナップショット

- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1 ~ 3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「スナップショット」とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

VideoStudio

- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1 ~ 3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「Ulead VideoStudio バージョン 4.0 SE Basic」とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
「共有ファイルを削除しますか?」と表示された場合は「すべていいえ」をクリックしてください。
完了すると「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

✓チェック!! CD-RW書き込みソフトを削除するときは、「DirectCD」と「Easy CD Creator」の両方を削除してください。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「Adaptec DirectCD」 「アンインストール」をクリックする
「Adaptec DirectCD」とそのすべてのコンポーネントを削除しますか? と表示されます。
- 2 「はい」ボタンをクリックする
DirectCDの削除が始まります。
「共有ファイルを削除しますか?」画面が表示された場合は、「すべていいえ」ボタンをクリックしてください。
完了すると「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする
- 4 「スタート」ボタン 「プログラム」 「Adaptec Easy CD Creator 4」 「アンインストール」をクリックする
「Easy CD Creator 4およびコンポーネントすべてを削除してよろしいですか?」と表示されます。
- 5 「はい」ボタンをクリックする
Easy CD Creatorの削除が始まります。
「共有ファイルを削除しますか?」画面が表示された場合は、「すべていいえ」ボタンをクリックしてください。

完了すると「アンインストールが完了しました!」と表示されます。
- 6 「OK」ボタンをクリックする
- 7 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックし、「再起動」を選んで「OK」ボタンをクリックする
本機が再起動します。

Jet -Audio Player

- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1 ~ 3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「 Jet -Audio Player 'とそのすべてのコンポーネントを削除しますか? 」と表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
「共有ファイルを削除しますか? 」と表示された場合は「すべていいえ」をクリックしてください。
完了すると「アンインストールが完了しました... 」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

Acrobat Reader

- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1 ~ 3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
- 3 「 Adobe Acrobat 4.0 'とそのすべてのコンポーネントを削除しますか? 」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
「共有ファイルを削除しますか? 」と表示された場合は「すべていいえ」をクリックしてください。
完了すると「アンインストールが完了しました... 」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

筆王

- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1 ~ 3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか? 」と表示されます。


- 3 「OK」ボタンをクリックする
削除が始まります。
「共有ファイルを削除しますか?」の画面が表示された場合は「すべていいえ」をクリックしてください。
完了すると「アンインストールの完了」と表示されます。
- 4 「完了」ボタンをクリックする

駅すばあと

- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1 ~ 3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?」と表示されます。
- 3 「OK」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると「駅すばあとの削除が完了しました。」と表示されます。
- 4 「完了」ボタンをクリックする

てきばき家計簿マム2Plus/2000


- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1 ~ 3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「アンインストールオプション」の画面が表示されます。
- 3 「自動アンインストール」が選択されていることを確認して「次へ」ボタンをクリックする
「アンインストール開始」の画面が表示されます。
- 4 「アンインストール」ボタンをクリックする
- 5 「共有コンポーネントの削除」の画面が表示された場合は、「すべていいえ」ボタンをクリックする

-  **チェック!!** ・「てきばき家計簿マム2Plus/2000」を削除しても、そのデータやデータパスワードは残ります。データを残しておく必要がない場合は、エクスプローラなどで「C:\¥Program Files¥mom2」フォルダを削除してください。
- ・データを残しておいた場合、「てきばき家計簿マム2Plus/2000」を再追加したときに、そのデータを利用することができます。なお、パスワード付きのデータの場合は、データ利用時にパスワードが必要となります。

携快電話4N

- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1～3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
「携快電話4N」とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?と表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
削除が始まります。
「共有ファイルを削除しますか?」の画面が表示された場合は「すべていいえ」をクリックしてください。
完了すると「アンインストールが完了しました...」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

VirusScan

- 1 「削除の準備 (p.72)の手順1～3を行う
- 2 「はい」ボタンをクリックする
しばらくすると「McAfee VirusScanメンテナンスウィザードへようこそ」と表示されます。
- 3 「次へ」ボタンをクリックする
「プログラムの保守」と表示されます。
- 4 「削除」をクリックして  にして「次へ」ボタンをクリックする
「プログラムの削除」と表示されます。

- 5 「削除」ボタンをクリックする
削除が始まります。
完了すると「McAfee VirusScanのセットアップを完了します。」と表示されます。
- 6 「完了」ボタンをクリックする
再起動を促すメッセージが表示されます。
- 7 「はい」ボタンをクリックする
Windowsが再起動します。

P A R T

3

パソコンのメンテナンスと管理

パソコンのメンテナンスのしかたやトラブルからパソコンを守るための方法などを説明しています。



パソコンをウイルスから守る

コンピュータウイルスとは

コンピュータウイルスとはプログラム的一种です。ユーザ(使用者)が気づかないうちにシステムに入り込み、異常なメッセージを表示するものや、プログラムやデータの一部を破壊するものなど、さまざまなものがあります。

コンピュータウイルスの種類

コンピュータウイルスは、その感染方法によって次の三種類に分けられます。

ファイル感染型ウイルス

一般に、実行ファイル(拡張子が .EXE や .COM)に感染するタイプのウイルスです。ウイルスに感染したファイルを実行すると、他の実行型ファイルにウイルスプログラムの本体であるウイルスコードを付着させます。

マクロ感染型ウイルス

アプリケーションのマクロ機能を使って作られたウイルスのことです。マクロ機能とは、ワープロや表計算ソフトなどでいくつかの操作をまとめて、データを一括して処理する機能のことです。マクロ感染型ウイルスは、マクロ機能が実行されることで他のデータファイルに感染します。

ブートセクタ型ウイルス

パソコンの起動時に最初に読み込まれるハードディスクやフロッピーディスクの領域をブートセクタ(IPL)といいます。ブートセクタ型ウイルスは、この領域に感染するタイプのウイルスです。本来のブートセクタの内容をウイルス自体と置き換えることにより、コンピュータ起動時にメモリの中に常駐して感染活動を行います。

コンピュータウイルスの感染を防ぐために

ウイルスの感染を少しでも防止するために、次の方法を参考にしてください。

- ・フロッピーディスクのマスター(オリジナル)は、ライトプロテクト(書き込み防止)をして保管する
- ・出所が不明なフロッピーディスクやプログラムは使用しない
- ・マクロ感染型ウイルスのおそれがあるので、出所が不明なワープロや表計算のファイルを開かない

- ・ インターネットからプログラムをダウンロードするときは、直接実行せずいったんディスクに保存し、チェックしてから使用する
- ・ 入手したプログラムはウイルス検査を済ませてから使用する
- ・ ウイルスチェックを定期的に行う

また、定期的にデータのバックアップを作成しておくことをおすすめします。万一ウイルスに感染してしまった場合にも、ドライブを初期化し、バックアップからデータを復元することで復旧できます。

ウイルスを発見したら

ウイルスを駆除するには、該当ファイルを削除して、アプリケーションを再インストールすることが一番安全で確実な方法です。ただし、発見されたウイルスがブートセクタ型の場合、ブートセクタがウイルスに感染した可能性のある段階ではこの方法は使えません。

また、二次感染を防ぐため、ウイルスが発見されたパソコンで使用した媒体（フロッピーディスクやハードディスクなど）をすべて検査する必要があります。

ウイルスの被害届について

日本では、ウイルスを発見した場合、所定の機関への届出が義務付けられています。届出をしなくても罰則の規定はありませんが、今後の対策や被害状況の把握のためにも積極的な報告をお願いします。

届け出先：情報処理振興事業協会（通称 IPA）

本部 〒113-6591
東京都文京区本駒込2-28-8
文京グリーンコート センターオフィス16階
IPAセキュリティセンターウイルス対策室
電話 03-5978-7509
FAX 03-5978-7518

ホームページアドレス <http://www.ipa.go.jp/>

VirusScanを使ってウイルスを駆除する

ウイルスの感染を検査するには


「VirusScan」を使ったウイルス検査には、次のような方法があります。

- ・VirusScan
ファイルがウイルスに感染していないかをその場ですぐに検査する方法です。外部からファイルを受け取ったときなどには「VirusScan」を実行し、受け取ったファイルがウイルスに感染していないことを確認することをおすすめします。
- ・Vshield
ファイルのアクセス、コピー、実行時などにウイルス検査をする方法です。Windowsの起動時にVshieldが常駐するように設定しておけば、Windowsで操作するファイルがウイルスに感染されていないかどうかを、常にリアルタイムで監視することができます。
- ・VirusScanスケジューラ
あらかじめ設定した日時に自動的にウイルス検査をする方法です。

上記の他にも、「E-mailスキャン」「ダウンロードスキャン」「インターネットフィルター」など、ウイルスの感染を防ぐための設定をすることができます。詳しい操作方法については、VirusScanのヘルプをご覧ください。

Vshieldを有効にする

VirusScanには、Windowsで操作するファイルがウイルスに汚染されていないか監視する機能があります。この機能を使うには、次の手順を行います。

 **チェック!!** Vshieldの機能を有効にすると、ディスクアクセス時にウイルス検査を実行するため、アプリケーションなどの実行が遅くなります。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「McAfee ウィルススキャン」 「McAfee ウィルススキャン セントラル」をクリックする
- 2 「オプション」 「Vshield」をクリックする
「システムスキャンプロパティ」画面が表示されます。
- 3 「スキャン」タブで「システムスキャンを有効」のチェックボックスがになっていることを確認する

になっていない場合は、をクリックしてにしてください。

4 「OK」ボタンをクリックする

5 「VShieldコンフィグレーション マネージャ」の画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックする

6 「McAfee VirusScan」の画面を閉じる

これでVShieldの設定は完了です。次回起動時から、自動的にVShieldが常駐します。

チェック!! VShieldが常駐している状態では、VShieldが常にファイルへのアクセスを監視するため、アプリケーションの動作が多少遅くなります。VShieldの常駐を解除する方法については、VirusScanのヘルプをご覧ください。

エマージェンシーディスクの作り方

ウイルスに感染してパソコンが起動できなくなったときに、エマージェンシーディスクを使って起動することができます。エマージェンシーディスクは、次の手順で作成します。

用意するもの

エマージェンシーディスクの作成には、フォーマット済みのフロッピーディスクが2枚必要です。

エマージェンシーディスクの作成

1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「McAfee ウイルススキャン」の「McAfee ウイルススキャン セントラル」をクリックする

2 「オプション」 「ツール」 「エマージェンシーディスクの作成」をクリックする

以降は、画面に表示されるメッセージに従って、エマージェンシーディスクを作成します。

詳しくは、VirusScanのヘルプをご覧ください。

ウイルスを駆除するには

ウイルスが発見された場合には「駆除」ボタンをクリックしてウイルスを駆除してください。

詳しくはVirusScanのヘルプをご覧ください。

新種のウイルスに備えるには

本機に添付の「VirusScan」では、新種のウイルスを検出できない場合があります。新種のウイルスに対応するためには、ウイルス定義ファイル(DAT)とスキャンエンジン(ウイルス検出エンジン)の更新が必要です。

- ・インターネットに接続できる環境(プロバイダに入会済みの場合)の場合には、「McAfee VirusScan」の画面で「アップデート」ボタンをクリックすると、最新版のDATファイルをダウンロードできます。
- ・スキャンエンジンの更新にはユーザ登録が必要です。詳しくは、「スタート」ボタン「プログラム」「McAfee ウィルススキャン」「ウィルススキャン ユーザー登録」をご覧ください。
- ・ウイルス定義ファイルやスキャンエンジンの更新だけでは検出できないウイルスが発生する場合があります。このような場合には、最新版のVirusScanをご購入のうえ、バージョンアップすることをおすすめします。

データのバックアップをとる

バックアップとは

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダを誤って消してしまった場合や、ハードディスクの故障など、万一の事態に備えて、フロッピーディスクや外付けハードディスクなどに複製を作ること「バックアップをとる」といいます。大切なデータを保護するには、定期的なバックアップが有効です。

バックアップが必要なデータ

本機のシステムが故障した場合には、添付の「バックアップ CD-ROM」を利用して購入時の状態に戻すことができます。この作業を「再セットアップ」といいます。

「データ保護再セットアップモード」以外の方法で再セットアップを行うと、購入後にインストールしたアプリケーションや、作成した文書やデータ、保存してある電子メールなどはすべて失われます(パスワードを除く)。

再セットアップを行うと失われるデータと元に戻せるデータには、以下のようなものがあります。

	データの一例
再セットアップを行うと失われるデータ	<ul style="list-style-type: none"> ・ワープロの文書 ・入力した伝票のデータ ・購入後にインストールしたアプリケーション ・送受信したメール ・メールのアドレス帳 ・インターネットの設定 ・BIOSセットアップメニューの設定
再セットアップを行うと元に戻せるデータ	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows(OS) ・添付の「アプリケーションCD-ROM」に入っているアプリケーション(ただし、再セットアップ完了後に再追加が必要)

インストールに必要なCD-ROMなどをお持ちの場合には、再セットアップ完了後に再追加すると元の状態に戻ります。

参照▶ 再セットアップ 『活用ガイド 再セットアップ編』

バックアップをとるタイミング

誤ってデータを消してしまったり、システムが故障するなどの事態は、いつ起こるかわからないので、特に大切なデータは、作成したり更新したりするたびに、バックアップをとってください。

また、日時や曜日を決めて、定期的に必要なデータのバックアップをとることも有効です。

バックアップ先について

データをバックアップするには、データを保存するための記憶媒体(バックアップ先)が必要です。

次の表を参考にバックアップ先となる記憶媒体を選択してください。

バックアップ先	メリット	デメリット
内蔵ハードディスクのDドライブ	<ul style="list-style-type: none">・記録スピードが速い・追加の機器が必要ない・容量が非常に大きい(数Gバイト程度)	<ul style="list-style-type: none">・ハードディスク自体が故障した場合には、データが失われる
外付けハードディスク	<ul style="list-style-type: none">・記録スピードが速い・容量が非常に大きい(数Gバイト程度)・内蔵ハードディスクが故障しても影響がない	<ul style="list-style-type: none">・別売の外付けハードディスクやPCカードが必要
CD-RやCD-RW	<ul style="list-style-type: none">・持ち運びが可能・記録スピードが比較的速い・容量が大きい(数百Mバイト程度)・内蔵ハードディスクが故障しても影響がない	<ul style="list-style-type: none">・別売のCD-RやCD-RWと、お使いの機種によってはディスクを扱えるドライブやPCカードが必要
フロッピーディスク	<ul style="list-style-type: none">・持ち運びが可能・他の媒体に比べて安い・内蔵ハードディスクが故障しても影響がない	<ul style="list-style-type: none">・容量が小さい(約1.4Mバイト)・記録スピードが遅い・別売のフロッピーディスク

バックアップの手順

内蔵ハードディスクのDドライブにバックアップをとる

内蔵のハードディスクは購入時の状態では、Windowsなどのシステムが保存されている「Cドライブ」と、何もデータが入っていない「Dドライブ」に分けられています。

このDドライブにバックアップをとります。

ハードディスク自体は故障していなくても、誤って重要なシステムファイルを削除してしまったり、本機では正常に動作しないアプリケーションをインストールすると、Windowsが起動しなくなる場合があります。

このような場合に「Cドライブのみを再セットアップする」方法で再セットアップを行うと、トラブルを解決できます。この方法では、Cドライブのデータはすべて失われますが(パスワードを除く)、Dドライブのデータは残ります。

そのため、システムの調子がおかしくなった場合には、Dドライブへのバックアップが有効です。また、新しい機器を購入する必要があるため、購入直後からバックアップを取ることができます。

参照 Cドライブのみを再セットアップする 『活用ガイド 再セットアップ編』の「カスタムモード～Cドライブのみを再セットアップする」

フロッピーディスクなどにバックアップをとる

Dドライブにバックアップを取った後、フロッピーディスクや外付けハードディスクなど、Dドライブとは別の記憶媒体にもバックアップをとっておくと安全です。

万一ハードディスクが故障しても、これらの記憶媒体にバックアップをとっていると、ハードディスクを修理した後で、データを復旧することができます。

バックアップ-NX

このパソコンには、データのバックアップをとるための「バックアップ-NX」というソフトがプリインストールされています。

「バックアップ-NX」を使うと、インストールされているアプリケーションで作成したデータや、インターネットに接続するための基本的な設定情報のバックアップをとることができます。

また、インストールされているアプリケーションで作成したデータのバックアップを「バックアップ-NX」で作成しておくと、再セットアップした場合でも元のデータをすぐに復元することができます。

参照 ▶ 再セットアップについて 『活用ガイド 再セットアップ編』

バックアップ-NXの使いかた

起動のしかた

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アプリケーション」 「バックアップ-NX」をクリックする
詳しい使い方については、「バックアップ-NX」のヘルプをご覧ください。

ヘルプの見かた

- 1 バックアップ-NXを起動する
- 2 「ヘルプ」-「目次とキーワード」をクリックする
ヘルプが表示されます。

バックアップできるデータの種類

アプリケーションのデータ

ご購入時の状態では、このパソコンにプリインストールまたは添付されている以下のアプリケーションのデータをバックアップすることができます。

IEのお気に入り

Microsoft Excel(Office XPモデルのみ)

Microsoft Outlook(Office XPモデルのみ)

Microsoft Word(Office XPモデルのみ)

Outlook Express 5

VideoStudio

イメージング

スナップショット

てきばき家計簿マム2Plus/2000

ペイント

ホームページデザイナー

メイルドール

メモ帳

ワードパッド

筆王

このパソコンを購入したあとに自分でインストールしたアプリケーションのデータのバックアップをとる場合は、あらかじめ「バックアップ-NX」にアプリケーションを登録しておく必要があります。

詳しくは「バックアップ-NX」のヘルプをご覧ください。

インターネットの設定

インターネットオプション(Internet Explorer)の設定(接続用)

ダイヤルアップアダプタのTCP/IP設定

ダイヤルアップネットワークの設定



ハードディスクのメンテナンス

ハードディスクのメンテナンスをする

メンテナンスとは、ハードディスクやハードディスクに記録されているデータの障害の防止や発見、効率的な利用のために、検査や整備をすることです。このパソコンにはこれらのメンテナンスのためのツールがあらかじめインストールされています。

ハードディスクを検査 / 修復する

「スキャンディスク」を使うことで、ハードディスクやハードディスクに記録されているデータに障害がないかどうかを検査することができます。

「スキャンディスク」は、ハードディスクドライブ上のFAT(ファイルアロケーションテーブル)や、クラスタ、ディレクトリツリー構造、ドライブの物理表面の不良セクタなどをチェックします。定期的に「スキャンディスク」を行って、ハードディスクに障害がないか検査してください。もし障害があった場合は、修復するようにしてください。

「スキャンディスク」を実行するには、次の手順で操作してください。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「システムツール」で「スキャンディスク」をクリックする
「スキャンディスク」画面が表示されます。
- 2 「エラーチェックをするドライブ」の一覧から、チェックするドライブをクリックする
- 3 「開始」ボタンをクリックする
チェックが始まります。

チェックには数分から数十分かかることがあります。チェックが終了すると、「結果レポート」が表示されます。

参照 ▶ 「スキャンディスク」の使い方 Windowsの「ヘルプとサポート」

ハードディスクのデータを整理する


「デフラグ」を使うことで、ハードディスク上のデータのフラグメンテーション(断片化)を解消し、データの並びを連続した状態に最適化することができます。

フラグメンテーション(断片化)とは、データがディスクの空いている場所に、バラバラに保存されている状態をいいます。この状態になると、データが連続していないため、データの読み書きに時間がかかるようになります。

「デフラグ」を実行するには、次の手順で操作してください。

- 1 「スタート」ボタン「プログラム」「アクセサリ」「システムツール」で「デフラグ」をクリックする
- 2 表示された「ドライブの選択」のリストからデータを整理するハードディスクを選ぶ
- 3 「OK」ボタンをクリックする
「ディスクの最適化」が始まります。

「ディスクの最適化」が終了したら、画面の指示に従い、デフラグを終了してください。

-  **チェック!!** ・「デフラグ」の実行中は、絶対に電源を切ったり、再起動したり、スタンバイ状態や休止状態にしないでください。
- ・「デフラグ」には数時間かかる場合があります。

 **参照** 「デフラグ」の使い方 Windowsの「ヘルプとサポート」

使用していないファイルを削除する

「ディスククリーンアップ」を使うことで、知らないうちにハードディスクにたまっていた不要なファイルを削除して、ディスクの空き容量を増やすことができます。

不要なファイルには、インターネットを利用したときやソフトウェアのインストール時、ソフトウェアを使用したときにソフトウェアが作成する一時ファイルなどがあります。

参照▶ 「ディスククリーンアップ」の使い方 Windowsの「ヘルプとサポート」

メンテナンスを定期的に行う

ハードディスクのトラブルを予防するためには、定期的にメンテナンスをすることが重要です。「メンテナンスウィザード」を使うことで、ハードディスクのメンテナンスを決められた時間に自動的に実行するように設定することができます。

参照▶ 「メンテナンスウィザード」の使い方 Windowsの「ヘルプとサポート」

システムの復元

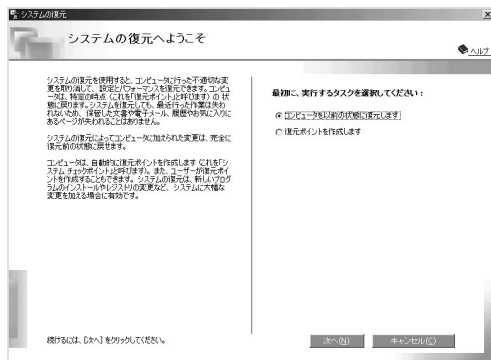
システムを復元する

本機の動作が不安定になるなど、システムにトラブルが起きてしまった場合には、Windowsの「システムの復元」を実行すると、もとの安定した状態に戻すことができます。

参照 システムの復元 Windowsの「ヘルプとサポート」の「問題を解決する」の「システムの復元」を利用する

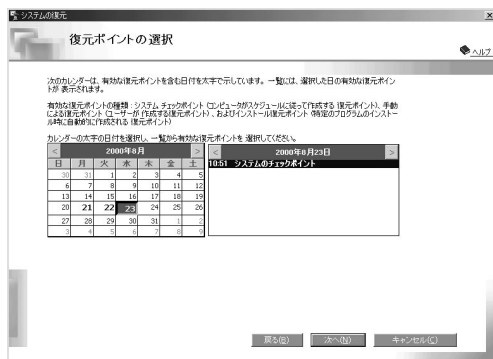
チェック!! システムの復元を行うときは、あらかじめ起動中のアプリケーションを終了させておいてください。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「システムツール」 「システムの復元」をクリックする
「システムの復元」の画面が表示されます。



- 2 「コンピュータを以前の状態に復元します」が になっていることを確認する

- 3 「次へ」ボタンをクリックする
「復元ポイントの選択」と表示されます。



- 4 復元ポイントを選択する

- 5 「次へ」ボタンをクリックする

チェック!! 「コンピュータを復元する前に、開いているファイルをすべて保存、または閉じてください。起動しているプログラムがある場合は、すべて終了してください。復元が完了するまで、ファイルまたはプログラムを変更したり、開いたり、削除しないでください。」というメッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。

「復元ポイントの選択の確認」の画面が表示されます。

- 6 「次へ」ボタンをクリックする

復元終了後、本機が再起動します。

再起動後に「復元が完了しました」の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。

チェック!! お客様が作成したファイル（データファイル）は、「システムの復元」では復元することはできません。

P A R T

4

トラブル解決 Q&A

トラブルの解決方法を具体的に説明しています。



はじめて電源を入れたとき

セットアップの画面が表示されない

「Press F1 to resume, F2 to Setup」と表示された場合は、次の操作を行ってください。

1 【F2】を押します。

BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。

2 【F9】を押して「はい」を選びます。

3 【Enter】を押します。



4 【F10】を押して、「はい」を選びます。

5 【Enter】を押します。

BIOSセットアップメニューが終了し、本機が再起動します。

このあと、『はじめにお読みください』の手順にしたがって、パソコンのセットアップを続けてください。

セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

 →  5秒以上たってから、もう一度電源を入れて、表示される画面をチェックしてください

電源を切る前に表示されていた画面が表示されたとき

『はじめにお読みください』をご覧になりセットアップを続けてください。

自動的にスキャンディスクがはじまったとき

スキャンディスクは、ハードディスクの表面やハードディスクに保存されているデータに障害がないか調べるためのWindowsのツールです。もし障害があった場合は、可能な範囲で修復することができます。



スキャンディスクで異常が発見されなかったときは、そのままセットアップを続けてください。

何か異常が発見されたときは、画面の指示に従ってください。問題が解決したら、そのままセットアップを続けてください。

スキャンディスクの結果、システムに重大な問題が発見されたことを伝えるメッセージが表示された場合は、再セットアップが必要になります。

参照▶ 再セットアップをするときには『活用ガイド 再セットアップ編』

ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした)

 →  本当にフリーズしていますか？

Windowsのセットアップは、さまざまな情報を入力したり、設定をしたりします。この際、正常に処理が行われていても、数分～十数分画面が止まったようになることがあります。あわてて電源を切らないように注意してください。

電源を入れたとき

「Invalid system disk Replace the disk,...」と表示された

フォーマットしただけでシステムの入っていないフロッピーディスクがセットされていたり、フォーマットされただけのハードディスクが接続されていると、このようなメッセージが表示されます。

 →  フロッピーディスクがセットされていないか確認してください

フロッピーディスクがセットされているとき

システムの入ったディスクをセットしなおすか、またはディスクを取り出して、何かキーを押してください。

メモ

フロッピーディスクから起動したいときは、PC98-NXシリーズ用のWindows 98/Windows 95のいずれかでフォーマットされ、Windows 98/Windows 95のいずれかのシステムが入ったディスクを使用してください。PC-9800シリーズで作られたシステムディスクは使用できません。

フロッピーディスクがセットされていなかったとき

Windows Me起動ディスクから本機を起動して、ハードディスクにスキャンディスクを実行し、ハードディスクの状態を調べてください。

問題が発見されたときは画面の指示に従ってください。スキャンディスクの結果、システムに重大な問題が発見されたときは再セットアップしてください。また、ハードディスクがフォーマットされただけでWindowsがインストールされていないときも、再セットアップしてください。

 参照 再セットアップをするときには 『活用ガイド 再セットアップ編』

「Non-system disk or disk error」と表示された

 →  フロッピーディスクがセットされていませんか？

MS-DOSでフォーマットしたフロッピーディスクがセットされているとこのようなメッセージが表示されます。

ディスクを取り出して何かキーを押すか、一度電源を切り、約5秒以上待ってからもう一度電源を入れ直してください。

メモ

フロッピーディスクから起動したいときは、Windows 98/Windows 95のいずれかでフォーマットされ、Windows 98/Windows 95のいずれかのシステムが入ったディスクを使用してください。

カーソル以外、画面に何も表示されない



 →  フロッピーディスクがセットされていませんか？

システムの入ったフロッピーディスクをセットし直して何かキーを押すか、またはフロッピーディスクを取り出して、一度電源を切り、約5秒以上待ってから電源を入れ直してください。

メモ

フロッピーディスクから起動したいときは、Windows 98/Windows 95のいずれかでフォーマットされ、Windows 98/Windows 95のいずれかのシステムが入ったディスクを使用してください。

「Operating System not found」または「Please Insert Another Disk...」と表示された

 →  フロッピーディスクがセットされているか確認してください

フロッピーディスクがセットされているとき

本機で使用できないフロッピーディスクがセットされているとこのようなメッセージが表示されます。フロッピーディスクを取り出して、一度電源を切り、約5秒以上待ってからもう一度電源を入れ直してください。ハードディスクからWindowsが起動します。

メモ

フロッピーディスクから起動したいときは、Windows 98/Windows 95のいずれかでフォーマットされ、Windows 98/Windows 95のいずれかのシステムが入ったディスクを使用してください。

フロッピーディスクがセットされていないとき

Windows Me起動ディスクから本機を起動して、FDISKコマンドを実行し、Cドライブの状態を調べてください。

参照 Windows Me起動ディスクから本機を起動するには「Windows Me起動ディスクからパソコンを起動したい」(p.184)

- ・ Cドライブの「状態」のところに「A」が付いていないとき

FDISKオプションの「4.領域情報を表示」で「領域C」の「状態」の所に「A」がついているか確認してください。ついていないときは、Cドライブがアクティブでない状態であることを表しています。

FDISKオプションの「2.アクティブな領域を設定」を選び、Cドライブをアクティブな状態にしてください。

- ・ 「領域」のところに何も表示されていない。または、Cドライブの「システム」のところが「FAT32」以外になっているとき

ハードディスクがフォーマットされていません。『活用ガイド 再セットアップ編』をご覧ください、再セットアップしてください。

参照 再セットアップをするときは『活用ガイド 再セットアップ編』

ここに書かれていないその他のメッセージが表示された、またはピーツというエラー音がした

 →  フロッピーディスクがセットされていませんか？

フロッピーディスクによっては、このマニュアルに書かれていないメッセージが表示されたり、ピーツというエラー音がしたりします。

起動時に「何かおかしいな」と思ったら、フロッピーディスクドライブにフロッピーディスクがセットされていないか確認してください。

フロッピーディスクがセットされているとき



システムの入ったフロッピーディスクをセットし直して、何かキーを押すか再起動してください。またはフロッピーディスクを取り出して、一度電源を切り、約5秒以上待ってからもう一度電源を入れ直してください。

フロッピーディスクがセットされていないとき、または上記の手段でも問題が解決しなかったとき

メッセージや症状を書きとめて、『121wareガイドブック』をご覧のうえ、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。


ディスプレイに何も表示されない

電源ランプが点灯していないとき

-  →  ACアダプタは正しく接続されていますか？ バッテリーパックは取り付けられていますか？ バッテリーは充電されていますか？

『はじめにお読みください』をご覧になり、バッテリーパックやACアダプタを接続しなおしてください。


ACアダプタを接続しないで、バッテリーパックを取り付けているときは、バッテリーの残量がなくなっていることが考えられます。ACアダプタを接続して充電してください。

-  **チェック!!** ACアダプタを正しく接続して電源を入れても電源ランプが点灯しないときは、本機の故障が考えられます。『121wareガイドブック』をご覧のうえ、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。



電源ランプが点灯しているとき

-  →  ディスプレイの輝度(明るさ)は適切ですか？

【Fn】を押したまま【F8】または【F9】を押してディスプレイの輝度を調整してください。

-  →  外付けのディスプレイを接続していませんか？

外付けのディスプレイを接続した状態で、画面の出力先が「外部モニタ」になっているときは、液晶ディスプレイには画面が表示されません。キーボードの【Fn】を押したまま【F3】を押すことで、画面の出力先を切り替えることができます。詳しくは『活用ガイド ハードウェア編』PART2の「外部ディスプレイ」をご覧ください。

 →  液晶ディスプレイで表示できない解像度に設定されていませんか？

強制的に本機の電源を切った後、セーフモードでWindowsを起動して、解像度を設定し直してください。



・強制的に電源を切る方法 「強制的に終了させたい」(p.119)

・セーフモードでWindowsを起動する方法 「セーフモードでWindowsを起動する」(p.174)



チェック!!

これらのチェックを行ってもディスプレイに何も表示されないときは、故障が考えられます。『121wareガイドブック』をご覧のうえ、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。

Windowsが起動しない

BIOSセットアップメニューの設定が正しくない可能性があります。次の方法でBIOSセットアップメニューの設定をご購入時の状態に戻して、もう一度電源を入れ直してください。



チェック!!

・本機にPCカードを接続しているときは、取り外してください。

・BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻しても、スーパーバイザパスワードとユーザパスワードは解除されません。

1 本機の電源を入れます。




「NEC」のロゴが表示されます。

2 すぐに【F2】を押し続けます。

BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。



チェック!!

BIOSセットアップメニューが表示されない場合は、いったん電源を切り、再度電源を入れ直し、キャップスロックキーランプ()、スクロールロックキーランプ()、ニューメリックロックキーランプ()が同時に点灯したらすぐに【F2】を押ししてください。

3 【F9】を押して「はい」を選び、【Enter】を押します。

4 【F10】を押します。

5 「はい」を選び、【Enter】を押します。


BIOSセットアップメニューの設定が初期値となり、自動的に本機が再起動します。

「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示された

 →  「3. Safe mode」を選ぶような画面が表示されているか確認してください

「3. Safe mode」を選ぶような画面(「Enter a choice:」が「3」になっている状態)が表示されたときは、そのまま【Enter】を押します。

「ヘルプとサポート」の「セーフモードに関するトラブルシューティング」が表示されます。


-  **チェック!!** ・セーフモードでは画面の配色や解像度が通常とは異なりますが、異常やトラブルではありません。Windows Millennium Startup Menuは、起動時に問題があってWindowsが正常に起動できなかったときに表示されます。セーフモードを選ぶような画面が表示されたときは「1. Normal」を選ばずに、セーフモードで起動してください。セーフモードで問題が解決すると、次に起動したときは、元の状態に戻ります。
- ・問題が解決しなかったときは、システムに障害が発生している可能性があります。再セットアップを行ってください。

 **参照**▶ 再セットアップするときには 『活用ガイド 再セットアップ編』

「Windowsが正しく終了されなかったため、ディスクドライブにエラーがある可能性があります」と表示され、自動的にスキャンディスクがはじまった

Windowsが不正に終了した後は、次回Windowsを起動したとき、起動の途中で自動的にスキャンディスクが実行され、ハードディスクに異常がないかチェックが行われます。ハードディスクに異常がなければ、Windowsがそのまま起動します。

正常に起動しなかったときは、画面の指示に従ってください。

-  **チェック!!** 再セットアップの必要があるとき
- ・スキャンディスクでシステムファイルに異常が発見されたとき
 - ・異常は発見されなかったが、Windowsが起動しないとき
 - ・動作が不安定なとき
 - ・画面が正しく表示されないとき

 **メモ**



正しく電源を切らなかったときや、スタンバイ状態(サスペンド)にした内容が何らかの原因で失われてしまうと、このメッセージが表示されます。



参照 ▶ 再セットアップするときには 『活用ガイド 再セットアップ編』


パスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」と表示される


☹️ → 😊 設定したパスワードを正しく入力しましたか？

パスワードをもう一度確認して、正しく入力し直してください。

☹️ → 😊 キャップスロックキーランプ () またはニューメリックロックキーランプ () が点灯していませんか？

キャップスロックキーランプ () やニューメリックロックキーランプ () が点灯していると、パスワードを正しく入力できない場合があります。

キャップスロックキーランプ () が点灯しているときは、【Shift】を押したまま【Caps Lock】を押してキャップスロックを解除してから、パスワードを入力してください。

ニューメリックロックキーランプ () が点灯しているときは、【Num Lock】を押してニューメリックロックを解除してから、パスワードを入力してください。

パスワードを忘れてしまった

Windowsのパスワードを忘れたとき

Windowsのパスワードを忘れてしまったときは、「Windowsログオン」の画面で、新しいユーザー名でログオンを行うか、Windowsを再セットアップしてください。

「Windowsログオン」でパスワードの入力をせずに「キャンセル」ボタンをクリックすると、ネットワーク上の「パスワードの保存」などの機能が使えなくなります。

メモ

本機の購入時の設定では、「Windowsログオン」の画面は表示されません。ネットワークの設定などを行うと表示されるようになります。

スーパバイザパスワードを忘れてしまったとき

スーパバイザパスワードを忘れてしまったときには、解除処置が必要です。『121wareガイドブック』をご覧のうえ、NECフィールディングの各支店、営業所などにご連絡ください。

- ・パスワード解除処置は保証期限内でも有償です。
- ・パスワード解除処置は原則としてお客様のお持ち込みによる対応となります。機密保持のため、お客様ご本人からのご依頼に限り、処置をお受けいたします。
- ・パスワード解除処置を依頼されるときには、次のものをすべてご用意ください。
 1. 本機の購入を証明するもの(保証書など)
 2. 身分証明書(お客様ご自身を証明できるもの)
 3. 印鑑
- ・パスワード解除処置をご依頼の際、受付にてお客様ご自身より専用の用紙に必要事項を記入・捺印していただくことが必要です。専用用紙の記載事項にご同意いただけない場合には、処置のご依頼に対応しかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。



電源を切るとき

正しい電源の切りかたを知りたい

- 1 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックします。
「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。
- 2 「終了」が選択されていることを確認して「OK」ボタンをクリックします。
しばらくすると、自動的に電源が切れ、電源ランプが消えます。

メモ

「コントロールパネル」の「電源の管理」で、電源スイッチを操作したときの動作を変更した場合、電源スイッチを操作するとスタンバイ、または休止状態になることがありますので、ご注意ください。

Windowsが終了できない

Windowsのデバイスマネージャで「標準フロッピーディスクコントローラのプロパティ」の「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」が (オン) になっている場合は、下記の手順で設定を変更してください。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックします。
「システムのプロパティ」の画面が表示されます。
- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックして「フロッピーディスクコントローラ」の左の \oplus をクリックし、「標準フロッピーディスクコントローラ」をダブルクリックします。
「標準フロッピーディスクコントローラのプロパティ」の画面が表示されます。
- 3 「全般」タブで「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」が (オン) になっている場合は、クリックして (オフ) にします。
- 4 「OK」ボタンをクリックします。

強制的に終了させたい

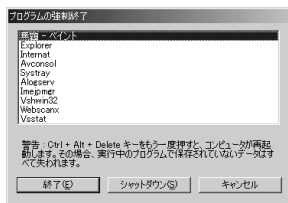
前ページの手順で電源が切れないときは、アプリケーションがフリーズ(ハングアップ)するなどの異常を起こしていることが考えられます。次の方法で異常を起こしているアプリケーションを強制的に終了してから、本機の電源を切ってください。

- ✓チェック!!** この方法でアプリケーションを終了させると、保存していないデータは消えてしまいます。

強制的にアプリケーションを終了させる

1 【Ctrl】と【Alt】を押したまま【Del】を押します。

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されます。



- ✓チェック!!** 「プログラムの強制終了」の画面のウィンドウタイトル(キャプション)をクリックすると、キーボードやNXパッドの操作ができなくなる場合があります。「プログラムの強制終了」の画面を閉じる場合は、必ず「キャンセル」ボタンをクリックするか、または【Esc】を押してください。

- 2** 右側に「応答なし」と表示されているアプリケーションがあるときはアプリケーション名をクリックし、「終了」ボタンをクリックします。異常を起こしているアプリケーションが強制的に終了します。

この方法でも正常に電源を切ることができないときは、次のようにして本機を強制的に終了させてください。

強制的に電源を切る

- 1** 電源スイッチを約4秒以上操作し続けます。



チェック!!

「コントロールパネル」の「電源の管理」で、電源スイッチでスリープ状態になる設定をしている場合、この操作をするとスリープ状態になってしまうことがあります。このようなときには、いったん電源スイッチから手を離し、もう一度電源スイッチを約4秒以上操作し続けて本機を強制的に終了させてください。

メモ

アプリケーションによっては、スタンバイ状態(サスペンド)または、休止状態(ハイバネーション)にすると、電源を切ることができなくなることがあります。このようなときには、電源スイッチを約4秒以上操作し続けて本機を強制的に終了させてください。

電源を強制OFFできないとき

約4秒以上電源スイッチを操作し続けても電源を切れないときには、もう一度約4秒以上電源スイッチを操作し続けてください。それでも電源が切れない場合は、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。

省電力機能

自動的にスタンバイ状態(サスペンド)にならない

- ☹️ → 😊 一定間隔でパソコンにアクセスする周辺機器を接続していませんか?
双方向通信するプリンタなど、一定間隔でパソコンにアクセスする周辺機器を接続しているときは、自動的にスタンバイ状態(サスペンド)になりません。
- ☹️ → 😊 プログラムを実行していたり、電話回線を使用していませんか?
実行中のプログラムをすべて終了してください。
電話回線を使用中のときは、回線を切ってからスタンバイ状態(サスペンド)にしてください。
- ☹️ → 😊 アプリケーションや周辺機器は、スタンバイ状態(サスペンド)に対応していますか?
アプリケーションや周辺機器によっては、この機能を使おうとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入れ直してください。また、このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、スタンバイ状態(サスペンド)にしないでください。

スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)からの復帰(レジューム)時、画面が表示されない

- ☹️ → 😊 NXパッドなどのポインティングデバイスやキーボードを操作してください。
操作すると画面が正常に復帰(レジューム)します。

休止状態(ハイバネーション)にしようとするときスタンバイ状態(サスペンド)になってしまう

- ☹️ → 😊 必要な設定は済んでいますか?
『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「省電力機能」を見て設定してください。

休止状態(ハイバネーション)からの復帰(レジューム)に失敗した

Windowsが起動する場合

Windowsのヘルプをご覧ください。

参照▶ 「スタート」ボタン 「ヘルプ」 「トラブルシューティング」 「ハードウェアとシステムデバイスに関する問題」 「システムデバイスと電源の管理に関するトラブルシューティング」

チェック!! 休止状態(ハイバネーション)からの復帰(レジューム)に失敗している場合は、Windowsが起動しても、休止状態(ハイバネーション)にする前の作業内容が復元されない場合があります。保存していないデータは失われてしまいますので、休止状態(ハイバネーション)にする前に、必要なデータは必ず保存するようにしてください。

Windowsが起動しない場合

チェック!! 次の操作を行ったあとWindowsが正常に起動しても、休止状態(ハイバネーション)にする前の状態は復元されません。保存していないデータは失われてしまいますので、休止状態(ハイバネーション)にする前に、必要なデータは必ず保存するようにしてください。

休止状態(ハイバネーション)のときに本機の設定を変更したり、周辺機器などの機器構成を変更すると、Windowsが起動しなくなることがあります。このような場合は、設定や機器構成を元の状態に戻してから電源スイッチを操作してください。

また、電源を入れたときに「Previous resume from hibernate failed. Would you like to try again[Enter=Y, Esc=N]？」というメッセージが表示された場合は、【N】を押すと通常どおり本機を起動できます。

上記の手順でもWindowsが起動しない場合には、次の手順でハイバネートファイルを削除してください。

1 Windows Me起動ディスクをセットして、本機を再起動します。

「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示されます。

2 【 】と【 】を使って「Start computer with CD-ROM support」を選択し、【Enter】を押します。

コマンドプロンプトが表示されます。



3 次のように入力します。

```
c:  
cd windows  
attrib -r -a -s -h vmmhiber.w9x  
del vmmhiber.w9x
```

4 フロッピーディスクドライブからWindows Me起動ディスクを取り出します。

5 本機を再起動します。

スリープ状態から復帰(レジューム)したが、スリープ状態にする前の状態の画面が表示されない



 →  バッテリーの残量はありますか？

ACアダプタを接続し、液晶ディスプレイを開いた状態で本機の電源を入れると、データが復帰(レジューム)できる場合があります。

 →  アプリケーションや周辺機器は、スリープ状態に対応していますか？

アプリケーションや周辺機器によっては、この機能を使おうとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入れ直してください。また、このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、スタンバイ状態(サスペンド)にしないでください。

スリープ状態にしておいたデータを復帰(レジューム)させようとしたら、画面が乱れて電源が切れた

 →  パソコンがスリープ状態への移行処理中、またはスリープ状態から復帰(レジューム)中に次の操作を行いませんでしたか？

- ・ディスプレイのフタを閉めた
- ・電源を切った

これらの操作を行うと、復帰(レジューム)できなくなることがあります。このような場合は、電源スイッチで電源を入れてください。エラーメッセージが表示されたときは、メッセージに従ってください。

バッテリー

ACアダプタを接続してもバッテリーの充電が始まらない

- ☹️ ➡️ 😊 バッテリーがフル充電されていませんか？
バッテリーがフル充電されている場合はバッテリー充電ランプが消灯しています。既にバッテリーがフル充電されていたり、フル充電に近いと充電されないことがあります。
- ☹️ ➡️ 😊 バッテリーパックが接触不良を起こしていませんか？
バッテリーパックが接触不良のときには、バッテリー充電ランプが点滅します。バッテリーパックを取り外し、もう一度取り付け直してください。

インジケータ領域(タスクトレイ)に電源アイコンが表示されない

- ☹️ ➡️ 😊 バッテリーパックは取り付けられていますか？
バッテリーパックが取り付けられていないと電源アイコン(🔋)は表示されません。
- ☹️ ➡️ 😊 バッテリーパックから本機を駆動していませんか？
バッテリーパックから本機を駆動している場合は、電源アイコン(🔋)が表示されません。
- ☹️ ➡️ 😊 「コントロールパネル」の「電源の管理」で、「アイコンをタスクバーに常に表示する」はオンになっていますか？

1 「コントロールパネル」を開き、「電源の管理」アイコンをダブルクリックします。

「電源の管理のプロパティ」ウインドウが表示されます。

2 「詳細設定」タブの「アイコンをタスクバーに常に表示する」が (オフ) になっているときは、クリックして (オン) にします。

3 「OK」ボタンをクリックします。

「電源の管理のプロパティ」ウインドウが閉じ、インジケータ領域(タスクトレイ)に電源アイコンが表示されます。

フル充電したのに、バッテリー充電ランプが点灯する

バッテリーは少しずつ自然放電しているため、それを補充するため、ACアダプタが接続されているときは自動的に充電が始まります。故障ではありません。

バッテリー充電ランプが点滅する

 →  バッテリーが正しく取り付けられていますか？

電源を切り、ACアダプタとバッテリーパックを取り外してからもう一度正しく取り付け直してください。

バッテリーパックを取り付け直しても直らないときは、『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「バッテリー」の「バッテリーリフレッシュ」をご覧ください。バッテリーリフレッシュを行ってください。バッテリーリフレッシュを行っても直らないときはバッテリーパックの寿命ですので、別売のバッテリーパックと交換してください。



表示

電源を入れてしばらくすると、画面が真っ暗になる

☹️ → 😊 「コントロールパネル」の「電源の管理」で「モニタの電源を切る」を設定していませんか？

NXパッドなどのポインティングデバイス进行操作するか、またはキーボードのいずれかのキー(【Shift】など)を押してください。元に戻らないときは、スタンバイ状態(サスペンド)になっていることが考えられます。『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「省電力機能」をご覧になり、スタンバイ状態(サスペンド)から復帰(レジューム)させてください。

MS-DOS プロンプト画面がフルスクリーンになってしまった

【Alt】を押したまま【Enter】を押してください。

MS-DOS プロンプト画面で、Windowsのスクリーンセーバーが起動した

Windowsのスクリーンセーバーを設定している場合、フルスクリーン表示のMS-DOSプロンプトで別売のマウス操作のみ行っていると、Windowsのスクリーンセーバーが起動することがあります。

次の手順で、スクリーンセーバーが動作しないように設定してください。

1 【Alt】を押したまま【Enter】を押します。

MS-DOSプロンプトが、フルスクリーン表示からウィンドウ表示に変わります。

2 【Alt】を押したまま【スペース】を押します。

MS-DOSプロンプトのメニューが表示されます。

3 メニューから「プロパティ」を選択します。

「MS-DOSプロンプトのプロパティ」画面が表示されます。

4 「その他」タブをクリックし、「ウィンドウがアクティブな場合」の「スクリーンセーバーを使う」の (オン) をクリックして (オフ) にします。

5 「OK」ボタンをクリックします。

6 【Alt】を押したまま【Enter】を押します。

ウィンドウ表示からフルスクリーン表示に切り替わります。

MS-DOS プロンプトがアクティブのときにスタンバイ状態(サスペンド)から復帰(レジューム)させても、画面が表示されない

【Alt】+【Tab】を押してタスクを切り替えると正常に動作するようになります。

ディスプレイの省電力機能を設定できない



ディスプレイの省電力機能は、「コントロールパネル」の「画面」で設定します。



ディスプレイは省電力機能に対応していますか？

省電力機能は、パソコン本体やパソコンに接続されている周辺機器の電源を詳細に設定し、電力消費を節減することができる機能です。なお、省電力機能に対応していないディスプレイでは、この機能は設定できません。ディスプレイが省電力機能に対応しているか、ディスプレイに添付されているマニュアルをご覧になり、確認してください。



「コントロールパネル」の「画面」でディスプレイの種類が表示されていますか？



1 「コントロールパネル」を開いて「画面」アイコンをダブルクリックします。
「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「設定」タブで「詳細」ボタンをクリックし、「モニタ」タブをクリックします。
「モニタ」タブに、「モニタ不明」と表示されているときは、省電力機能が使えません。使っているディスプレイの種類を指定してください。



3 「省電力モニタ」をクリックして (オン) にします。



ディスプレイの種類を指定するときには『活用ガイド ハードウェア編』PART2の「外部ディスプレイ」

-  →  プログラムを実行していたり、電話回線を使用していたりしませんか
ディスプレイの種類が表示されているときは、実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度設定をやり直してください。
電話回線を使用中のときは、回線を切ってください。

「ディスプレイの種類が指定されていません...」というメッセージが表示される

-  →  「ディスプレイの詳細プロパティ」ウィンドウにディスプレイの種類は表示されていますか？

- 1 「コントロールパネル」を開いて「画面」アイコンをダブルクリックします。
「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「設定」タブで「詳細」ボタンをクリックし、「モニタ」タブをクリックします。
「モニタ」タブに、「モニタ不明」と表示されているときは、省電力機能が使えません。使っているディスプレイの種類を指定してください。

参照 ▶ ディスプレイの種類を指定するには 『活用ガイド ハードウェア編』PART2の「外部ディスプレイ」

表示できるはずの高解像度を選べない

別売のディスプレイでは、プラグアンドプレイ(DDC)対応ディスプレイでも、ディスプレイの種類によっては、高解像度など、サポートしている表示モードの一部を選べないことがあります。


次の操作を行ってください。

- 1 ディスプレイを接続し、Windowsを起動します。
起動時にディスプレイが検出されたことを表すメッセージが表示されます。
- 2 「コントロールパネル」を開いて「画面」アイコンをダブルクリックします。
「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「設定」タブの「詳細」ボタンをクリックして「モニタ」タブをクリックします。
- 4 「オプション」の「プラグ アンド プレイ モニタを自動的に検出する」チェックボックスをクリックして (オフ)にします。

- 5 「OK」ボタンをクリックし、もう一度「OK」ボタンをクリックします。
- 6 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。
「Windowsの終了」ウインドウが表示されます。
- 7 「再起動」を選び「OK」ボタンをクリックします。
Windowsが再起動します。
- 8 「コントロールパネル」を開き「画面」アイコンをダブルクリックします。
「画面のプロパティ」ウインドウが表示されます。
- 9 「設定」タブをクリックします。
- 10 「詳細」ボタンをクリックし、「モニタ」タブをクリックして「変更」ボタン
をクリックします。
ここから先は、表示された画面により手順が異なります。

「デバイスの選択」の画面が表示された場合

- 11 「製造元」でディスプレイの製造元を選び、「モデル」でディスプレイの
種類を選びます。
接続したディスプレイの種類がディスプレイ一覧に表示されないときは、
「製造元」で（標準モニタの種類）を選び、「モデル」で接続したディ
スプレイがサポートしている解像度を選びます。
- 12 「OK」ボタンをクリックします。
- 13 「閉じる」ボタンをクリックします。

 **チェック!!** 「リフレッシュレート」の画面が表示された場合は「OK」ボタンをクリックしてくだ
さい。再度「リフレッシュレート」の画面が表示されますので、「はい」ボタンをク
リックしてください。

- 14 「画面のプロパティ」の「OK」ボタンをクリックします。

「デバイス ドライバの更新ウィザード」の画面が表示された場合

- 11 「ドライバの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)」を選び「次
へ」ボタンをクリックします。
- 12 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールす
るドライバを選択する」を選び「次へ」ボタンをクリックします。
- 13 「すべてのハードウェアを表示」を選びます。

14 「製造元」でディスプレイの製造元を選び、「モデル」でディスプレイの種類を選びます。


接続したディスプレイの種類がディスプレイ一覧に表示されないときは、「製造元」で(標準モニタの種類)を選び、「モデル」で接続したディスプレイがサポートしている解像度を選びます。

15 「次へ」ボタンをクリックします。

16 「次へ」ボタンをクリックします。

17 「完了」ボタンをクリックします。

18 「閉じる」ボタンをクリックします。

 **チェック!!** 「リフレッシュレート」の画面が表示された場合は「OK」ボタンをクリックしてください。再度「リフレッシュレート」の画面が表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。

19 「画面のプロパティ」の「OK」ボタンをクリックします。

ディスプレイに何も表示されない



 →  ディスプレイの輝度(明るさ)は適切ですか?

明るくするには

【Fn】+【F8】を押す

暗くするには

【Fn】+【F9】を押す

 →  液晶ディスプレイで表示できない解像度に設定されていませんか?

強制的に本機の電源を切ったあと、セーフモードでWindowsを起動して、解像度を設定しなおしてください。

 **参照**

- ・強制的に電源を切る方法 「強制的に終了させたい」(p.119)
- ・セーフモードでWindowsを起動する方法 「セーフモードでWindowsを起動する」(p.174)
- ・解像度を設定する方法 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「液晶ディスプレイ」

☹️➡️😊 別売のディスプレイが接続されていませんか？

別売のディスプレイを接続し、画面の出力先が「CRT」になっているときは、液晶ディスプレイには画面が表示されません。接続しているディスプレイの電源が入っていることを確認してください。



【Fn】+【F3】で画面の出力先を切り替えることができます。

☹️➡️😊 DirectXに対応したアプリケーションを実行しませんでしたか？

DirectXに対応した一部のゲームなどのアプリケーションを実行すると、画面が表示されなくなることがあります。アプリケーションの添付マニュアルを参照し、表示解像度を320×200ドット、640×400ドット以外に変更すると、障害を回避できることがあります。



320×200ドット、640×400ドットの解像度でしか使えないアプリケーションは、本機では正常に動作しない場合があります。

これらのチェックを行っても画面に何も表示されないときは、故障が考えられます。『121wareガイドブック』をご覧のうえ、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。

画面が真っ暗になった

☹️➡️😊 「コントロールパネル」の「電源の管理」で「モニタの電源を切る」を設定していませんか？

NXパッドかキーボードを操作すると元の画面が表示されます。元に戻らない場合は、スタンバイ状態(サスペンド)になっていることが考えられます。スタンバイ状態(サスペンド)から復帰(レジューム)させてください。

表示や色がおかしい

☹️➡️😊 Windowsの表示色を256色にしていませんか？

アプリケーションによっては、表示色を256色に設定していると、画面の色が正しく表示されない場合があります。次の操作をすると正しく表示されるようになることがあります。

- 1 デスクトップ上のウィンドウやアイコン、タスクバー以外の部分を右クリックします。
- 2 表示されたメニューから「アクティブ デスクトップ」をポイントします。
- 3 「Web コンテンツの表示」をクリックして、「Web コンテンツの表示」の左のチェックを外してください。

解像度や表示色を変更できない



「互換性の警告」の画面から本機を再起動しようとしませんでしたか？

「コントロールパネル」の「画面」アイコンをダブルクリックして解像度や表示色の設定を変えたときに、「互換性の警告」ウィンドウが表示されませんでしたか？「互換性の警告」ウィンドウで「新しい色の設定でコンピュータを再起動する」を選んで「OK」ボタンをクリックすると、本機を正常に再起動できない場合があります。一度強制的に本機の電源を切った後、もう一度電源を入れてください。

「互換性の警告」の画面が表示されている場合は次のように対処してください。

- 1 「再起動しないで新しい色の設定を適用する」を選んで「OK」ボタンをクリックします。
- 2 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックします。
- 3 「再起動」を選び「OK」ボタンをクリックします。
本機が再起動します。

スクリーンセーバー復帰時に保護エラーが表示された

以下の操作を行ってください。

- 1 エラーメッセージ中の「閉じる」ボタンをクリックする
- 2 「アクティブ デスクトップの修復」メッセージが表示された場合は、「アクティブ デスクトップの復元」ボタンをクリックする
画面が復元されます。
操作後、画面上のアプリケーションが一部消失したら、「画面のプロパティ」の「Web」タブでアプリケーションを再設定してください。

「システムのプロパティ」の「全般」タブに、使用しているCPUと違う名前が表示される

表示だけの問題であり、動作上は問題ありません。

NXパッド

何も反応しない、または反応が鈍い

キーボードのキーを押すと反応する

☹️ → 😊 スクロール領域で操作していませんか？

出荷時の設定では、NXパッドのスクロール機能が有効になっています。パッドのスクロール領域(右端、下)でポインタの移動やドラッグなどの操作をすることができません。スクロール機能のオン/オフは「コントロールパネル」を開き「マウス」アイコンをダブルクリックして表示される「マウスのプロパティ」ウィンドウの「ジェスチャー」タブで設定できます。

☹️ → 😊 指先やNXパッドが汚れていませんか？

指先やNXパッドに水分や油分がついていると、正常に動作しません。汚れを拭き取ってから操作してください。

☹️ → 😊 NXパッドの2カ所以上に同時に触れていませんか？

NXパッドの2カ所以上に同時に触れていると、正常に動作しません。

☹️ → 😊 NXパッドを使用しない設定になっていませんか？

BIOSセットアップメニューで「詳細」の「NXパッド&PS/2マウス」を「自動」または「両方」に設定してください。

参照 → BIOSセットアップメニューの設定 『活用ガイド ハードウェア編』のPART3「システムの設定」

☹️ → 😊 「マウスのプロパティ」で「ボタン設定」が変更されていませんか？

次の手順でボタンの設定を変更することができます。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「マウス」アイコンをダブルクリックします。
「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「ボタン」タブの「ボタン設定」で「左ボタン」「右ボタン」「左右ボタン」の設定を使いやすいように設定してください。
必ずどれか1つに「クリック」を設定してください。

3 「OK」ボタンをクリックします。

反応が鈍い

☹️ → 😊 ポインタの速度が遅くなっていませんか？

「コントロールパネル」を開き、「マウス」アイコンをダブルクリックして表示される「マウスのプロパティ」ウィンドウの「動作」タブで「速度」を調整してください。

キーボードのキーを押しても反応しない

☹️ → 😊 マウスポインタが砂時計の形 ⌚ に変わっていませんか？

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処理をしているので、NXパッドの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。

しばらく待ってもNXパッドの操作ができないときは、プログラムに異常が発生して動かなくなった（フリーズした）と思われます。アプリケーションを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは消去されます。

参照 → 強制終了をするときには「強制的に終了させたい」(p.119)

☹️ → 😊 【Ctrl】+【Alt】+【Del】を押して表示される「プログラムの強制終了」の画面で、ウィンドウのタイトル(キャプション)をクリックしませんでしたか？

「プログラムの強制終了」の画面のウィンドウのタイトル(キャプション)をクリックすると、キーボードやNXパッドの操作ができなくなる場合があります。操作を中断する場合は、必ず「キャンセル」ボタンをクリックするか、または【Esc】を押してください。

もしも操作ができなくなってしまった場合は、電源スイッチを約4秒以上操作し続けて本機を強制終了してください。

☹️ → 😊 コントロールパネルのキーボードの設定は適切ですか？

Mitsumi USB Quick Scroll Mouseを接続している場合は、下記のようにして設定を確認してください。

1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックします。

「システムのプロパティ」の画面が表示されます。

2 「デバイスマネージャ」タブをクリックして「Mitsumi USB Quick Scroll Mouse」をダブルクリックします。

- 3 「全般」タブの「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」が オフ) になっていることを確認してください。

チェック!! 「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」を オン) にすると、キーボードやNXパッドなどのポインティングデバイスの操作ができなくなる場合があります。

NXパッドが動作しない

誤動作防止のため、キー入力時にはNXパッドからの操作が無効になるように設定されています。

この設定を解除するには、次の手順で設定を変更してください。

- 1 「コントロールパネル」を開き「マウス」アイコンをダブルクリックします。
「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「タッピング」タブをクリックし、「キー入力時タップ・ポインタ移動しない」の オン) をクリックして オフ) にします。
- 3 「OK」ボタンをクリックします。

文字入力

キーボードのキーを押しても、何も反応しない

☹️ → 😊 マウスポインタが砂時計の形🕒に変わっていませんか？

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処理をしているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。

しばらく待ってもキーボードの操作ができないときは、プログラムに異常が発生して動かなくなった「フリーズした」と思われます。アプリケーションを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは消去されます。

参照 強制終了をするときには「強制的に終了させたい」(p.119)

☹️ → 😊 【Ctrl】+【Alt】+【Del】を押して表示される「プログラムの強制終了」の画面で、ウィンドウのタイトル(キャプション)をクリックしませんでしたか？

「プログラムの強制終了」の画面のウィンドウのタイトル(キャプション)をクリックすると、キーボードやNXパッドの操作ができなくなる場合があります。操作を中断する場合は、必ず「キャンセル」ボタンをクリックするか、または【Esc】を押してください。

もしも操作ができなくなってしまった場合は、電源スイッチを約4秒以上操作し続けて本機を強制終了してください。

別売のキーボードを接続したが、キーを押しても反応しない。使えないキーがある

☹️ → 😊 キーボードの設定は行いましたか？



設定していないときは、次の方法でキーボードの設定を行ってください。

👍 **チェック!!** この方法で設定すると別売のキーボードも使えますが、キーによっては使えなくなる場合があります。

1 「コントロールパネル」を開き「システム」アイコンをダブルクリックします。

「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックして「キーボード」の左の をクリックし、表示されたキーボード名をダブルクリックします。
- 3 「ドライバ」タブの「ドライバの更新」ボタンをクリックします。
デバイスドライバの更新ウィザードが表示されます。
- 4 「ドライバの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)」の を にし、「次へ」ボタンをクリックします。
- 5 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する」の (オフ) をクリックして (オン) にし、「次へ」ボタンをクリックします。
- 6 「ディスク使用」ボタンをクリックし、キーボードのマニュアルなどに記載されているフォルダを指定して「OK」ボタンをクリックします。
- 7 「次へ」ボタンをクリックします。
これ以降は画面の指示に従って設定してください。

 →  コントロールパネルのキーボードの設定は適切ですか？

Mitsumi USB Quick Scroll Mouse を接続している場合は、下記のように設定を確認してください。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックします。
「システムのプロパティ」の画面が表示されます。
- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックして「Mitsumi USB Quick Scroll Mouse」をダブルクリックします。
- 3 「全般」タブの「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」が (オフ) になっていることを確認してください。

キーボードで押したキーと違う文字が表示される

☹️➡️😊 キャップスロックキーランプ (A) が点灯していませんか？

キャップスロックキーランプ (A) が点灯している状態で【Shift】を押していないときは大文字、押しているときは小文字が入力されます。

【Shift】を押したまま【Caps Lock】を押してランプを消すと、【Shift】を押していないときは小文字、押しているときは大文字が入力される状態になります。

☹️➡️😊 ニューメリックロックキーランプ (1) が点灯していませんか？

ニューメリックロックキーランプ (1) が点灯しているときには、キー前面に印字されている数字や記号が入力されます。ニューメリックロックを解除すると、通常の文字が入力される状態になります。

ニューメリックロックの解除のしかた

【Num Lock】を押す

☹️➡️😊 入力したいモードになっていますか？

日本語入力と英字入力を切り替えたいときは、【Alt】を押したまま【半角 / 全角】を押します。

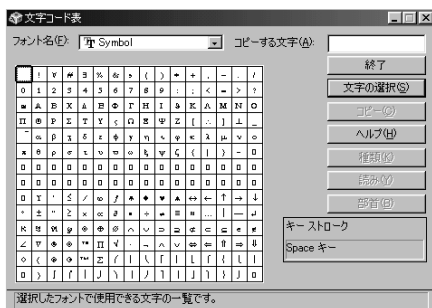
日本語入力モードでかな入力とローマ字入力を切り替えたいときは、【Ctrl】を押したまま【Caps Lock】を押します。

記号などで入力できない文字がある

日本語入力システムを使っても入力できないような文字は、文字コード表を使って入力します。

1 「スタート」ボタン「プログラム」「アクセサリ」「システム ツール」の「文字コード表」をクリックします。

「文字コード表」ウィンドウが表示されます。



- 2 文字コード表の文字をダブルクリックして、「コピー」をクリックし、文書を開いているアプリケーションの「編集」メニューの「貼り付け」を選びます。

メモ

貼り付け先でフォントの再指定が必要なものもあります。

参照 文字コード表を使うとき 文字コード表のヘルプ

MS-DOSプロンプトのとき、バックスラッシュ(¥)が入力できない

¥の代わりに¥を入力して代用することができます。

例) 英語モード >¥cd

日本語モード . . >¥cd

バックスラッシュ(¥)は、MS-DOSプロンプトが日本語モードの場合はキーを押しても入力できません。入力したい場合は次の手順で一度英語モードにしてください。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「MS-DOSプロンプト」をクリックします。

「MS-DOSプロンプト」の画面が表示されます。

- 2 「US」と入力して【Enter】を押します。

これで英語モードになります。日本語モードにもどす場合は、手順2で「JP」と入力してから【Enter】を押してください。

ファイル保存

ハードディスクに保存できない

☹️ → 😊 ディスクの空き領域を確認してください

「ハードディスクの空き領域が足りない」(p.162)に従って空き領域を増やしてください。ディスクの空き領域よりもサイズが大きいファイルは保存できません。

フロッピーディスクに保存できない

☹️ → 😊 フロッピーディスクがライトプロテクトされていませんか？

ディスクがライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。

参照 ライトプロテクトを解除するには「読み込みはできるが、書き込みができない」(p.160)

☹️ → 😊 ディスクの空き領域を確認してください

ディスクの空き領域が足りないときは、いらないファイルを削除するか、別のディスクを使ってください。ディスクの空き領域よりもサイズが大きいファイルは保存できません。

MOドライブなどを接続すると、より大容量のデータを扱うことができます。本機では、市販のMOドライブなどを接続することができます。

長いファイル名をつけられない。表示できない

☹️ → 😊 MS-DOS用やWindows 3.1用のソフトを使っていませんか？

Windows Me/Windows 98またはWindows 95用のソフトウェアを使っているときは、ドライブ名、フォルダ名、ファイル名を合わせて、半角で255文字までの長い名前を使えますが、MS-DOS用やWindows 3.1用のソフトウェアを使っているときは、フォルダやファイルに長い名前をつけることはできません。半角で8文字以内の名前にしてください。

インターネット / パソコン通信

接続できない

☹️ → 😊 URLが正しく入力されていますか？

入力したアドレスが間違っていると、「ページが見つかりません」などのメッセージが表示されて接続できません。

URL(http://... ではじまるアドレス)には、大文字、小文字の区別があります。すべて半角で入力し、コロン(:)、スラッシュ(/)、ピリオド(.)、チルダ(~)などが抜けないようにしてください。

☹️ → 😊 モデムがきちんとセットアップされていますか？

別売のモデムを新しく接続したときは、モデムのセットアップを行う必要があります。モデムのマニュアルをご覧ください、セットアップしてください。

☹️ → 😊 接続は正しくできていますか？

モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確認してください。

☹️ → 😊 電話回線の設定は正しいですか？

ご利用の電話回線がトーン式(プッシュ回線)かパルス式(ダイヤル回線)かをご確認ください。電話会社のご利用料金の明細書に、「プッシュ回線使用料」が記載されていたら、プッシュ(トーン)回線です。詳しくはNTTの116番にお問い合わせください。

また、ご利用の電話回線が外線発信の必要な場合は、外線発信番号が設定されているかをご確認ください。パソコンの回線の設定を「ダイヤルのプロパティ」ウィンドウで確認し、ご利用の電話回線に合わせます。

電話回線の設定は「コントロールパネル」を開き「テレフォニー」アイコンをダブルクリックして表示される「ダイヤルのプロパティ」ウィンドウで行ってください。



ご使用になる地域の市外局番が「0」ではじまる場合、最初の「0」を除いた番号を入力します。携帯電話 / PHS の場合は「000」を入力します

外線発信番号が必要な回線をご利用の場合は入力します

プッシュ回線の場合はトーンを、ダイヤル回線の場合はパルスを選択します

☹️ → 😊 ダイアルアップの設定は正しいですか？

プロバイダに接続するための正しい情報を設定する必要があります。ダイヤルアップの画面で、正しく設定できているかを確認してください。

☹️ → 😊 インターネットエクスプローラの接続設定は正しいですか？

1 「コントロールパネル」の「インターネットオプション」アイコンをダブルクリックします。

「インターネットのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「接続」タブをクリックし、「ダイヤルアップの設定」で「通常の接続でダイヤルする」が (オン) になっているか確認します。

☹️ → 😊 電話番号は正しいですか？

接続先の電話番号をもう一度確認してください。

☹️ → 😊 回線が混雑していませんか？

時間帯によっては回線が混んでいて接続できないことがあります。何度か接続し直してみるか、少し待ってから接続し直してください。また、何度接続し直しても接続できない場合には、アクセスポイントを変更してみてください。

☹️ → 😊 電話を使っていませんか？

電話と同じ回線に接続しているとき、電話を使っている間はインターネットに接続できません。電話を切ってから接続の操作を行ってください。

☹️➡️😊 キャッチホンサービスを受けていませんか？

キャッチホンサービスを受けている場合、モデムで通信中に電話がかかってくると、モデムによる通信が切れる場合があります。この場合は、もう一度接続し直してください。通話中にかかってきた電話を転送・録音する、キャッチホンIIというサービスを利用すると通信が切れることはありません。

☹️➡️😊 電話回線を使うアプリケーションが他に起動していませんか？

電話回線を使うアプリケーションが他にも起動していると、インターネットに接続できないことがあります。そのアプリケーションを終了させたあと、接続の操作を行ってください。

☹️➡️😊 FAXモデムは動作していますか？

デバイス マネージャの画面を表示して(p.173) FAXモデムが正しく認識されているかを確認してください。

FAXモデムのアイコンが表示されていなかったり、アイコンに赤い「×」や黄色い「！」や緑の「？」がついているときは、正しく認識されていません。Windowsのヘルプを参照して、「×」や「！」や「？」がついていない状態にしてください。

「モデムが正しく応答していません。モデムが電話およびコンピュータに正しく装着されているか確認してください。」と表示される

☹️➡️😊 ポート(COM値)は接続されていますか？

- 1 「コントロールパネル」を開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。
「モデムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 使っているモデムをクリックして「プロパティ」でポートの欄に接続しているポートが表示されているか確認してください。
通信ソフトの設定とCOMの値を確認してください。

モデムが外付けのとき

モデムの電源と接続を確認してください。

参照 ▶ 周辺機器のマニュアル

 →  他にも電話回線を使うアプリケーションを起動していませんか？

他にも電話回線を使うアプリケーションを起動している場合は、そのアプリケーションを終了してからインターネットに接続してください。

文字がおかしくなったり、データの送受信にエラーが発生する

 →  通信相手との通信条件は正しいですか？

通信相手の通信条件(最大通信速度、エラー訂正手順など)を確かめて、通信速度を下げるなどの設定をしてください。詳しくは、通信ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。

 →  本機の近くにテレビやラジオなどがありますか？

テレビやラジオなどは、本機から遠ざけて使ってください。
本機の近くにテレビやラジオなどがあると、本機とモジュラーコンセントを接続するモジュラーケーブルがノイズの影響を受けて、正しく通信ができないことがあります。

Outlook Expressで送ったメールが文字化けしていたとき
メールの送信形式をテキスト形式にしてください。
ご購入時の状態では、HTMLメールを送るように設定されています。送信先の相手の電子メールソフトがHTMLメールに対応していない場合、HTML形式の読みにくいメールになってしまいます。メールの送信形式を単純なテキスト形式にするには次のように設定してください。

- 1 Outlook Expressの「ツール」メニューから「オプション」をクリックします。
- 2 「オプション」ウィンドウの「送信」タブをクリックします。
- 3 「メール送信の形式」の「テキスト形式」をクリックします。
- 4 「ニュース送信の形式」の「テキスト形式」をクリックします。
- 5 「OK」ボタンをクリックします。

これで送信形式が変更されました。

メモ

メールの返信を、送り先の電子メールソフトやニュースリーダーで表示できる形式で送るには、「受信したメッセージと同じ形式で返信する」をクリックして (オン) にします。

☹️➡️😊 半角のカタカナや特殊記号を使っていませんか？

半角のカタカナや特殊記号(丸付き数字や罫線文字など)は使わないでください。

☹️➡️😊 件名(サブジェクト)に漢字やひらがなを使っていませんか？

件名(サブジェクト)には、漢字やひらがななどの全角文字を使わないでください。文字化けの原因になることがあります。使うときは、18文字以内にしてください。

ファイルを添付したメールをうまく送れない

☹️➡️😊 メールに添付したファイルサイズが、加入しているインターネットプロバイダが許容するサイズより大きくありませんか？

インターネットサービスプロバイダによっては、送信できる添付ファイルのサイズを制限していることがあります。

このようなときは、メールに添付するファイルを圧縮ツールなどを使って圧縮してから送ってください。また、複数のファイルを一度に送るときは、分割して送ってください。メールサイズの上限については、加入しているインターネットプロバイダのサポート窓口で確かめてください。

メモ

圧縮ツールは、ファイルのサイズを小さく圧縮するアプリケーションです。インターネットのホームページや雑誌の付録などで配布されているものもあります。

☹️➡️😊 Outlook Expressで電子メール(添付ファイルを含む)を分割して送信する設定を行っていますか？

相手もOutlook Expressを使っている場合、次の手順を行うと、サイズが制限されているプロバイダのサーバーに、制限を超えるサイズの電子メール(添付ファイルを含む)を分割して送信できます。分割して送信された電子メールは受信先で結合され、1つの電子メールになります。

- 1 Outlook Expressの「ツール」メニューから「アカウント」をクリックします。
- 2 「メール」タブまたは「ニュース」タブをクリックし、アカウントを選択し、「プロパティ」をクリックします。
- 3 「詳細設定」タブをクリックし、「次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する」をチェックしてオンにします。

4 プロバイダが許可している最大のサイズを入力します。

メールのサイズの上限については、加入しているプロバイダにご確認ください。

☹️ → 😊 Outlook Expressでサーバーのタイムアウトまでの時間が短く設定されていませんか？

- 1 Outlook Expressの「ツール」メニューから「アカウント」をクリックします。
- 2 アカウントを選択し、「プロパティ」をクリックします。
- 3 「詳細設定」タブで「サーバーのタイムアウト」のつまみを右にドラッグして、時間を調節します。

「発信音がありません。」と表示された

☹️ → 😊 電話回線は正しく接続されていますか？

モジュラーケーブルが抜けていたり浮いていたりしませんか？

電話回線が正しく接続されていないときは、正しく接続し直してください。

☹️ → 😊 内線 / 外線の区別がある電話回線を使っていませんか？

受話器を取ったときに発信音が聞こえるかどうか確認してください。発信音が聞こえない、または通常の発信音(「ツー」という長い音)以外の音が聞こえる場合は、次の手順に従って設定してください。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「ダイヤルアップネットワーク」アイコンをダブルクリックします。
- 2 使用する接続先のアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックします。
- 3 「全般」タブの「接続方法」の「設定」ボタンをクリックします。使用しているモデムのプロパティウィンドウが表示されます。
- 4 「接続」タブの「接続オプション」の「トーンを待ってからダイヤルする」の (オン) をクリックして (オフ) にします。
- 5 「OK」ボタンをクリックします。
- 6 「OK」ボタンをクリックします。

7 使用する接続先のアイコンをダブルクリックします。

8 「ダイヤルのプロパティ」をクリックして、「外線発信番号」を入力します。
たとえば、0発信が必要な場合は、「外線発信番号」の「市内通話」と「市外通話」にそれぞれ「0」を入力します。

9 「OK」ボタンをクリックし、「キャンセル」ボタンをクリックします。

アプリケーションによっては独自に設定を保存している場合があります。このようなアプリケーションをお使いの場合は、各アプリケーションのマニュアルに従って設定を変更してください。

☹️ ➡️ 😊 加入電話回線以外の回線と接続していませんか？

加入電話回線以外と接続すると、本機が正しく動作しない場合があります。また、本機を破損するおそれがあります。

「接続ケーブルまたは回線がモデムに正しく接続されていないか、モデムの電源が入っていません」と表示された

☹️ ➡️ 😊 電話回線は正しく接続されていますか？

モジュラージャックが抜けていたり浮いていたりしませんか？電話回線が正しく接続されていないときは、正しく接続し直してください。

☹️ ➡️ 😊 トーンまたはパルスの設定は正しいですか？

電話回線にはトーン式（プッシュ回線）とパルス式（ダイヤル回線）の2通りがあります。次の手順に従ってお使いの電話回線にあった方を設定してください。

電話会社のご利用料金の明細書に、「プッシュ回線使用料」が記載されていたら、プッシュ（トーン）回線です。詳しくはNTTの116番にお問い合わせください。

1 「コントロールパネル」を開き「テレフォニー」アイコンをダブルクリックします。

「ダイヤルのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「ダイヤル方法」欄で「トーン」か「パルス」のいずれかを選択します。

3 「OK」ボタンをクリックします。

「回線が使用中です。しばらくしてからやり直してください。」と表示された

☹️➡️😊 電話回線が混み合っていないですか？

しばらく待ってからもう一度接続し直してください。

☹️➡️😊 トーンまたはパルスの設定は正しいですか？

電話回線にはトーン式(プッシュ回線)とパルス式(ダイヤル回線)の2通りがあります。p.148の「接続ケーブルまたは回線がモデムに正しく接続されていないか、モデムの電源が入っていません」と表示された手順に従って、お使いの電話回線にあった方を設定してください。

「ダイヤル先のコンピュータが応答しません。」と表示された

電話回線にはトーン式(プッシュ回線)とパルス式(ダイヤル回線)の2通りがあります。p.148の「接続ケーブルまたは回線がモデムに正しく接続されていないか、モデムの電源が入っていません」と表示された手順に従って、お使いの電話回線にあった方を設定してください。

「回線が混雑しているか、電話回線使用のお客様は、トーン/パルス、外線発信番号(“0”)の設定、ISDN回線使用のお客様は、同期/非同期設定に誤りがあります」と表示された

☹️➡️😊 電話回線の設定は正しいですか？

次の手順に従って回線の確認と設定を行ってください。

1 「コントロールパネル」を開き「テレフォニー」アイコンをダブルクリックします。

「ダイヤルのプロパティ」ウィンドウが表示されます。必要な項目を確認して設定してください。



ご使用になる地域の市外局番が「0」ではじまる場合、最初の「0」を除いた番号を入力します。携帯電話 / PHS の場合は「000」を入力します

外線発信番号が必要な回線をご利用の場合は入力します

ブッシュ回線の場合はトーンを、ダイヤル回線の場合はパルスを選択します

2 「OK」ボタンをクリックします。



ISDN回線の同期 / 非同期の設定は正しいですか？

「コントロールパネル」を開き、「ダイヤルアップネットワーク」アイコンをダブルクリックし、使用する接続先のアイコンを右クリックして、表示されるメニューの「プロパティ」をクリックすると、「接続方法」欄にドライバが表示されます。

一般に、「SYNC」という部分があれば同期、「ASYNCR」という部分があれば非同期です。また「128」という部分があれば128kbps接続です。これらがプロバイダが公開しているアクセスポイントの設定と同じか確認し、間違っているときは設定しなおしてください。

ダイヤラでダイヤルできない

「ダイヤラ」で正常にダイヤルできない場合は、「ダイヤル中」ダイアログボックスの「オプションの変更」ボタンをクリックし、「ダイヤルする番号」の先頭に表示されている「T」または「P」の文字を削除してからダイヤルし直してください。

モデムで電話できるか確認したい

正しく電話されているかどうか、モデムが電話している音で確認することができます。モデムから音がしなかったり、音が小さいときは次の手順で調整してください。

- 1 「コントロールパネル」を開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。
「モデムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「プロパティ」ボタンをクリックし、「全般」タブの「音量」を調整します。



・これを右にドラッグすると大きな音になります。
・「オフ」になっているとモデムからの音がしくなくなります。

- 3 「OK」ボタンをクリックし、「閉じる」ボタンをクリックします。



チェック!!

- ・モデムの音量設定が「オフ」になっていないのに電話をしてもモデムから音がしないときは、何らかの原因でモデムが動いていないことが考えられます。「接続できない」(p.142)をご覧ください。
- ・上記の方法でも解決しないときは、モデムの故障が考えられますので、『121wareガイドブック』をご覧のうえ、モデムの製造元、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。

「要求されたWebページは、オフラインで使用できません。」と表示される

「オフライン作業」をオン(チェックマークがついた状態)にしているときに、インターネットにアクセスしないと得られない情報を得ようとするこのメッセージが表示されます。ダイヤルアップ接続をして最新のインターネット情報を表示したいときは、「接続」をクリックしてください。そうでないときは、「オフライン継続」をクリックしてください。

「接続」をクリックすると、「オフライン作業」は解除されます。

インターネットエクスプローラや関連製品に関するサポート技術情報について知りたい



インターネットエクスプローラやその関連製品に関するサポート技術情報は、次の方法で調べることができます。

インターネットに接続し、インターネットエクスプローラやその関連製品の「ヘルプ」メニューをクリックし、オンラインサポートをクリックします。しばらくすると、Microsoft社のサポートページが表示されます。このあとは、そのページの説明にしたがって操作してください。

自動発着機能が作動しない

 →  接続は正しくできていますか？

モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確認してください。

 →  発信命令の送り方や条件は正しいですか？

モデムのマニュアルのATコマンドの項目や、使っている通信ソフトのマニュアルをご覧になり、発信命令の送り方や条件を確認してください。

モ ATコマンド一覧を見る方法

モデムが内蔵されているモデルでは、次のようにしてATコマンド一覧を参照することができます。

- 1 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
- 2 「名前」欄に「C:¥windows¥SCmodem¥Atc¥Html¥Atc000.HTM」と入力します。
- 3 「OK」ボタンをクリックします。

「自動メール受信の実行中にエラーが発生しました。」と表示された

自動受信が正しく行われなかった場合は、エラーメッセージが表示されます。この場合は、次のような原因が考えられますので、エラーメッセージの画面を閉じて、設定を確認してください。

- ・ メールパスワードの入力に誤りがあった
- ・ インターネット接続用のパスワードが保存されていなかった
- ・ メール自動受信を行う前に、メールソフトを終了していなかった
- ・ メールソフトにパスワードが保存されていなかった
- ・ メールソフトに複数のアカウントが登録されていた

インターネットエクスプローラを終了しても回線が切断されない

ダイヤルアップネットワーク接続の場合、インターネットエクスプローラを終了しても回線が接続されたままになることがあります。回線の切断が必要な場合は、インジケータ領域(タスクトレイ)の「ダイヤルアップネットワーク」アイコンを右クリックし、「切断」をクリックしてください。



ネットワーク(LAN内蔵モデルのみ)

ネットワークへの接続方法が分からない

『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「LAN(ローカルエリアネットワーク)」をご覧ください。リンクケーブルを接続してください。また、必要なネットワークソフトウェアを正しくセットアップしてください。

ネットワークに接続できない

☹️ → 😊 接続は正しくできていますか？

ネットワーク管理者に相談して、パソコンとハブがリンクケーブルで正しく接続されているかを確認してください。

☹️ → 😊 設定が間違っていないですか？

プロトコルやドメインワークグループなどの設定が間違っているか、またはコンピュータアカウントがプライマリドメインコントローラ上にありません。詳しくはネットワーク管理者に相談してください。

マイ ネットワークに「ネットワーク全体」のアイコンしか表示されない

マイ ネットワークに表示されるまでには、時間がかかることがあります。しばらく待ってから、「表示」メニューの「最新の情報に更新」をクリックしてください。

それでも表示されない場合は、ネットワークが正常に接続されていないか、ネットワークソフトウェアの設定が正しくありません。接続の方法やネットワークソフトウェアを確認してください。

マイ ネットワークに自分のコンピュータしか表示されない

マイ ネットワークに表示されるまでには、時間がかかることがあります。しばらく待ってから、「表示」メニューの「最新の情報に更新」をクリックしてください。それでも表示されない場合は、接続しようとしているドメインまたはワークグループが一致しているか確認してください。設定されているドメインまたはワークグループは、「コントロールパネル」の「ネットワーク」アイコンで調べることができます。

共有ドライブやフォルダが使えない

☹️➡️😊 「Microsoftネットワーク共有サービス」は組み込まれていますか？

「コントロールパネル」を開き、「ネットワーク」アイコンをダブルクリックして表示される「ネットワーク」ウィンドウの「ネットワークの設定」タブをクリックして確認してください。

「Microsoftネットワーク共有サービス」が組み込まれていない場合は、共有ファイルやフォルダを使うことはできません。このサービスは、「ネットワークの設定」タブの「ファイルとプリンタの共有」ボタンをクリックして設定すると使えるようになります。

☹️➡️😊 お客様のコンピュータが共有を行う設定になっていますか？

共有するドライブ、フォルダを設定してください。ネットワークに接続された他のコンピュータからお客様のコンピュータを利用するには、「共有する」の設定が必要です。

利用したいドライブ、フォルダを右クリックし、表示されたメニューの中から「共有」をクリックしてください。共有設定が行われるとドライブやフォルダのアイコンが変わります。

☹️➡️😊 共有ドライブやフォルダにアクセス権が設定されていますか？

共有ドライブやフォルダには、その所有者がアクセス権を設定できるようになっています。アクセス権が設定されている場合、全く利用できないか、読み取りのみ可能な設定、読み取りも書き込みも可能な設定と、いくつかのパターンが設定されます。

メモ

お客様が共有を設定した当初は「読み取り専用」の設定になっています。他のユーザから読み取りはできますが、書き込みはできません。



サウンド

光デジタルオーディオ(S/PDIF)出力からの音が鳴らない

- ☹️ → 😊 オーディオ機器と正しく接続されていますか？
本機の光デジタルオーディオ(S/PDIF)出力端子と、デジタルオーディオ機器の光デジタル入力端子が、市販のデジタルケーブルで正しく接続されているか確認してください。
- ☹️ → 😊 オーディオ機器のサンプリングレートが、本機のサンプリングレートに対応していますか？
本機の光デジタルオーディオ(S/PDIF)出力のサンプリングレートは48KHzです。接続先のオーディオ機器が48KHzのサンプリングレート入力に対応しているか確認してください。
- ☹️ → 😊 光デジタルオーディオ(S/PDIF)出力ができない設定になっていませんか？
購入時の状態では、光デジタルオーディオ(S/PDIF)出力機能はOFFになっています。
光デジタルオーディオ(S/PDIF)出力機能を使用する場合は、次のように設定してください。
- 1 「デバイスマネージャ」を開きます(p.173)
 - 2 「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」の **[+]** をクリックし、「SoundMAX Integrated Digital Audio」をダブルクリックします。
 - 3 「Settings」タブをクリックし、「AC-3 or PCM Audio」をクリックして **☑️** にします。
 - 4 「OK」ボタンをクリックします。
 - 5 「OK」ボタンをクリックします。

印刷

プリンタから印刷できない、プリンタから意味不明の文字が印字される

☹️➡️😊 プリンタの電源は、入っていますか？

プリンタのマニュアルを見て電源を入れてください。

☹️➡️😊 接続ケーブルが外れていたり、接触不良を起こしていませんか？

『活用ガイド ハードウェア編』PART2の「プリンタ」とプリンタのマニュアルに従って、本機とプリンタを接続し直してください。

☹️➡️😊 プリンタが用紙切れ、トナーやインク切れになっていませんか？

プリンタのマニュアルに従って用紙やトナー、インクを補充してください。

☹️➡️😊 使用したいプリンタが「通常使うプリンタ」になっていますか？

使用したいプリンタが「通常使うプリンタ」になっていないと、プリンタから印刷されなかったり予期しない内容が印字されることがあります。このようなときは、次の手順に従ってプリンタの設定を行ってください。

1 「スタート」ボタン 「設定」 「プリンタ」をクリックします。

「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

2 使用したいプリンタのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから「通常使うプリンタに設定」をクリックします。

3 「プリンタ」ウィンドウを閉じます。

これで設定が終了しました。

☹️➡️😊 プリンタが印刷可能な状態(オンライン)になっていますか？

プリンタの「印刷可」や「オンライン」の表示を確認してください。また、プリンタのマニュアルに従って設定を確認してください。

☹️➡️😊 プリンタのテスト印字はできますか？

プリンタには一般にテスト印字する機能があります。この機能を使ってプリンタの印字テストを行ってください。テスト印字ができないときは、プリンタの故障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。

☹️➡️😊 プリンタの製造元が推奨するプリンタケーブルを使っていますか？

プリンタによっては、プリンタの製造元の指定したケーブルを使わないと印刷がうまくいかないものがあります。プリンタのマニュアルをご覧ください。ケーブルを確認してください。

☹️➡️😊 使用したいプリンタ用のプリンタドライバがインストールされていますか？

新しくプリンタを使用するときは、プリンタドライバのセットアップが必要です。

参照 ▶ プリンタドライバのセットアップ プリンタのマニュアル

☹️➡️😊 プリンタドライバの設定は正しいですか？

プリンタドライバの設定によっては、正しく印刷されないことがあります。

参照 ▶ プリンタドライバの設定 プリンタのマニュアル

印刷しようとしたら「FAX送信」、「新しいメッセージの作成」などの印刷とは関係のないウィンドウが表示された

☹️➡️😊 使用したいプリンタが「通常使うプリンタ」になっていますか？

使用したいプリンタが「通常使うプリンタ」になっていないと、上記のようなウィンドウが表示されることがあります。

このようなときは、次の手順に従ってプリンタの設定を行ってください。

1 「スタート」ボタン 「設定」 「プリンタ」をクリックします。

「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

2 使用したいプリンタのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから「通常使うプリンタに設定」をクリックします。

3 「プリンタ」ウィンドウを閉じます。

これで設定が終了しました。



フロッピーディスク

「マイ コンピュータ」の3.5インチFDをクリックしたが、ディスクの内容が表示されない

☹️➡️😊 ディスクドライブのヘッドが汚れていませんか？

「A:ドライブにディスクを挿入してください。」と表示されたとき「キャンセル」ボタンをクリックし、ディスクを取り出し、別売のクリーニングディスクを使ってディスクドライブのヘッドをクリーニングしてください。クリーニング後、再び同じ現象が起きるときは、他のディスクを入れてみてください。このとき、他のフロッピーディスクをセットすると内容が表示されるときは、元のディスクの内容が壊れていると考えられます。復旧は困難です。

🔍 **チェック!!** 他のディスクをセットしても内容が表示されないときは、ディスクドライブの故障が考えられます。『121wareガイドブック』をご覧のうえ、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。

メモ

ディスクドライブのヘッドが汚れると、ディスクを読むことができなくなります。ひと月に一回を目安にクリーニングディスクを使ってクリーニングしてください。クリーニングディスクについては、『121wareガイドブック』をご覧のうえ、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。また、ディスクが壊れた場合に備えて、重要なデータは必ずバックアップ(コピー)をとっておくようにしましょう。

しばらくたって、「ドライブ A: のディスクはフォーマットされていません」と表示されたとき

セットされたディスクは、このパソコンでは読めないフォーマットのディスクか、フォーマットされていないことが考えられます。ディスクに必要なファイルが入っていないければ、「はい」ボタンをクリックしてフォーマットしてから使ってください。

また、Windows Me上で1.2MBでフォーマットされたフロッピーディスクを読むには、3モードフロッピードライブをセットアップする必要があります。添付の「アプリケーションCD-ROM Vol.2」の「¥Win98¥3modefd¥readme.txt」を参照してドライブをセットアップしてください。

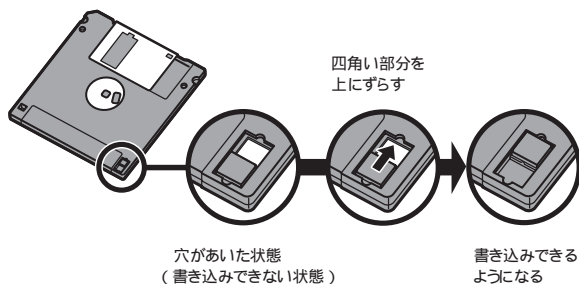
読み込みはできるが、書き込みができない

☹️ → 😊 ディスクがライトプロテクトされていませんか？

ディスクがライトプロテクトされていないかどうか確認してください。ライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。

メモ

フロッピーディスクには、記録されている内容を間違えて消したり、変更してしまわないように、書き込みを保護する機能(ライトプロテクト機能)があります。ファイルを保存するときは、ライトプロテクトノッチを書き込みできるはずらしてください。




システムディスクなど大切なディスクは、本当に書き込みをしていいか、もう一度確認しましょう。

2DDのフロッピーディスクに書き込みができない

2DDのフロッピーディスクを720Kバイトでフォーマットした場合、いったんフロッピーディスクを取り出し、もう一度入れ直してから使用してください。フォーマット後にフロッピーディスクを入れ直さずにファイルを書き込もうとすると、フォーマットが正常に終了していても、エラーが発生する場合があります。

なお、クイックフォーマットされたフロッピーディスクの場合は、この手順は必要ありません。

-  **チェック!!** 必要なディスクをフォーマットしてしまわないよう、十分注意してください。大切なデータが入っているディスクには、ライトプロテクトをかけておいてください。また、こまめにバックアップを取ることをおすすめします。

ディスクコピーやフォーマットができない

-  →  セットしたディスクの容量を確認してください

Windowsでは、1.2Mバイトでフォーマットされたディスクをディスクコピーしたり、フロッピーディスクを1.2Mバイトの容量でフォーマットしたりすることはできません。

次の手順でセットしたフロッピーディスクの容量を確認してください。

- 1 「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックします。
「マイ コンピュータ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「マイ コンピュータ」ウィンドウの「3.5インチFD」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。
「全般」タブでフロッピーディスクの容量を確認します。



ハードディスク

ハードディスクの空き領域が足りない

ハードディスクの空き領域を増やすには、次の方法があります。

ハードディスクを増設する

「ディスク クリーンアップ」でハードディスクの必要のないファイルを削除する

パソコンを使っていくと、「ごみ箱」に捨てたファイルやアプリケーションが作成する一時作業用ファイル、インターネットの一時保存ファイル、使わなくなったアプリケーションや、どのプログラムからも呼び出されていない「DLLファイル」などが蓄積され、ハードディスクが容量不足になることがあります。そのようなときは、「ディスク クリーンアップ」を使うと必要のないファイルを簡単に削除することができ、ハードディスクの容量を増やすことができます。ディスク クリーンアップについては、Windowsの「ヘルプ」で「ディスク クリーンアップ」をキーワードにして検索してください。

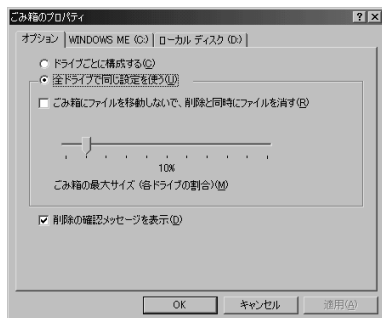
参照 ▶ 「ヘルプ」について Windowsの「ヘルプとサポート」

「ごみ箱」を空にする

削除したファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、デスクトップの「ごみ箱」に入っています。ごみ箱を空にすると、ごみ箱に入っていたファイルの分だけ、ハードディスクが空きます。ごみ箱を空にするときは、「ごみ箱」アイコンを右クリックして、メニューの「ごみ箱を空にする」をクリックします。ごみ箱を空にしてもアイコンが消えない場合は、「ごみ箱」アイコンをダブルクリックして、「表示」メニューの「最新の情報に更新」をクリックします。

「ごみ箱」の最大サイズを小さくする

ごみ箱の設定は、「ごみ箱」アイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」をクリックして、表示される「ごみ箱のプロパティ」ウインドウで行います。



チェック!! ゴミ箱の最大サイズを0%にすると、削除したファイルはゴミ箱に保管されずに消えてしまいます。

TEMPフォルダの中身を削除する

アプリケーションによっては、実行中に一時作業用ファイル(テンポラリファイル)を作成します。このファイルは、通常は、終了時に消去されますが、アプリケーションを強制終了すると、削除されません。一時作業用ファイルは、通常、Windowsフォルダの中のTEMPフォルダに作られます。

メモ

アプリケーションを実行中は、一時作業用ファイルは削除しないでください。アプリケーションが動かなくなることがあります。

インターネットエクスプローラのテンポラリファイルを削除する

インターネットエクスプローラで、既に表示したページを後で参照する必要がないときは、次の方法でハードディスクの空き領域を増やすことができます。

- 1 「インターネットエクスプローラ」を起動します。
- 2 「ツール」メニューから「インターネットオプション」をクリックします。

3 「全般」タブの「ファイルの削除」ボタンをクリックします。



ここをクリックします

4 「OK」ボタンをクリックし、もう一度「OK」ボタンをクリックします。

インストールされているアプリケーションを削除する

すぐに使わないアプリケーションをハードディスクから削除すると、ハードディスクの空き領域を増やすことができます。

参照

- ・ 添付アプリケーションの削除 PART2の「削除のしかた」
- ・ 別売のアプリケーションの削除 アプリケーションに添付のマニュアル

ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き領域が増えない

削除した「ごみ箱」にドラッグしたファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、「ごみ箱」に保管されます。「ごみ箱」に保管されているファイルをハードディスクから削除したいときは、「ごみ箱」アイコンを右クリックして表示されるメニューから「ごみ箱を空にする」をクリックしてください。

領域作成できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ない

カタログなどに記載されているハードディスクの容量は、1 M バイト=1,000,000バイトで計算しています。これに対し、ハードディスクを領域作成するときには、1Mバイト=1,024×1,024=1,048,576バイトで計算しているため、容量が少なく表示されることがありますが、故障ではありません。

Gバイト(ギガバイト)についても、同様の記述となっています。

スキャンディスクを実行するとリトライ(再試行)をくりかえし、エラーメッセージが表示されて終了してしまう

プリンタ監視ソフトなどの常駐ソフトが起動していると、常駐ソフトが頻繁にファイルにアクセスするため、このような現象が起こります。スキャンディスクを実行する前に、これらの常駐ソフトを終了するか削除してください。

スキャンディスクで完全チェックを行うと、メッセージが表示されてスキャンディスクが中断される

Windowsがインストールされているドライブに対し、スキャンディスクで完全チェックを行うと、「Windowsまたはほかのプログラムがこのドライブに書き込み中であるため、再試行回数が10回に達しました。実行中のほかのプログラムを終了するとチェックが早くなります。今後もこの警告メッセージを表示しますか?」と表示され、スキャンディスクが中断される場合があります。このメッセージが表示されたときには、実行中のほかのアプリケーションを終了して、「はい」ボタンをクリックしてください。引き続きスキャンディスクが実行されます。

2つ以上の領域にわかれていた内蔵ハードディスクを1つの領域にしたい





FAT32ファイルシステムを適用して、ハードディスクの領域を作成してください

2Gバイト以上のハードディスクを1つの領域にするには、FAT32ファイルシステムを適用して、ハードディスクの領域を作成する必要があります。

参照▶ FAT32ファイルシステム 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「内蔵ハードディスク」

ハードディスクを2Gバイト程度しか領域確保できない

 →  FAT32ファイルシステムを適用してハードディスクの領域を作成してください

FAT32ファイルシステムを適用すると、一つの領域に2Gバイト以上の領域確保ができません。

参照▶ FAT32ファイルシステム 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「内蔵ハードディスク」

CD-ROM/CD-R/CD-RW/DVD-ROM

トレイを出し入れできない

☹️ → 😊 パソコンの電源は、入っていますか？

パソコンの電源を入れて、イジェクトボタンを押してください。電源が切れている状態では、出し入れできません。

電源が入っているのにディスクトレイが出てこないときは、『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「CD-R/RWドライブ・CD-R/RW with DVD-ROMドライブ」をご覧ください、ディスクを強制的に出してください。

ディスクをセットしても自動起動しない

☹️ → 😊 ディスクは、自動起動に対応していますか？

自動起動に対応していないディスクは自動起動できません。ディスクのマニュアルで確認してください。

対応していないときは、Windowsのデスクトップ画面の「マイ コンピュータ」からCD-R/RWドライブまたはCD-R/RW with DVD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックして起動してください。

☹️ → 😊 自動起動が設定されていますか？

次の手順で確認します。

- 1 「コントロールパネル」を開き「システム」アイコンをダブルクリックします。
「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックして「CD-ROM」の左の⊕をクリックし、表示されたドライブ名をダブルクリックします。
- 3 「設定」タブをクリックします。

- 4 「オプション」の「挿入の自動通知」のチェックボックスがチェックされていない場合は、 (オン) にします。



ここが (オン) になっていないと自動起動ができません。

メモ

自動起動の設定を解除する場合は、「挿入の自動通知」のチェックボックスを (オフ) にします。

- 5 「OK」ボタンをクリックして、次に表示された画面で「閉じる」ボタンをクリックします。

再起動を促すメッセージが表示されます。

- 6 「はい」ボタンをクリックして本機を再起動します。

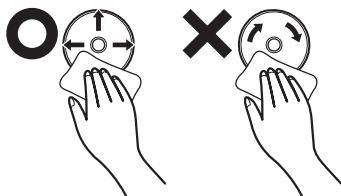
データを読み出せない、音楽CDの再生中に音飛びする

- ☹️ → 😊 ディスクは正しくセットされていますか？

ディスクの表裏を確認して、ディスクトレイの中心の軸にきちんとセットしてください。

- ☹️ → 😊 ディスクが汚れていませんか？

ディスクが汚れているときは、乾いた柔らかい布で内側から外側に向かって拭いてから使ってください。



☹️➡️😊 ディスクに傷が付いていませんか？

傷がついているディスクは使えないことがあります。

メモ

添付されているディスクに傷がついて使えなくなったときなどは、有料で交換いたします。

☹️➡️😊 ディスクがセットされているドライブに何らかの振動を与えませんでしたか？

振動を与えないようにして、操作をやり直してください。

☹️➡️😊 このパソコンで使えるディスクかどうか確認してください

このパソコンで使えるディスクを使ってください。

アプリケーションなどのCD-ROMは、一般にOSごとに専用のものが用意されています。例えば、Windowsを使うときは、Windowsに対応したCD-ROMを使ってください。

☹️➡️😊 音楽CDを再生中にフロッピーディスクを出し入れしませんでしたか？

音楽CDを再生中にフロッピーディスクを出し入れすると、音飛びの原因となります。

音楽CDの再生中はフロッピーディスクを出し入れしないでください。

再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生されない

☹️➡️😊 動画データ再生中に、他のアプリケーションを実行していませんか？

他のアプリケーションを終了させてください。

動画データのCD-ROMの再生には、パソコンの処理能力が多く必要になります。このため、複数のアプリケーションを同時に使うと動画データの処理が追いつかなくなり、画像がとぎれたり、なめらかに再生されなくなったりします。

☹️➡️😊 再生中に、ウィンドウの大きさや位置を変えませんでしたか？

動画データの再生中にウィンドウの大きさや位置を変えると、音飛びや画像の乱れの原因になります。いったん動画の再生を停止してから操作してください。

メモ

アプリケーションによっては本機のメモリを増設すると、再生がよりなめらかになるものもあります。

動画の再生中に画面が消えてしまう

ビデオCDなど、MPEG形式の動画を再生中に省電力機能などが働くと、再生画面が消えてしまいます。動画を再生するときは、省電力機能やパワーマネージメント機能をオフにしてください。

音楽CD再生中に音楽が止まってしまう

音楽CD再生中に省電力機能などが働くと、音楽が止まってしまいます。音楽を再生するときは、省電力機能やパワーマネージメント機能をオフに設定してください。

CD-R/RWドライブ・CD-R/RW with DVD-ROMドライブのドライブ番号を変えたい

本機に標準で装備されているCD-R/RWドライブ・CD-R/RW with DVD-ROMドライブのドライブ番号は、Eドライブに設定されていますが、次のようなときにはドライブ番号が変更されます。

- ・別売のCD-ROMドライブ・CD-R/RWドライブ・DVD-ROMドライブを増設したとき
- ・CD-R/RWドライブ・CD-R/RW with DVD-ROMドライブの設定を変更したときなど

ドライブ番号を変更する場合は、次のように操作してください。

- 1 「コントロールパネル」を開き「システム」アイコンをダブルクリックします。
「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「CD-ROM」の左の \oplus をクリックし、表示されたドライブ名をダブルクリックします。
- 3 「設定」タブをクリックします。

- 4 「予約ドライブ文字」の「開始ドライブ文字」の▼をクリックして表示された一覧の中から選びます。



終了ドライブ文字も自動的に変更されます。



特に指定しなければ、CD-R/RWドライブ・CD-R/RW with DVD-ROMドライブのドライブ番号は、最後のハードディスクドライブの次の番号が割り当てられます。



例：最後のハードディスクがDドライブのとき、Eドライブが割り当てられる

- 5 「OK」ボタンをクリックして、次に表示された画面で「閉じる」ボタンをクリックします。
- 6 Windowsの再起動を促すメッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリックして再起動します。

CD-ROMの読み取りエラーメッセージが表示されたら

CD-ROMを使用するプログラムを実行中に、ディスクを取り出すと、エラーメッセージが表示されます。取り出したディスクをセットし直して、【Enter】を押してください。なお、このメッセージ内でシリアル番号が表示されることがありますが、無視してください。



CD-R/CD-RWに書き込み中にエラーになった

-  →  書き込み中にスクリーンセーバーが起動したり、本機がスリープ状態になったりしませんでしたか？

Easy CD Creatorなどのトラックアットワンス方式やディスクアットワンス方式のCD-R書き込みソフトを使って、CD-R/CD-RWにデータの書き込みを行う場合、他のアプリケーションが起動していたり、省電力機能が働くと、書き込みエラーになることがあります。

CD-R/CD-RWに書き込みを行う場合には、以下の操作をおすすめします。

- ・ スクリーンセーバーを起動させないようにする
- ・ スリープ状態に移行させないようにする
- ・ 他のアプリケーションを終了する
- ・ 常駐プログラムをオフにする

-  →  ACアダプタを接続していますか？

CD-R/CD-RWにデータを書き込んでいるときにバッテリーの残量がなくなると、データの書き込みに失敗します。CD-R/CD-RWにデータを書き込むときには、かならずパソコンにACアダプタを接続してお使いください。

周辺機器

別売の周辺機器を取り付けたが動作しない。別売の周辺機器を取り付けたらパソコンが起動しなくなった。他の機能が使えなくなった

☹️ → 😊 正しく接続されていますか？

コネクタやネジがゆるんでいないか確認してください。

☹️ → 😊 割り込みレベルなどの設定は正しいですか？

周辺機器には、取り付けるときに、割り込みレベル、DMAチャンネルなどの設定が必要なものがあります。

周辺機器が使う割り込みレベルがすでに使われていると、パソコンが起動しなくなったり、動作が不安定になったりします。割り込みレベルが重ならないように、どちらかの設定を変更してください。

周辺機器の割り込みやドライバなどの設定は、「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックして表示される「システムのプロパティ」ウインドウの「デバイスマネージャ」タブで確認します。

メモ デバイスマネージャの表示方法

1 「コントロールパネル」を開いて「システム」アイコンをダブルクリックします。

「システムのプロパティ」ウインドウが表示されます。



画面はモデルによって多少異なります

2 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

デバイスマネージャの画面が表示されます。



画面はモデルによって多少異なります

参照▶ 割り込みレベル、DMAチャネル 『活用ガイド ハードウェア編』PART4の「割り込みレベルとDMAチャネル」

取り付けた周辺機器のところに赤い「×」や黄色い「！」や緑の「？」が付いているときは、その周辺機器が何らかの理由で正常に動作していないことが考えられます。

☹️ → 😊 周辺機器の設定は正しいですか？

周辺機器によっては、設定スイッチの変更やドライバなどのインストールが必要な場合があります。

参照▶ 周辺機器のマニュアル

トラブルをおこしたドライバを削除し、正しいドライバをインストールするときには、セーフモードでWindowsを起動して、次の操作にしたがって設定してください。

セーフモードでWindowsを起動する

1 本機の電源を入れます。

「NEC」のロゴ画面が表示されます。

2 すぐに【Ctrl】を押し続けます。

「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示されず。



【Ctrl】を押し続けても「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示されない場合は、再起動してNECのロゴが表示されたあと、すぐに【F8】を何回か押してください。

3 「3.Safe mode」を選び、【Enter】を押します。

Windowsが起動し、「ヘルプとサポート」の「セーフモードに関するトラブルシューティング」が表示されます。



セーフモードで起動しなかった場合は、もう一度、上記の手順を実行してください。

取り付けた周辺機器のドライバを無効にする

1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックし、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

デバイスマネージャの画面が表示されます。

2 取り付けた周辺機器のアイコンをダブルクリックします。

3 「全般」タブをクリックして「すべてのハードウェア プロファイルを使用する」の (オン) をクリックして (オフ) にします。

4 「OK」ボタンをクリックします。

Windowsを再起動すると、通常モードで起動します。



周辺機器を使いたいときはドライバを更新する

周辺機器の最新のドライバを用意してください。

1 上記の「取り付けた周辺機器のドライバを無効にする」の手順1～2を行います。

2 「ドライバ」タブをクリックして「ドライバの更新」ボタンをクリックします。以降は画面の指示にしたがってください。

プラグアンドプレイ対応の周辺機器のドライバをインストールしたが、デバイスマネージャの画面に黄色い「！」が表示され、周辺機器が動作しない

 →  ドライバをインストールした後、本機を再起動しましたか？

PCカードなどのプラグアンドプレイに対応した周辺機器のドライバをインストールした場合は、本機を再起動した後、周辺機器が使えるようになります。ドライバをインストールした後、本機を再起動してください。

Windows Updateをしたが、以前の状態に戻したい

Windows Updateをしたあとに以前の状態に戻したいときは次の操作にしてください。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「システム ツール」 「システム情報」をクリックします。
- 2 メニューバーの「ツール」をクリックして「更新ファイルのアンインストール」をクリックします。

アプリケーション

パソコンの動作が遅い。パソコンが動かない

☹️ → 😊 リソースが不足していませんか？

パソコンのシステムリソースが不足すると動作が不安定になり、フリーズすることがあります。次の手順でシステムリソースの空き容量を確認してください。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「システム ツール」 「リソース メーター」をクリックします。
- 2 「リソース メーター」の画面が表示された場合は、「OK」ボタンをクリックします。

画面右下のインジケータ領域(タスクトレイ)にが表示されます。

が赤くなっている場合はリソース不足です。

以下の操作を行い、システムリソースの空きを確保してください。

起動中のアプリケーションを終了する

複数のアプリケーションを同時に起動すると、リソースの空き容量が少なくなります。起動中のアプリケーションを終了してください。

また、ファイルサイズの大きい壁紙を使用している場合にも、パソコンの動きが遅くなる場合があります。この場合は、ファイルサイズの小さい壁紙に変更してください。また、「リソースが足りません」というようなメッセージが表示されて、終了したいアプリケーションが選択できないときは、次の手順でアプリケーションを終了してください。

- 1 【Alt】を押しながら【Tab】を押します。
ウィンドウが表示されます。
- 2 【Alt】を押したまま【Tab】を押してアプリケーションを選択し、【Alt】を離します。
- 3 タスクバーに表示されているアプリケーション名を右クリックします。
メニューが表示されます。

4 「閉じる」をクリックします。

これでアプリケーションを終了することができます。

作成中のデータなどがある場合は、保存の確認をするメッセージが表示されますので、メッセージにしたがって操作してください。

常駐アプリケーションを終了する

画面右下のインジケータ領域(タスクトレイ)にある使っていない常駐アプリケーションのアイコンを右クリックし、アプリケーションを終了する項目(アプリケーションによって異なりますが、「終了」「終了する」などが一般的です)をクリックしてアプリケーションを終了してください。

アプリケーションを終了してもリソースが不足している場合

アプリケーションを終了してもリソースが不足している場合があります。

この場合は、Windowsを再起動してください。

以上の操作をしても問題が解決しない場合、次の手順で常駐アプリケーションを非常駐にしてください。

常駐アプリケーションを非常駐にする

1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「システム ツール」 「システム情報」をクリックします。

2 「ツール」メニューの「システム設定ユーティリティ」をクリックします。

3 「スタートアップ」タブをクリックし、使用不可にしたいアプリケーションのチェックをはずします。

4 「OK」ボタンをクリックします。

「システム設定の変更」の画面が表示されます。

5 「はい」ボタンをクリックします。

本機が再起動します。



これで常駐アプリケーションが非常駐になります。



アプリケーションは省電力機能に対応していますか？


対応していないアプリケーションを使用中にスタンバイ状態(サスペンド)にすると、正常に動作しなくなることがあります。対応していないアプリケーションを使用中は、スタンバイ状態(サスペンド)にしないでください。

省電力機能を使って、電源を切ることができなくなったときには、約4秒以上電源スイッチを操作し続けて、強制的に電源を切ってください。

 →  アプリケーションの削除をしませんでしたか？

アプリケーションの削除を中断したあとに、そのアプリケーションが動作しなくなった場合は、本機を再起動してください。
それでも動作しない場合は、アプリケーションの再追加が必要です。

アプリケーションが起動しない

 →  アプリケーションを起動するのに必要なだけメモリは空いていますか？

複数のアプリケーションを同時に起動している場合
すでに複数の他のアプリケーションが起動しているときはそれらを終了してから、起動してください。それでも起動しないときは、本機を再起動してください。



メモ

複数のアプリケーションが起動していると、メモリが不足して、新たにアプリケーションを起動できなくなることがあります。

参照 ▶ アプリケーションの起動に必要なメモリ容量を調べるには アプリケーションのマニュアル



ファイルサイズの大きい壁紙を使用している場合

ファイルサイズの大きい壁紙を使用していると、メモリが不足してアプリケーションを起動できなくなることがあります。お使いの壁紙のファイルサイズを確認し、ファイルサイズの小さい壁紙に変更してください。

 →  アプリケーションは省電力機能に対応していますか？

対応していないアプリケーションを使用中にスタンバイ状態(サスペンド)にすると、正常に動作しなくなることがあります。対応していないアプリケーションを使用中は、スタンバイ状態(サスペンド)にしないでください。

省電力機能を使って、電源を切ることができなくなったときには、約4秒以上電源スイッチを操作し続けて、強制的に電源を切ってください。

 →  アプリケーションの削除をしませんでしたか？

アプリケーションの削除を中断したあとに、そのアプリケーションが動作しなくなった場合は、本機を再起動してください。



それでも動作しない場合は、アプリケーションの再追加が必要です。

フルカラーにするようにというメッセージが表示された



アプリケーションによっては、画面の表示色をフルカラーにしないと正常に動作しないものがあります。画面の表示色を変更してください。

参照▶ 画面の表示色を変更するには 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「液晶ディスプレイ」の「解像度と表示色を変更する」

アプリケーションをインストールできない

 →  アプリケーションはこのパソコンに対応していますか？

アプリケーションによっては、このパソコンでは動作しないものや、別売の周辺機器が必要なものがあります。アプリケーションのマニュアルで「動作環境」や「必要なシステム」を確認してください。

 →  アプリケーションのインストール先がAドライブになっていませんか？

インストール先をハードディスクのドライブ名(購入時の状態では、Cドライブ)に変えて、インストールし直してください。

 →  アクティブデスクトップをWebページで表示していませんか？

アクティブデスクトップをWebページで表示するように設定している場合、アプリケーションを正しくインストールできないことがあります。次の手順でアクティブデスクトップの設定を変更してください。

1 デスクトップ上の何も無いところで、右クリックします。

2 表示されるメニューから「アクティブデスクトップ」「Web コンテンツの表示」をクリックします。

「Web コンテンツの表示」の左側にチェックが付いていないことを確認してください。

☹️ → 😊 「インストール先のハードディスクが空き領域不足のためインストールできません」というようなメッセージが表示されませんでしたか？

アプリケーションを新しくインストールするときに、ハードディスクに一定の空き領域が必要な場合があります。アプリケーションに添付のマニュアルをご覧ください。ハードディスクに必要な空き領域を確認してください。ハードディスクの空き領域が足りないときは、空き領域のある他のドライブにインストールしてください。

参照 ハードディスクの空き領域を増やすには 「ハードディスクの空き領域が足りない」(p.162)

メモ

どうしてもハードディスクの空き領域を増やすことができないときは、セットアップ時にセットアップの方法を「最小」や「カスタム」にすることで、必要最低限の機能だけをインストールできるアプリケーションもあります。

☹️ → 😊 Windows Meに対応していないMS-DOS用、Windows 3.1用、またはWindows 95用、Windows 98用のアプリケーションをインストールしようとしていませんか？

MS-DOS用、Windows 3.1用、Windows 95用、Windows 98用のアプリケーションの中にはインストールできないものがあります。各アプリケーションの製造元にご確認ください。

再セットアップするときに、インストールするアプリケーションを選びたい

アプリケーションを選んで再セットアップすることはできません。再セットアップすると、購入したときにインストールされていたすべてのアプリケーションがインストールされます。インストールしたくないアプリケーションがあるときは、再セットアップしたあとで、削除してください。

Windows 95版やWindows 98版のアプリケーションをWindows Meでも使用したい

Windows 95版やWindows 98版のアプリケーションがWindows Meでもそのまま使えるかどうかはアプリケーションによって異なります。

本機にあらかじめインストールまたは添付されているアプリケーションの場合

アプリケーションの名称に「…for Windows 95/98」や「Windows 95/98版」などと記載されていたり、アプリケーションの画面やヘルプに「Windows 95/98」と記述されていても問題なく動作します。



市販されているアプリケーションの場合


Windows Meで問題なく使用できるかどうかについては、アプリケーションの購入元にご確認ください。

MS-DOS通信アプリケーションがうまく動作しない

MS-DOS通信アプリケーションは、「MS-DOSプロンプト」画面をフルスクリーンにして使用してください。

ワンタッチスタートボタンを押してもアプリケーションが起動しない

 →  「ワンタッチスタートボタン」の設定を確認してください

インジケータ領域(タスクトレイ)の  をダブルクリックし、表示された「ワンタッチスタートボタンの設定」の画面で設定を確認してください。

参照 ▶ ワンタッチスタートボタンを設定する 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「ワンタッチスタートボタン」

その他

日付と時刻を確認する

☹️ → 😊 内蔵のカレンダー用電池は十分に充電されていますか？

本機の内蔵時計は、カレンダー用電池で動いています。内蔵のカレンダー用電池が十分に充電されていないと、日付や時刻が正しく表示されないことがあります。本機購入後すぐや、本機を2カ月以上使用しないでいた後などには、本機のACアダプタを約40時間以上接続したままにしてカレンダー用電池を充電してから、次の手順に従って日付と時刻をもう一度設定し直してください。

1 「コントロールパネル」を開き「日付と時刻」アイコンをダブルクリックします。

「日付と時刻のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 正しい日付と時刻をそれぞれクリックして選びます。

ここをクリックして年と月を合わせます

日にちをクリックします

時、分、秒が表示されている部分をクリックしてカーソル(|)を表示させてからここをクリックすると、時刻が設定できます

3 「OK」ボタンをクリックします。

これで正しい日付と時刻が設定されました。

MS-DOS プロンプトを利用したい

「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「MS-DOSプロンプト」をクリックしてください。

Windows Me起動ディスクを作成したい

Windows Me起動ディスクは、Windowsがハードディスクから正しく起動できなかったときに、フロッピーディスクドライブから起動するために使うものです。

Windows Me起動ディスクは、次の手順で作成します。

- 1 「コントロールパネル」を開き「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックします。
「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「起動ディスク」タブで画面の指示に従って起動ディスクを作成します。

Windows Me起動ディスクからパソコンを起動したい

- 1 本機の電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたらすぐにフロッピーディスクドライブにWindows Me起動ディスクをセットします。
「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示されます。
- 3 「Start computer with CD-ROM support.」が選択されていることを確認して、【Enter】を押します。
「キーボードのタイプを判定します」と表示されます。
- 4 【半角 / 全角】キーを押します。
しばらくすると、「A: ¥ > _」と表示されます。
これで、Windows Me起動ディスクからのパソコンの起動が完了しました。
もう一度ハードディスクから起動したいときは、ディスクドライブからWindows Me起動ディスクを取り出して、本機の電源を入れ直してください。

「追加情報 READMEファイル」を参照したい

「スタート」ボタン 「NEC電子マニュアル」 「追加情報」をご覧ください。

「ネットウォッチャー」や「ケーブル接続」の機能を利用できない

 ➔  ネットワークの設定はされていますか？

「ネットウォッチャー」や「ケーブル接続」の機能を利用するには、ネットワークの設定が必要です。

ご使用になるネットワーク環境にあわせて、「コントロールパネル」を開いて「ネットワーク」アイコンをダブルクリックし、「クライアント」 「アダプタ」 「プロトコル」の設定を行ってください。

P A R T

5

付録

ここでは、本機の機能に関連した補足情報を記載してあります。

他のOSを利用する

Windows 2000 Professionalを使う

チェック!! 本機にインストールされているソフトウェア、および添付のソフトウェアは、Windows 2000では利用できません。

本機で別売のWindows 2000 Professionalを使う場合の手順や注意事項については、添付の「アプリケーションCD-ROM Vol.2」をCD-ROMドライブにセットして下記のファイルをご覧ください。

- ・ セットアップ手順
¥Win2K¥Setup.txt
- ・ セットアップ時の注意事項
¥Win2K¥Readme.txt

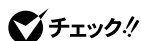
セットアップ中にはファイルが見られなくなる場合がありますので、印刷してご利用になることをおすすめします。

- チェック!!**
- ・ Windows 2000をセットアップした後に【メール】ボタンや【インターネット】ボタンを押すと、「インターネット接続ウィザード」が起動します。インターネットの接続設定が完了すると【メール】ボタンにはOut look Express、【インターネット】ボタンにはインターネットエクスプローラが割り当てられ、それぞれのボタンを押したときにこれらのソフトが起動するように設定されます。
 - ・ 通常使用するメールソフトを変更する場合には、「コントロールパネル」を開き、「インターネットオプション」アイコンをダブルクリックして表示される画面で「プログラム」タブをクリックし、使用するメールソフトを設定してください。
 - ・ 通常使用するブラウザを変更するには、ブラウザのインストール時、または起動時に設定を変更してください。
 - ・ Windows 2000使用時には、【メール】ボタンや【インターネット】ボタンは、メールソフトやブラウザを起動するための専用ボタンとなり、これ以外の機能を割り当ててはできません。
 - ・ Windows 2000使用時には、「デバイスマネージャ」の「キーボード」や、「コントロールパネル」の「キーボード」の「ハードウェア」タブに「101/102 英語キーボードまたはMicrosoft Natural PS/2 キーボード」と表示されますが、表示上の問題であり、実際の動作には影響ありません。

アフターケアについて

保守サービスについて

お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、ご購入元、NECフィールドイングの各支店、営業所などで承っております。お問い合わせ窓口やお問い合わせの方法など、詳しくは『121wareガイドブック』をご覧ください。



チェック!!

- ・ご購入元、NECフィールドイングの各支店、営業所などに本機の修理を依頼される際は、設定したパスワードは解除しておいてください。
- ・故障箇所によっては、本機ご購入後にハードディスクドライブやメモリ内に保存されたデータを完全には復旧できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

添付品の修復、再入手方法について

本機の添付品のうち、次のものは、修復、再入手が可能です(有料)。

- ・フロッピーディスク
- ・CD-ROM

■ パソコンの型名などは、紛失に備えて控えておくことをおすすめします。

消耗品と消耗部品について

本機の添付品のうち、消耗品と消耗部品は次のとおりです。

また、本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。

種類	概要	本機の場合
消耗品	使用頻度あるいは経過年数により消耗し、一般的には再生が不可能なもので、お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。保証期間内であっても、有料です。	バッテリーパック フロッピーディスク CD-ROM(媒体)
消耗部品 (有償交換部品)	使用頻度あるいは経過年数により消耗、摩耗、または劣化し、修理再生が不可能な部品です。NECフィールドイングの各支店、営業所などで交換し、お客様に部品代を請求するものです。保証期間内であっても有料の場合があります。	液晶ディスプレイ

本製品の譲渡について

本製品を第三者に譲渡される場合は、所定の条件に従ってください。また、譲渡を受けられたときには、所定の手続きに従って、「お客様登録」を行ってください。


譲渡されるお客様へ

本製品を第三者に譲渡(売却)するときは、以下の条件を満たす必要があります。

本機に添付される全てのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと


各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと

譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること(本機に添付されている「ソフトウェアの使用条件適用一覧」をご覧ください)

-  **チェック!!**
- ・パソコン内のデータには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように譲渡の際には、これらの情報を削除することをお勧めします。
 - ・ご登録されている製品を第三者に譲渡(売却)される場合は、121ware登録センター(TEL:0120-469-121)まで、ご連絡のうえ必ず登録削除の手続きをお願いいたします。

譲渡を受けられるお客様へ

「お客様登録」に必要な下記の事項を記入し、お手数ですが官製ハガキまたは封書でお送りください。ご連絡いただきましたお客様へは、適時、展示会、イベント、キャンペーン、セミナーなどのご案内や、ソフトメーカー様からの新作ソフトのご紹介等をお送りいたします。

-  **チェック!!**
- 「お客様登録申込書」が未使用で残っていても、「お客様登録申込書」は使わないでください。

記載内容

本体型名および保証書番号(本体背面または本機底部に記載の製造番号)および当社が添付しているフロッピーディスクラベル上の「Serial No.」(いずれのソフトも同一)

「Serial No.」がない場合は不要です。

以前に使用されていた方の氏名、住所、電話番号もしくは中古購入されたお店の名称、住所、電話番号


あなたの氏名、住所、電話番号

返送先

〒183-8501 東京都府中市日新町一丁目10番地 (NEC府中事業場)
NEC 121ware登録センター係行

本機の廃棄方法について

本機を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

-  **チェック!!** 一度ハードディスクに記憶されたデータは、「ごみ箱」から削除したり、ハードディスクをフォーマットしたりしても、復元できる場合があります。データを消去したい場合には、市販のソフトなどを使うことをおすすめします。



索引

トラブル解決 Q&A内容一覧

はじめて電源を入れたとき

セットアップの画面が表示されない	108
セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった	108
ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした)	109

電源を入れたとき

「Invalid system disk Replace the disk,...」と表示された	110
「Non-system disk or disk error」と表示された	111
カーソル以外、画面に何も表示されない	111
「Operating System not found」または「Please Insert Another Disk...」と表示された	111
ここに書かれていないその他のメッセージが表示された、またはピーツというエラー音がした	112
ディスプレイに何も表示されない	113
Windowsが起動しない	114
「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示された	115
「Windowsが正しく終了されなかったため、ディスクドライブにエラーがある可能性があります」と表示され、自動的にスキャンディスクがはじまった	115
パスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」と表示される	116
パスワードを忘れてしまった	116

電源を切るとき

正しい電源の切りかたを知りたい	118
Windowsが終了できない	118
強制的に終了させたい	119

省電力機能

自動的にスタンバイ状態(サスペンド)にならない	121
スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)からの復帰(レジューム)時、画面が表示されない	121
休止状態(ハイバネーション)にしようとするスタンバイ状態(サスペンド)になってしまう	121
休止状態(ハイバネーション)からの復帰(レジューム)に失敗した	122
スリープ状態から復帰(レジューム)したが、スリープ状態にする前の状態の画面が表示されない	123
スリープ状態にしておいたデータを復帰(レジューム)させようとしたら、画面が乱れて電源が切れた	123

バッテリー

ACアダプタを接続してもバッテリーの充電が始まらない	124
インジケータ領域(タスクトレイ)に電源アイコンが表示されない	124
フル充電したのに、バッテリー充電ランプが点灯する	125
バッテリー充電ランプが点滅する	125

表示

電源を入れてしばらくすると、画面が真っ暗になる	126
MS-DOS プロンプト画面がフルスクリーンになってしまった	126
MS-DOS プロンプト画面で、Windowsのスクリーンセーバーが起動した	126
MS-DOS プロンプトがアクティブのときにスタンバイ状態(サスペンド)から復帰(レジューム)させても、画面が表示されない	127
ディスプレイの省電力機能を設定できない	127
「ディスプレイの種類が指定されていません...」というメッセージが表示される	128
表示できるはずの高解像度を選べない	128
ディスプレイに何も表示されない	130
画面が真っ暗になった	131
表示や色がおかしい	131
解像度や表示色を変更できない	132
スクリーンセーバー復帰時に保護エラーが表示された	132
「システムのプロパティ」の「全般」タブに、使用しているCPUと違う名前が表示される	133

NXパッド

何も反応しない、または反応が鈍い	134
NXパッドが動作しない	136

文字入力

キーボードのキーを押しても、何も反応しない	137
別売のキーボードを接続したが、キーを押しても反応しない。使えないキーがある	137
キーボードで押したキーと違う文字が表示される	139
記号などで入力できない文字がある	139
MS-DOS プロンプトのとき、バックslash(¥)が入力できない	140

ファイル保存

ハードディスクに保存できない	141
フロッピーディスクに保存できない	141
長いファイル名をつけられない。表示できない	141

インターネット / パソコン通信

接続できない	142
「モデムが正しく応答していません。モデムが電話およびコンピュータに正しく装着されているか確認してください。」と表示される	144
文字がおかしくなったり、データの送受信にエラーが発生する	145
ファイルを添付したメールをうまく送れない	146
「発信音がありません。」と表示された	147
「接続ケーブルまたは回線がモデムに正しく接続されていないか、モデムの電源が入っていません」と表示された	148

「回線が使用中です。しばらくしてからやり直してください。」と表示された	149
「ダイヤル先のコンピュータが応答しません。」と表示された	149
「回線が混雑しているか、電話回線使用のお客様は、トーン/パルス、外線発信番号 (“0”)の設定、ISDN回線使用のお客様は、同期/非同期設定に誤りがあります」と表示された	149
ダイヤラでダイヤルできない	150
モデムで電話できるか確認したい	150
「要求されたWebページは、オフラインで使用できません。」と表示される	151
インターネットエクスプローラや関連製品に関するサポート技術情報について知りたい	152
自動発着機能が作動しない	152
「自動メール受信の実行中にエラーが発生しました。」と表示された	153
インターネットエクスプローラを終了しても回線が切断されない	153

ネットワーク(LAN内蔵モデルのみ)

ネットワークへの接続方法が分からない	154
ネットワークに接続できない	154
共有ドライブやフォルダが使えない	155

サウンド

光デジタルオーディオ(S/PDIF)出力からの音が鳴らない	156
-------------------------------	-----

印刷

プリンタから印刷できない、プリンタから意味不明の文字が印字される	157
印刷しようとしたら「FAX送信」、「新しいメッセージの作成」などの印刷とは関係のないウィンドウが表示された	158

フロッピーディスク

「マイ コンピュータ」の3.5インチFDをクリックしたが、ディスクの内容が表示されない	159
読み込みはできるが、書き込みができない	160
2DDのフロッピーディスクに書き込みができない	161
ディスクコピーやフォーマットができない	161

ハードディスク

ハードディスクの空き領域が足りない	162
ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き領域が増えない	164
領域作成できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ない	165
スキャンディスクを実行するとリトライ(再試行)をくりかえし、エラーメッセージが表示されて終了してしまう	165
スキャンディスクで完全チェックを行うと、メッセージが表示されてスキャンディスクが中断される	165
2つ以上の領域にわかれている内蔵ハードディスクを1つの領域にしたい	165
ハードディスクを2Gバイト程度しか領域確保できない	166

CD-ROM / CD-R / CD-RW / DVD-ROM

トレイを出し入れできない	167
ディスクをセットしても自動起動しない	167
データを読み出せない、音楽CDの再生中に音飛びする	168
再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生されない	169
動画の再生中に画面が消えてしまう	170
音楽CD再生中に音楽が止まってしまう	170
CD-R/RWドライブ・CD-R/RW with DVD-ROMドライブのドライブ番号を変えたい	170
CD-ROMの読み取りエラーメッセージが表示されたら	171
CD-R/CD-RWに書き込み中にエラーになった	172

周辺機器

別売の周辺機器を取り付けたが動作しない。別売の周辺機器を取り付けたらパソコンが起動しなくなった。他の機能が使えなくなった	173
プラグアンドプレイ対応の周辺機器のドライバをインストールしたが、デバイスマネージャの画面に黄色い「！」が表示され、周辺機器が動作しない	176
Windows Updateをしたが、以前の状態に戻したい	176

アプリケーション

パソコンの動作が遅い。パソコンが動かない	177
アプリケーションが起動しない	179
フルカラーにするようにというメッセージが表示された	180
アプリケーションをインストールできない	180
再セットアップするとき、インストールするアプリケーションを選びたい	181
Windows 95版やWindows 98版のアプリケーションをWindows Meでも使用したい	181
MS-DOS通信アプリケーションがうまく動作しない	182
ワンタッチスタートボタンを押してもアプリケーションが起動しない	182

その他

日付と時刻を確認する	183
MS-DOSプロンプトを利用したい	183
Windows Me起動ディスクを作成したい	184
Windows Me起動ディスクからパソコンを起動したい	184
「追加情報 READMEファイル」を参照したい	184
「ネットウォッチャー」や「ケーブル接続」の機能を利用できない	185

索引

英字

@niftyでインターネット 22, 44, 78
Acrobat Reader 25, 65, 86
AOL 22, 45, 79
BIGLOBE ページャ 21, 36, 76
CD-ROM 167
CD-R/RW 167
DION サインアップ 22, 47, 79
DirectCD 24, 62, 85
DVD-ROM 167
Easy CD Creator 24, 62, 85
Excel 19, 34
Hi-HO 入会プログラム 22, 48, 80
InfoSphere サインアップ 22, 49, 80
Internet Explorer 5.5 20
Jet-Audio Player 25, 64, 86
MS-DOS プロンプト 126, 183
NX パッド 134
OCN サインアップ 22, 50, 80
Office XP Personal 19, 34, 74
ODN サインアップ 23, 51, 81
Outlook 19, 34
Outlook Express 20
PC ポータル 21, 41, 77
RealPlayer 8 23, 55, 82
SANNET インターネットサービス 23, 52, 81
So-net 簡単スターター 23, 53, 82
VideoStudio 24, 59, 84
VirusScan 26, 71, 88, 94
Windows 2000 Professional 188
Word 19, 34

あ行

アイコン 73
アイモーニング 21, 42, 78
アフターケア 189
アプリケーション 16, 19, 177
印刷 157
インストラ-NX 29

インターネット 142
インターネットするならBIGLOBE 21, 35, 76
インターネット無料体験 20, 34, 75
ウイルス 92
駅すばあと 25, 67, 87
親子でね!っとりんく 21, 38, 77

か行

キーボード 137
強制的に電源を切る方法 119
携帯電話4N 26, 70, 88
コンピュータウイルス 92

さ行

サウンド 156
削除 72, 74
システムの復元 105
システムリソース 177
自動メール受信ユーティリティ 26
周辺機器 173
省電力機能 121
スキャンディスク 102, 165
スナップショット 24, 58, 84
セーフモード 174

た行

追加 32, 34
てきばき家計簿マム 25, 68, 87
デフラグ 103
電源 110, 118
トラブルチェックシート 201
ドラネットおためしメニュー 23

な行

日本語入力 139
ネットワーク 154

は行

ハードディスク 102, 162
パスワード 116
バックアップ 97

バックアップ-NX	29, 99
バッテリー	124
ビデオ登録君	24, 57, 83
表示	126
筆王	25, 66, 86
プリンタ	157
フロッピーディスク	159
ホームページデザイナー	22, 43, 78

ま行

メイルドール	23, 54, 82
メンテナンスウィザード	104
文字コード表	139
モデム	144, 150

ら行

ライトプロテクト	160
ライブフォト/i	23, 56, 83
リソース	177

わ行

ワンタッチスタートボタン	29, 182
--------------------	---------

トラブルチェックシート

お問い合わせにお答えするには、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な症状をお知らせいただく必要があります。

このシートに記入してからお問い合わせしていただくと、よりの確で迅速なお答えができます。ぜひ、記入してからお問い合わせください。

トラブルチェックシート1 あなたのパソコンの構成	
ハードウェア	
本体	
型名	
製造番号(パソコンの底部に記載されています)	
メモリの容量	MB(メガバイト)
メモリの容量を調べるには、マイコンピュータのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。「MBのRAM」という表示の「」がメモリの容量です。	
ハードディスクの容量	GB(ギガバイト)
ハードディスクの空き領域	MB(メガバイト) GB(ギガバイト)
ハードディスクの容量、空き領域を調べるには、マイコンピュータを開き、ハードディスクのアイコンを右クリックして、表示されるメニューの「プロパティ」をクリックしてください。使用領域や空き領域が表示されます。	
周辺機器 品名・型名(メーカー名)	
ディスプレイ	
プリンタ	
増設ハードディスク	
PCカード	
その他の周辺機器	
ソフトウェア	
OSのバージョンと発売メーカー	
Windows Me(バージョン)	
Windows 2000(バージョン)	
トラブルが起きたときに起動していたアプリケーション	

トラブルチェックシート2 具体的なトラブルの内容

どんなトラブルが起きましたか？ トラブルの内容を書いてください。

画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？
メッセージや番号を書いてください。

そのトラブルはどんなときに起きましたか？

パソコンを起動するたびに起きる

そのアプリケーションを起動するたびに起きる

特定の操作を行うと起きる

はじめて起きた

その他に気づいたことがあれば書いてください。



活用ガイド

ソフトウェア編

PC98-**NX** SERIES

LaVie

LL800R・LL700R
(Windows® Millennium Edition インストール)

初版 2001年5月

NEC

P

853-810028-136-A